

令和4年度  
青葉区区民意識調査  
調査結果報告書

令和5年3月

横浜市青葉区

## 目 次

<b>I 調査の概要</b> .....	3
1. 調査の目的 .....	4
2. 調査の方法 .....	4
3. 調査の項目 .....	4
4. 調査票回収結果 .....	4
5. 集計方法 .....	5
6. 調査結果の見方 .....	5
<b>II 調査の結果</b> .....	6
1. あなた自身について .....	7
2. 生活環境・定住意識・区や市への愛着について .....	14
3. 将来について .....	33
4. 地域と生活について .....	35
5. 防災について .....	46
6. 広報について .....	47
7. 健康について .....	49
8. 脱炭素化に向けた取組について .....	57
9. DX（デジタル・トランスフォーメーション）について .....	59
<b>III 調査票</b> .....	65

設問別 ページ対応一覧

	設問	頁
あなた自身について	F1 あなたの年齢をお答えください。	7
	F2 あなたの性別をお答えください。選択することに違和感のある場合は回答不要です。	7
	F3 あなたは結婚されていますか。配偶者の方はご健在ですか。	8
	F3-1 共働きをしていますか。	8
	F4 あなたの同居の家族形態はどれに当たりますか。	9
	F5 あなたにお子さんはいますか。いる場合、お子さんは次のどの段階に当たりますか。別居しているお子さんも含め全員について、それぞれお答えください。	9
	F6 あなたの同居の家族に65歳以上の方はいますか。(自分も含めて)	10
	F7 あなたの職業はどれにあたりますか。	10
	F7-1 あなたの職場・学校はどこにありますか。	11
	F8 あなたのお住まいは、この中のどれに当たりますか。	11
	F9 あなたは、青葉区(平成5年以前は緑区北部支所管内)にどのくらいの期間お住まいになっていますか。	12
		地区別
ライフステージ別		13
生活環境・定住意向・区や市への愛着	問1 あなたは、現在のお住まいの周辺の生活環境をどのように感じていますか。	14
	問2 あなたは、青葉区や横浜市に対して、愛着や誇りを感じていますか。青葉区、横浜市それぞれについてお答えください。	16
	問3 あなたが青葉区に住んだきっかけや理由は何ですか。	19
	問4 あなたは、青葉区に住みつづけたいと思いますか。	19
	問5 あなたが青葉区から転出することになるとするとそのきっかけは何だと思われませんか。会社の都合・仕事・結婚・学校などのやむを得ない理由以外でお答えください。	22
	問6 あなたは、将来、青葉区がどのようなまちであってほしいと思いますか。	22
	問7 あなたが青葉区に住むに当たって重視した点、住んでみて良かった点、良くないと感じた点はどのようなことですか。	24
	問7-1 仮に今のお住まいから転居するとしたら、新しいお住まいの周辺環境で、特に重視するのはどのようなことですか。	32
将来	問8 あなたは、自由に使える時間ができたとき(子育て後や退職後など)、どのような生活像を描いていますか。	33
	問9 あなたやあなたのご家族が、もし、将来、介護が必要になったとき、どのような生活像を描いていますか。	33
	問10 あなたにとって、将来の不安を感じる点はどのようなことですか。	34
地域と生活	問11 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。	35
	問11-1 自治会・町内会へ加入していない理由は何ですか。	37
	問12 あなたは、地域活動に参加していますか、または、参加したいと思いますか。	38
	問13 あなたは、地域活動に関する情報に満足していますか。	41
	問14 あなたが地域活動に参加する場合、期待することは何ですか。	41
	問15 あなたは、地域とどのように関わっていきたいと思いますか。	42
	問15-1 地域と関わりたくない理由は何ですか。	43
	問16 あなたは、地域の困っている人にどのような手助けができると思いますか。また、少し困ったことがあった場合、地域から手助けしてもらいたいことはありますか。	44
防災	問17 あなたの実施している防災対策は何ですか。	46
広報	問18 あなたは、青葉区からのお知らせや区内のイベント情報をどのように収集していますか。	47

健康	問19 あなたの健康状態はいかがですか。最近の状況に最も近いものに○をしてください。	49
	問20 あなたは、ご自身の健康のためにどのようなことに気を付けていますか。※印の質問は、20歳以上の方のみお答えください。	51
	問21 あなたは、1回30分以上の運動をどのくらいの頻度で行っていますか。	53
	問22 概ね過去1年以内に受診した健診・検診はありますか。	55
	問22-1 受診していない理由は何ですか。	56
脱炭素化	問23 あなたは、「脱炭素化」に向けた取組について、どの程度取り組んでいますか。	57
	問23-1 その理由は何ですか。	57
	問24 あなたが「脱炭素化」につながる行動で既に取り組んでいること、今後取り組んでみたいと思うことはありますか。	58
DX	問25 あなたが区役所のデジタル化に期待する分野・サービスは何ですか。	59
	問26 あなたはマイナンバーカードを取得していますか。	60
	問27 あなたは、マイナンバーカードを含め、デジタル化している行政サービスや行政手続の利用経験はありますか。	61
	問27-1 マイナンバーカードを活用したデジタル化している行政手続の利用経験はありますか。	63
	問27-2 利用しなかった理由は何ですか。	64

## I 調査の概要

## 1. 調査の目的

区民の意識やニーズ等を的確に把握するための分析及び分析結果をまとめた報告書を作成し、青葉区の運営方針の基本目標である「『住みつづきたい・住みたいまち 青葉』の実現」に向けた区政運営や政策立案の基礎資料として活用する。

## 2. 調査の方法

- (1) 調査地域：横浜市青葉区
- (2) 調査対象：5,000人（青葉区内に居住する満18歳以上の個人、うち外国人75人）
- (3) 抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送又はインターネット回答によるアンケート方式
- (5) 調査期間：令和4年9月30日（金）～10月14日（金）

## 3. 調査の項目

- (1) あなた自身について
- (2) 生活環境・定住意識・区や市への愛着について
- (3) 将来について
- (4) 地域と生活について
- (5) 防災について
- (6) 広報について
- (7) 健康について
- (8) 脱炭素化に向けた取組について
- (9) DX（デジタル・トランスフォーメーション）について

## 4. 調査票回収結果

有効回答数：2,833

回収率：56.7%  $(2,833 \div 5,000 \times 100)$

## 5. 集計方法

単純集計/クロス集計

## 6. 調査結果の見方

- (1) n は質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す割合算出の基数である。設問によっては、回答対象が限られるため、有効回答数にならない場合がある。
- (2) 設問により回答がなくても、全体のいずれかに回答していれば、有効回答数に含める。
- (3) 百分比は n を 100.0%として算出し、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで示している。このため、内訳の合計が 100.0%に満たない場合や、上回る場合がある。
- (4) 複数回答の設問では、百分比の合計が 100.0%を上回る場合がある。
- (5) クロス集計項目では無回答・無効票は表示しないため、合計値が各選択肢の回答総数と一致しない場合がある。
- (6) 本文や図表中の選択肢表記では、語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (7) 無作為抽出を用いた場合の標本誤差（サンプル誤差）は、信頼度を 95%としたとき、次の式によって得られる。標本誤差の幅は、割合算出の基数(n)及び回答割合(P)によって異なる。

### <標本誤差の計算式>

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P \times (1-P)}{n}}$$

N = 母集団数

n = 回答件数

P = 回答割合 (%)

### <標本誤差早見表>

回答比率(P) 基数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%
3,000 人	±1.07%	±1.42%	±1.63%	±1.74%	±1.78%
2,833 人	±1.10%	±1.46%	±1.68%	±1.79%	±1.83%
2,000 人	±1.31%	±1.75%	±2.00%	±2.14%	±2.18%
1,000 人	±1.86%	±2.47%	±2.83%	±3.03%	±3.09%
500 人	±2.63%	±3.50%	±4.01%	±4.29%	±4.38%

※母集団は横浜市青葉区全体の満 18 歳以上人口 261,811 人である。(令和 4 年 9 月 30 日)

### <標本誤差の見方>

例えば、「ある設問の回答者数が 2,833 であり、その設問中の回答割合が 60%であった場合、その回答割合の誤差の範囲は最高でも 1.79%以内 (58.21%~61.79%) である」とみることができる。

ただし、信頼度が 95%であるので、そのように判断することは 95%の確率で正しいことになる。

### (8) クロス集計結果の見方

- ・濃いグレーの塗りつぶし：選択肢の中で、第1位の項目については濃いグレーで塗りつぶし、数値を反転表示している。
- ・薄いグレーの塗りつぶし：属性別にみて、特徴的な項目（区全体の数値と比べて概ね10ポイント以上数値が高い項目）については、薄いグレーで塗りつぶして特記している。

## II 調査の結果

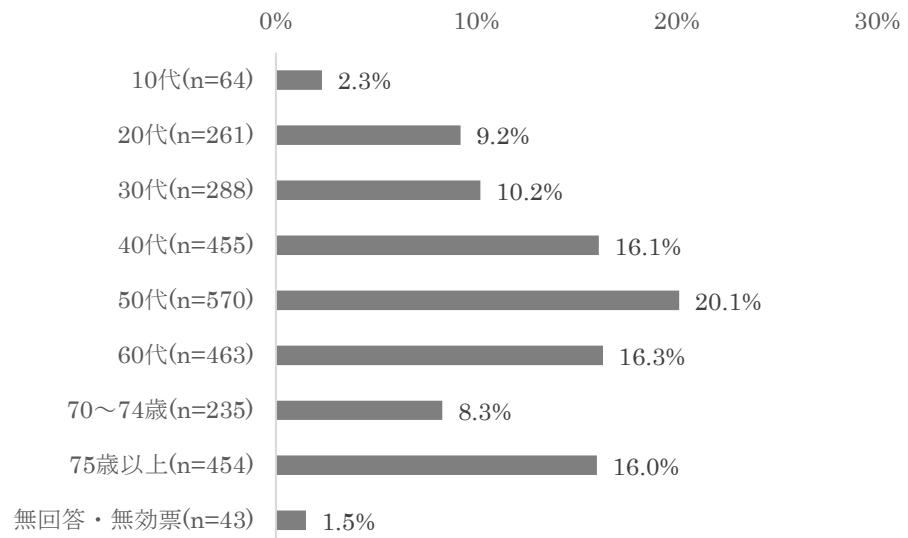


## 1. あなた自身について

F1 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つだけ)

年代ごとの回答者割合は、「50代」が20.1%と最も高く、次いで「60代」が16.3%となっている。以下、「40代」が16.1%、「75歳以上」が16.0%と続いている。

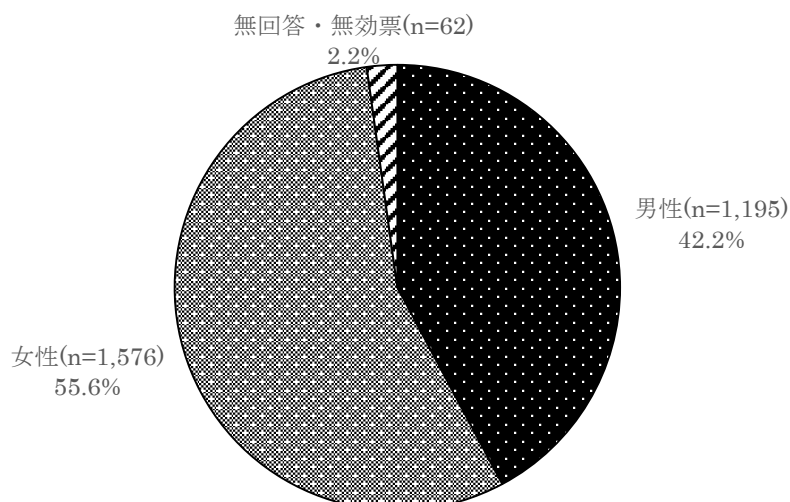
【全体集計】 n=2,833



F2 あなたの性別をお答えください。選択することに違和感のある場合は回答不要です。(〇は1つだけ)

性別ごとの回答者割合は、「女性」が55.6%、「男性」が42.2%となっている。

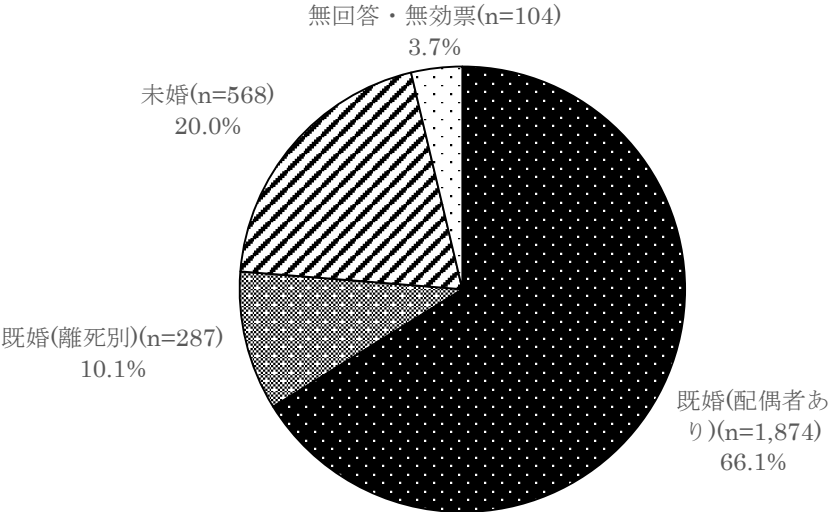
【全体集計】 n=2,833



F 3 あなたは結婚されていますか。配偶者の方はご健在ですか。（○は1つだけ）

結婚及び配偶者の有無は、「既婚(配偶者あり)」が66.1%と割合が最も高く、全体の6割半ばを占めており、次いで「未婚」が20.0%となっている。「既婚(離死別)」は10.1%となっている。

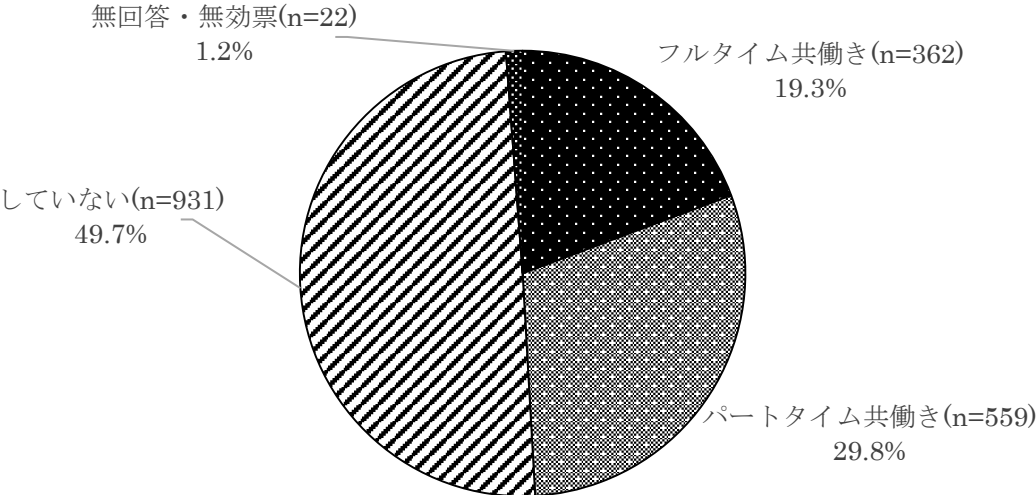
【全体集計】 n=2,833



F 3-1 共働きをしていますか。（○は1つだけ）  
※F 3で「1 既婚(配偶者あり)」と回答された方へ

配偶者がいる方で、共働きについて、「していない」が49.7%と割合が最も高く、全体の半数近くを占めており、次いで「パートタイム共働き」が29.8%となっている。「フルタイム共働き」は19.3%となっている。

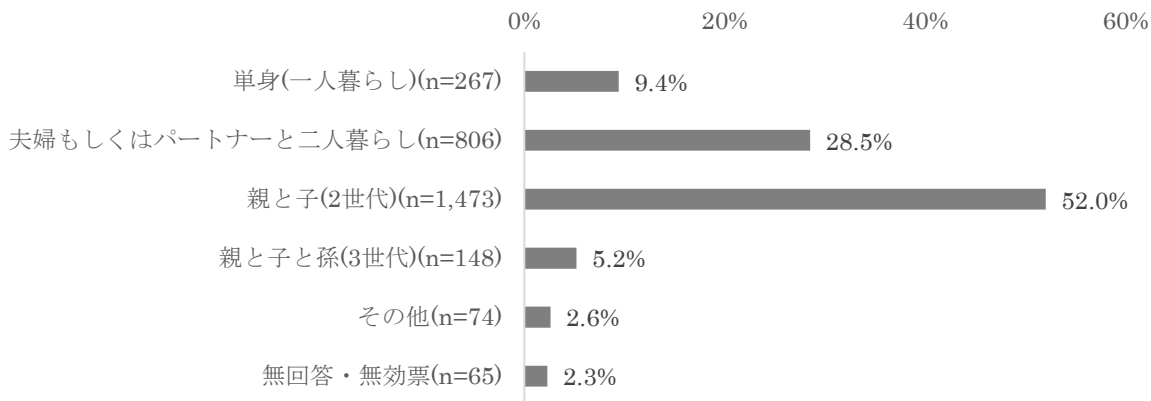
【全体集計】 n=1,874



F 4 あなたの同居の家族形態はどれに当たりますか。(〇は1つだけ)

同居の家族形態は、「親と子(2世代)」が52.0%と割合が最も高く、全体の半数以上を占めており、次いで「夫婦もしくはパートナーと二人暮らし」が28.5%となっている。以下、「単身(一人暮らし)」が9.4%、「親と子と孫(3世代)」が5.2%と続いている。

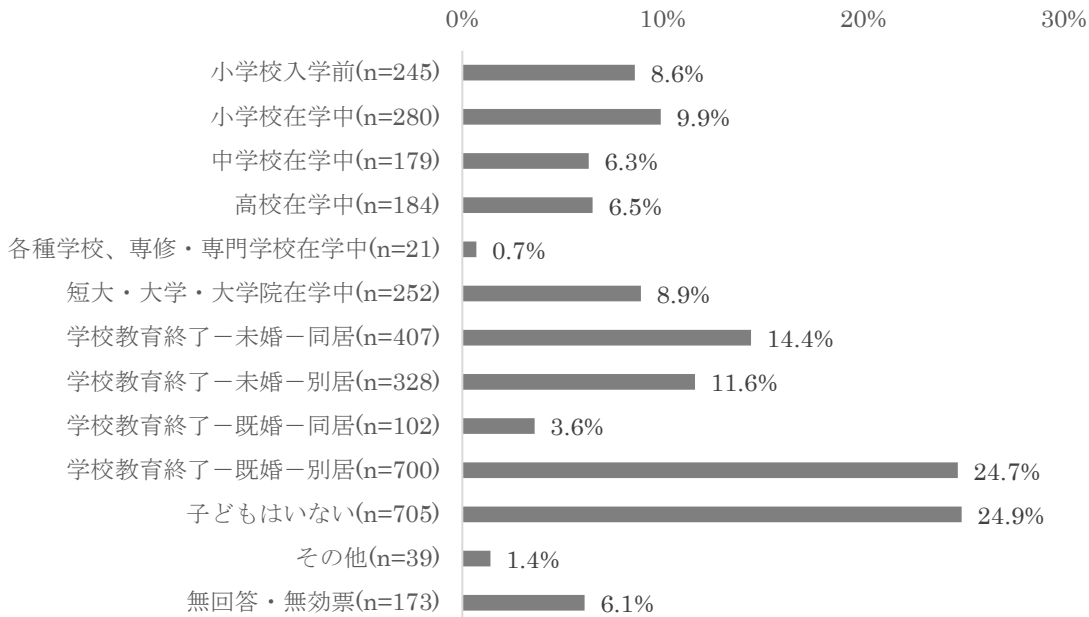
【全体集計】 n=2,833



F 5 あなたにお子さんはいますか。いる場合、お子さんは次のどの段階に当たりますか。別居しているお子さんも含め全員について、それぞれお答えください。(〇はいくつでも)

子どもの有無及び成長段階は、「子どもはいない」が24.9%と割合が最も高く、次いで「学校教育終了 - 既婚 - 別居」が24.7%となっている。以下、「学校教育終了 - 未婚 - 同居」が14.4%、「学校教育終了 - 未婚 - 別居」が11.6%と続いている。

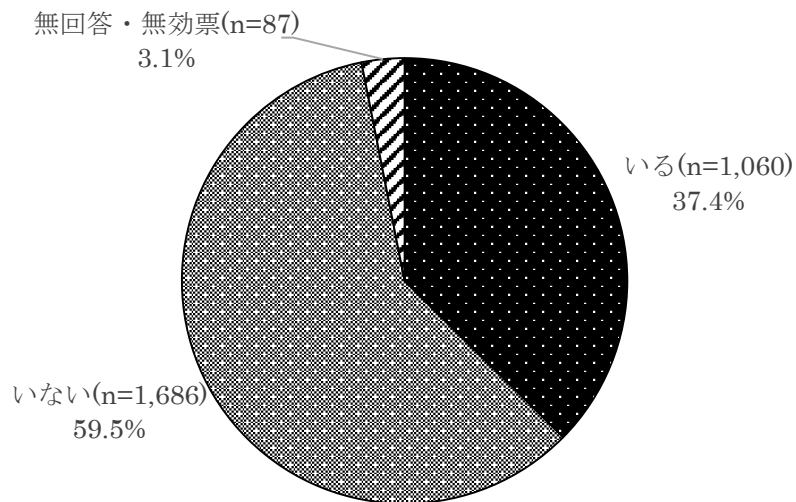
【全体集計】 n=2,833



F6 あなたの同居の家族に65歳以上の方はいますか。(自分も含めて)(○は1つだけ)

同居の家族に65歳以上の方がいる割合は、「いない」が59.5%と6割近くを占めており、「いる」が37.4%となっている。

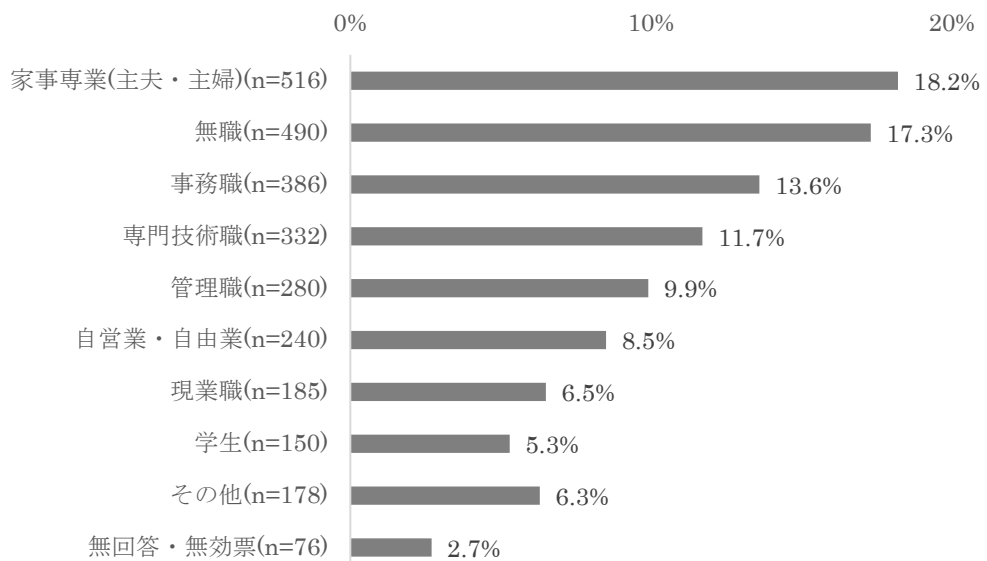
【全体集計】 n=2,833



F7 あなたの職業はどれに当たりますか。(○は1つだけ)

回答者の職業の割合は、「家事専業(主夫・主婦)」が18.2%と最も高く、次いで「無職」が17.3%となっている。以下、「事務職」が13.6%、「専門技術職」が11.7%と続いている。

【全体集計】 n=2,833

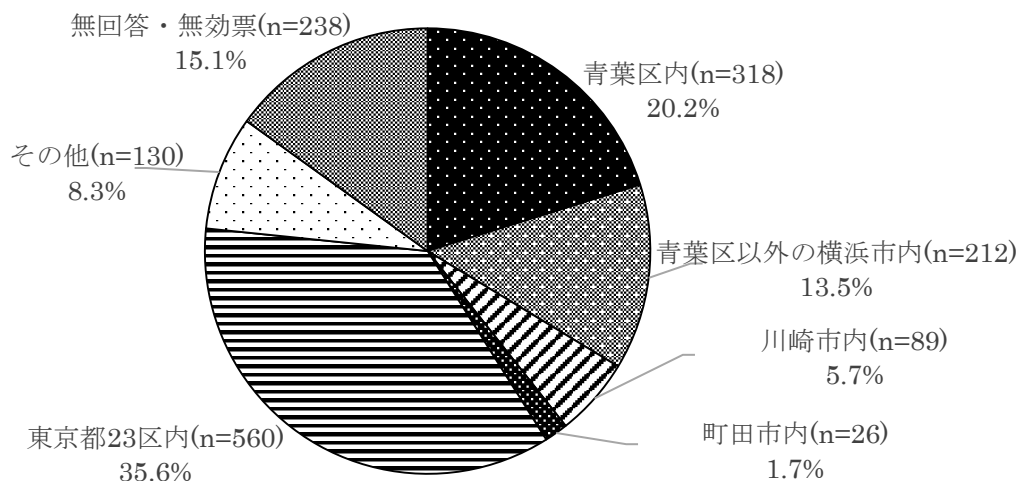


F7-1 あなたの職場・学校はどこにありますか。(〇は1つだけ)

※F7で「1 自営業・自由業」～「6 学生」の中から回答された方へ

勤務先または在学先は、「東京都23区内」が35.6%と割合が最も高く、次いで「青葉区内」が20.2%となっている。以下、「青葉区以外の横浜市内」が13.5%、「川崎市内」が5.7%と続いている。

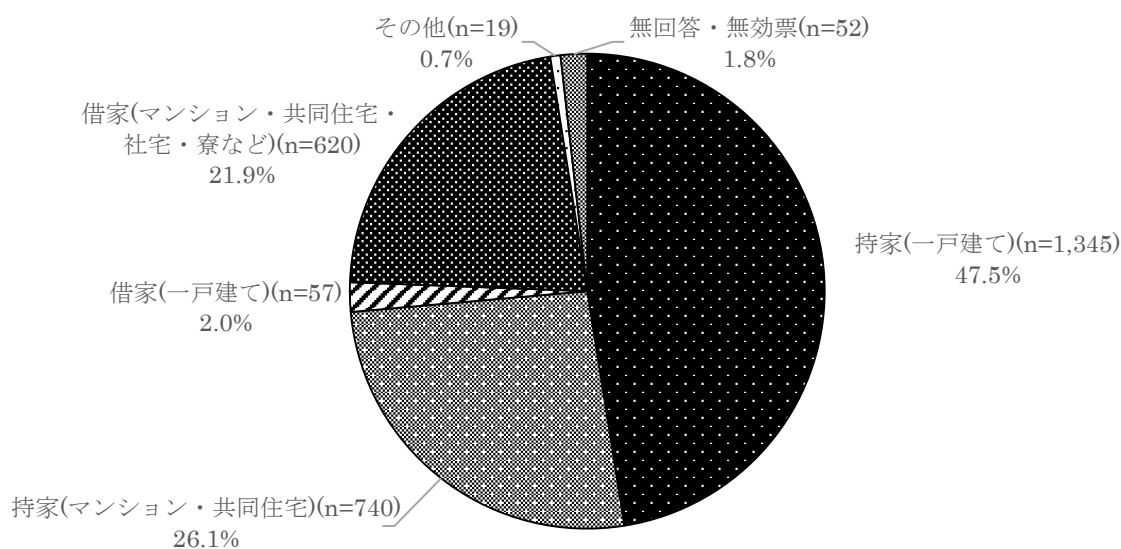
【全体集計】 n=1,573



F8 あなたのお住まいは、この中のどれに当たりますか。(〇は1つだけ)

回答者の住まいの割合は、「持家(一戸建て)」が47.5%と最も高く、次いで「持家(マンション・共同住宅)」が26.1%、この2つを合わせると全体の7割以上を占めている。

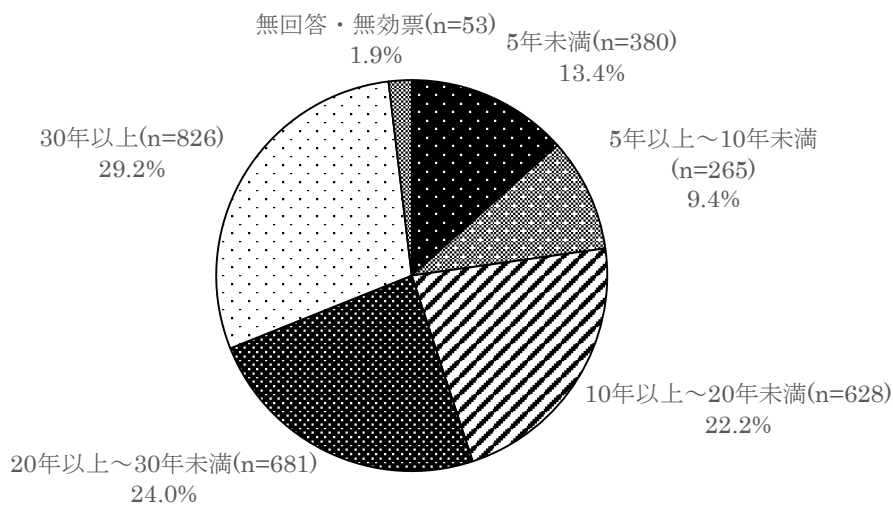
【全体集計】 n=2,833



F9 あなたは、青葉区（平成5年以前は緑区北部支所管内）にどのくらいの期間お住まいになっていますか。（〇は1つだけ）

回答者の青葉区の居住期間は、「30年以上」が29.2%と割合が最も高く、次いで「20年以上～30年未満」が24.0%、この2つを合わせると、全体の半数以上を超えている。以下、「10年以上～20年未満」が22.2%、「5年未満」が13.4%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



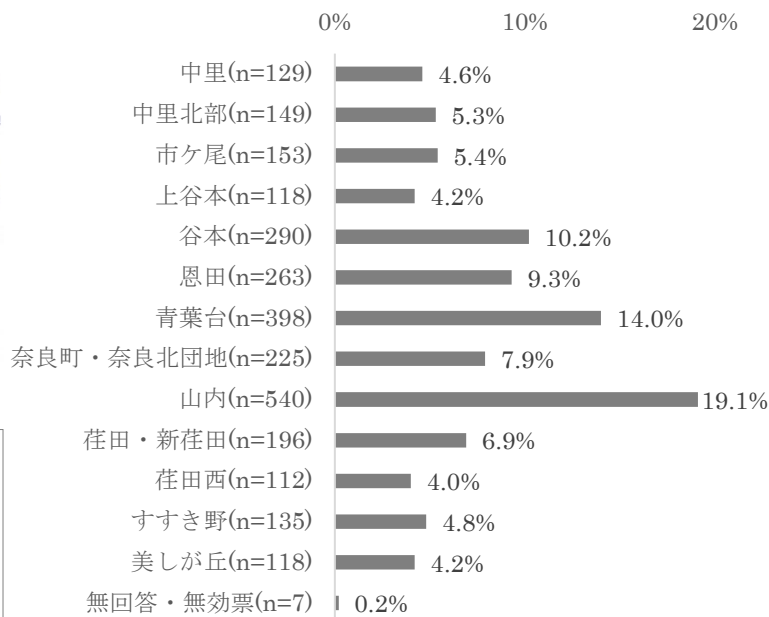
●地区別集計

回答者の居住地区は、「山内」が19.1%と割合が最も高く、次いで「青葉台」が14.0%、以下、「谷本」が10.2%、「恩田」が9.3%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



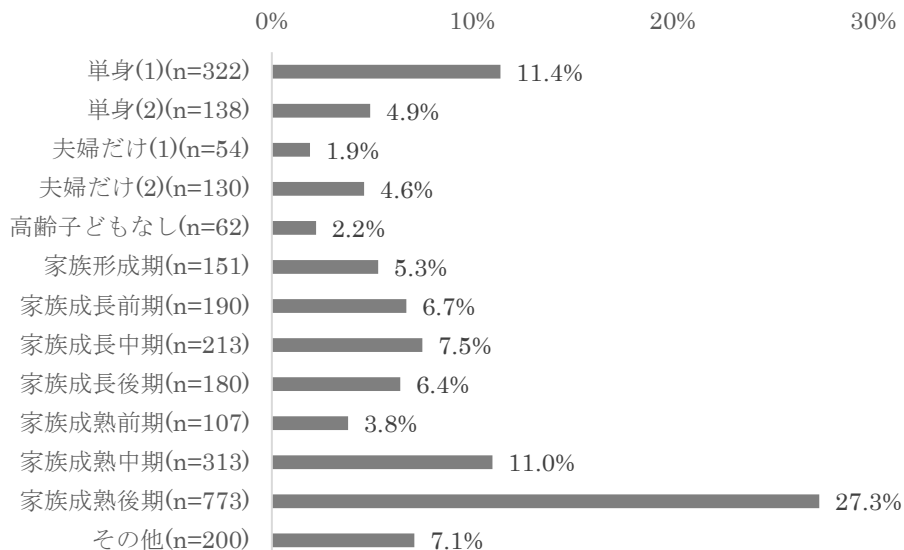
- ①中里      ②中里北部      ③市ヶ尾
  - ④上谷本   ⑤谷本          ⑥恩田
  - ⑦青葉台   ⑧奈良町      ⑨奈良北団地
  - ⑩山内      ⑪荏田          ⑫荏田西
  - ⑬新荏田   ⑭すすき野    ⑮美しが丘
- ※⑧奈良町、⑨奈良北団地及び⑪荏田、⑬新荏田は、回答数が少ないため、統合して集計している



● ライフステージ別集計

回答者のライフステージは、「家族成熟後期」が27.3%と割合が最も高く、次いで「単身1」が11.4%、以下、「家族成熟中期」が11.0%、「家族成長中期」が7.5%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



<ライフステージとその構成条件>

ライフステージ 質問、項目名 選択肢名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	そ の 他
		単 身 (1)	単 身 (2)	夫 婦 だ け (1)	夫 婦 だ け (2)	高 齢 子 ど も な し	家 族 形 成 期	家 族 成 長 前 期	家 族 成 長 中 期	家 族 成 長 後 期	家 族 成 熟 前 期	家 族 成 熟 中 期	家 族 成 熟 後 期	
子 ど も	子どもはいない いる(他選択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
年 齢	40歳未満(1~5) 40歳~64歳(6~10) 65歳以上(11~13)	○	○	○	○	○	/	/	/	/	/	/	○	○
未 ・ 既 婚	既婚(配偶者有) 既婚(離死別) 未婚	○	○	○	○	○	/	/	/	/	/	/	/	/
子 ど も の 成 長 段 階	小学校入学前 小学校在学中 中学校在学中 高校在学中 各種学校・専修・専門学校在学中 短大・大学・大学院在学中 学校教育終了 未婚・同居 未婚・別居 既婚・同居 既婚・別居	/	/	/	/	/	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎

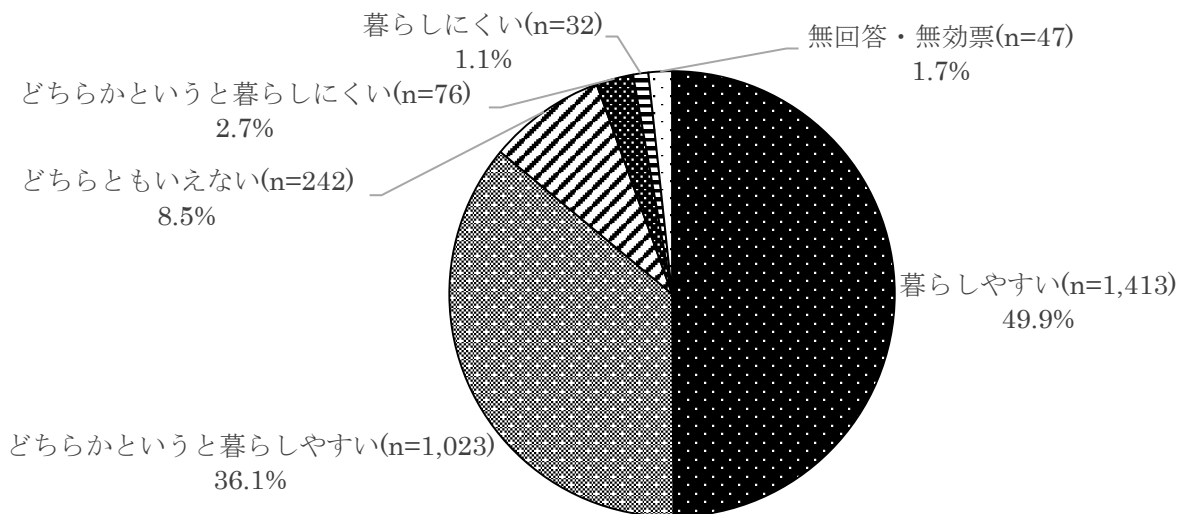
- (注1) 子どもの成長段階の欄のうち、「6家族形成期」、「7家族成長前期」、「8家族成長中期」、「9家族成長後期」の○印は、子どもが複数いる場合、第一子の状況とする。
- (注2) 子どもの成長段階の欄のうち、「10家族成熟前期」は、◎印及び○印がそれぞれ1つ以上あることを条件とする。
- (注3) 「その他」は、構成条件の質問で「その他」の回答や「無回答」があって、1~12以外のものと分類不能なものである。

## 2. 生活環境・定住意識・区や市への愛着について

問1 あなたは、現在のお住まいの周辺の生活環境をどのように感じていますか。(〇は1つだけ)

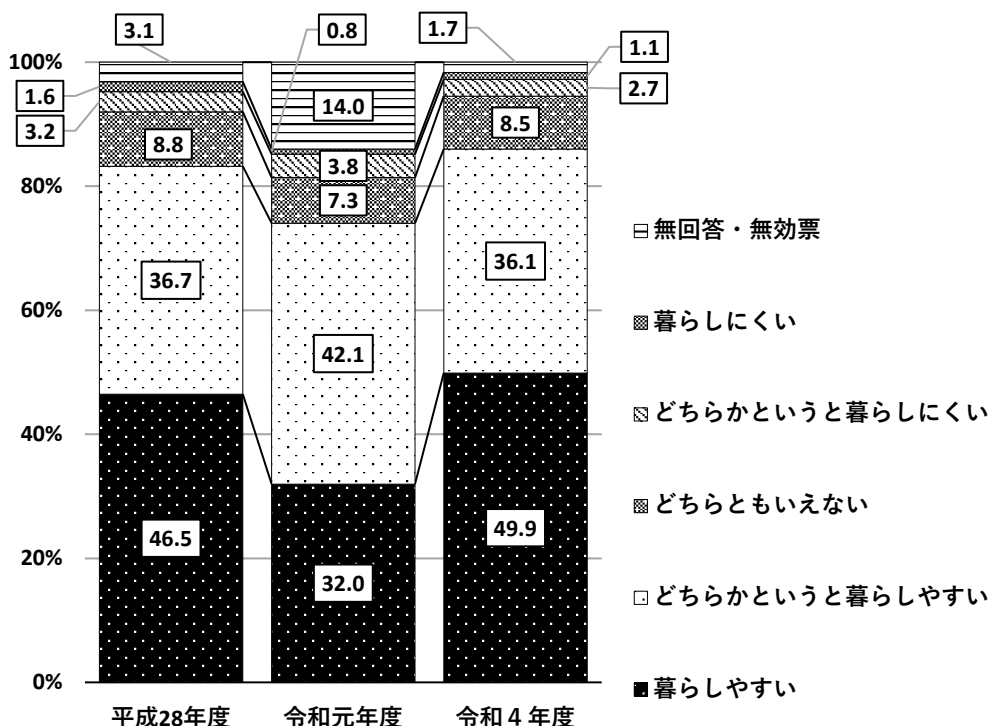
現在の住まいの周辺の生活環境は、「暮らしやすい」が49.9%と割合が最も高く、次いで「どちらかという暮らしやすい」が36.1%、この2つを合わせると8割半ばとなる。以下、「どちらともいえない」が8.5%、「どちらかという暮らしにくい」が2.7%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



<平成28年度調査、令和元年度調査との比較>

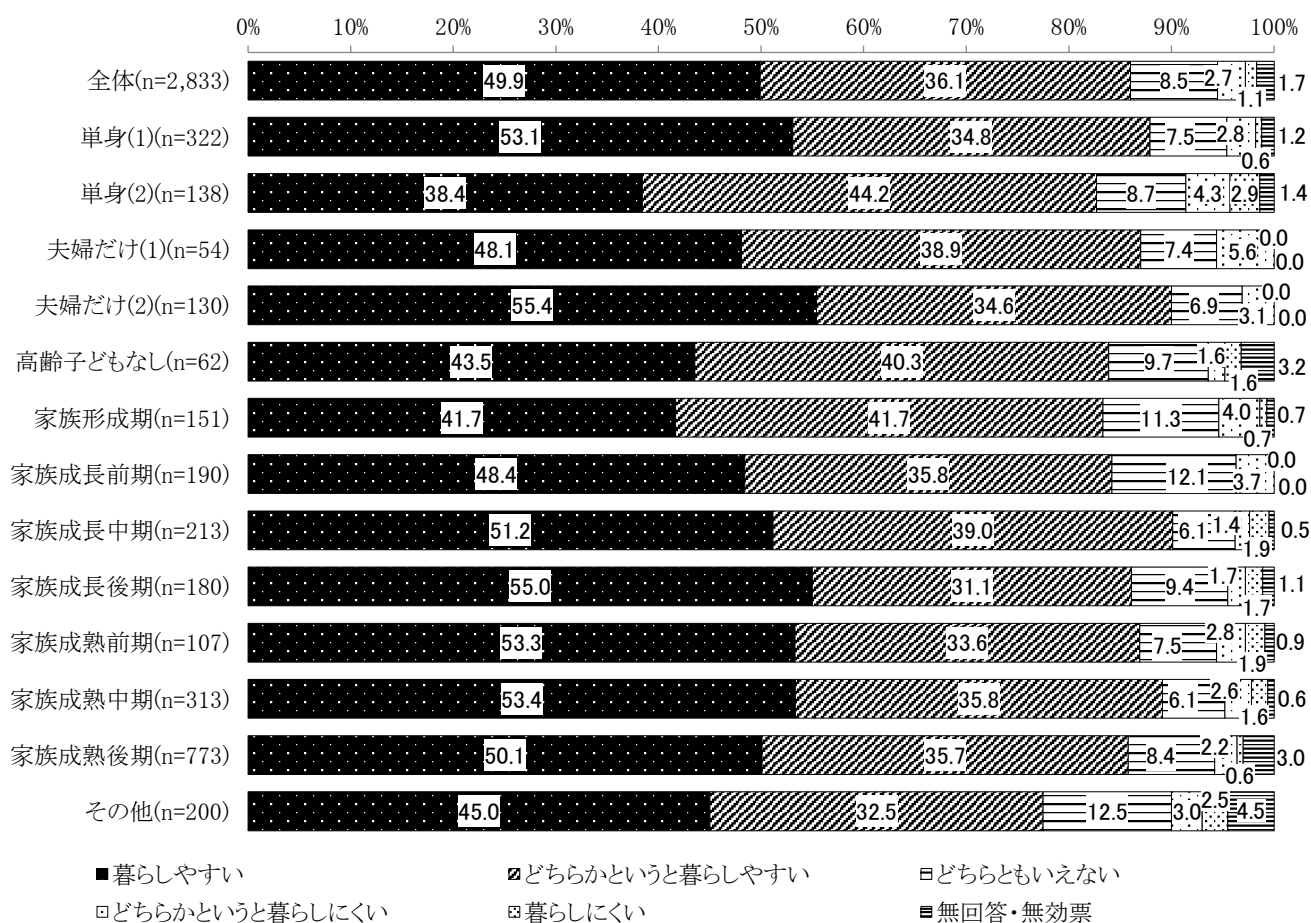
令和元年度に比べ、「どちらかという暮らしやすい」が減り、「暮らしやすい」が増加した。平成28年度と比べても「暮らしやすい」が増加している。





■ ライフステージ別（問1×ライフステージ） ※ライフステージとその構成条件は p13 参照

ライフステージ別で見ると、「暮らしやすい」は、夫婦だけ（2）で55.4%と最も高い割合となっており、次いで家族成長後期(55.0%)、家族成熟中期(53.4%)となっている。

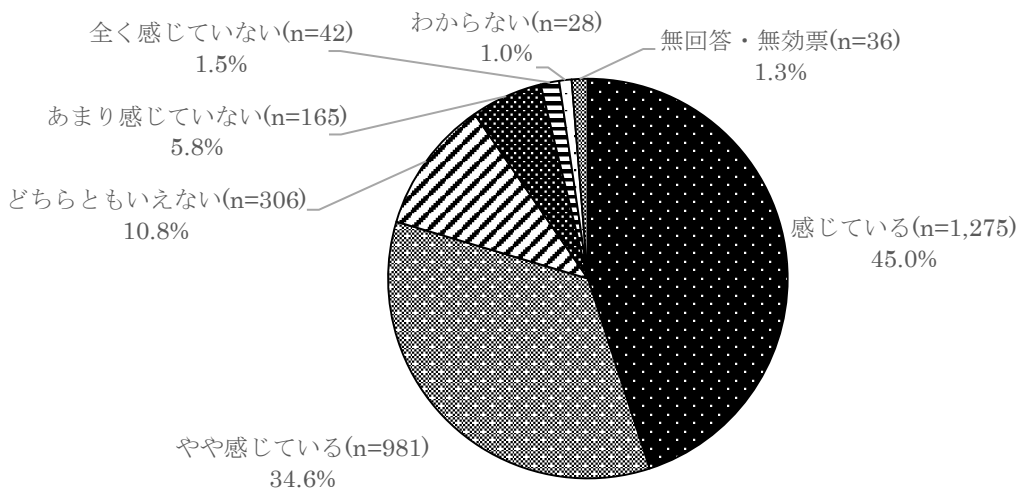


問2 あなたは、青葉区や横浜市に対して、愛着や誇りを感じていますか。  
 青葉区、横浜市それぞれについてお答えください。（それぞれに〇は1つ）

○青葉区

青葉区に対して愛着や誇りを感じている割合は、「感じている」が45.0%と最も高く、全体の半数近くを占めており、次いで「やや感じている」が34.6%、この2つを合わせると8割近くとなる。以下、「どちらともいえない」が10.8%、「あまり感じていない」が5.8%と続いている。

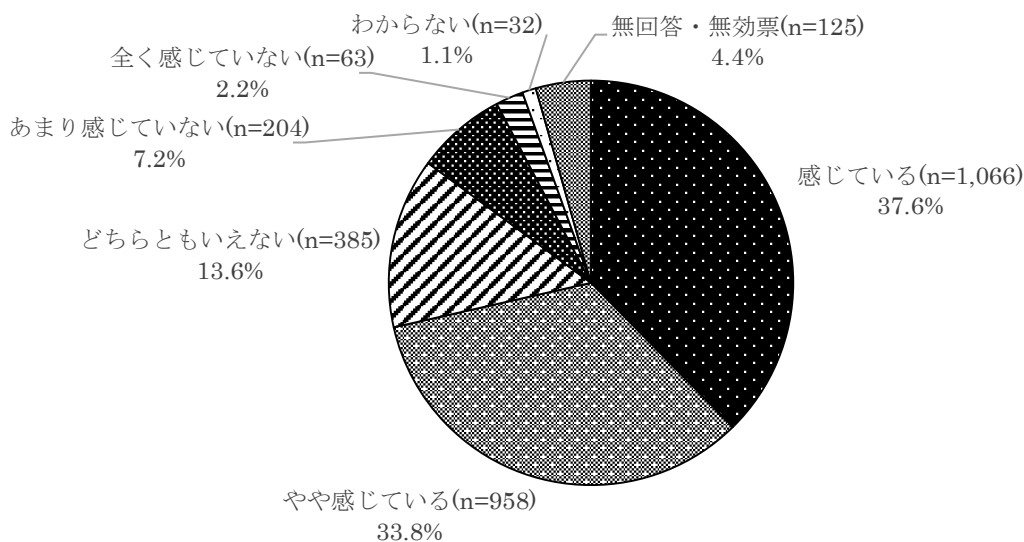
【全体集計】 n=2,833



○横浜市

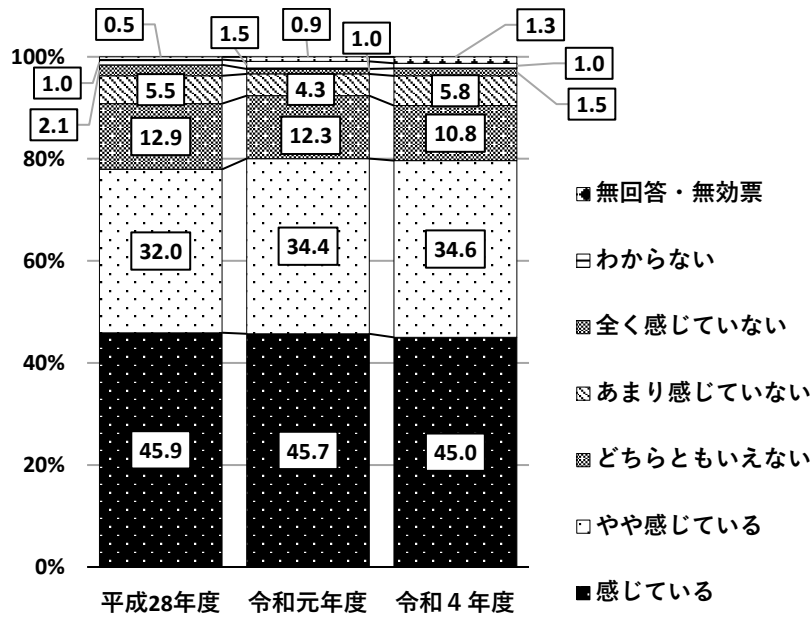
横浜市に対して愛着や誇りを感じている割合は、「感じている」が37.6%と最も高く、次いで「やや感じている」が33.8%、この2つを合わせると7割を超える。以下、「どちらともいえない」が13.6%、「あまり感じていない」が7.2%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



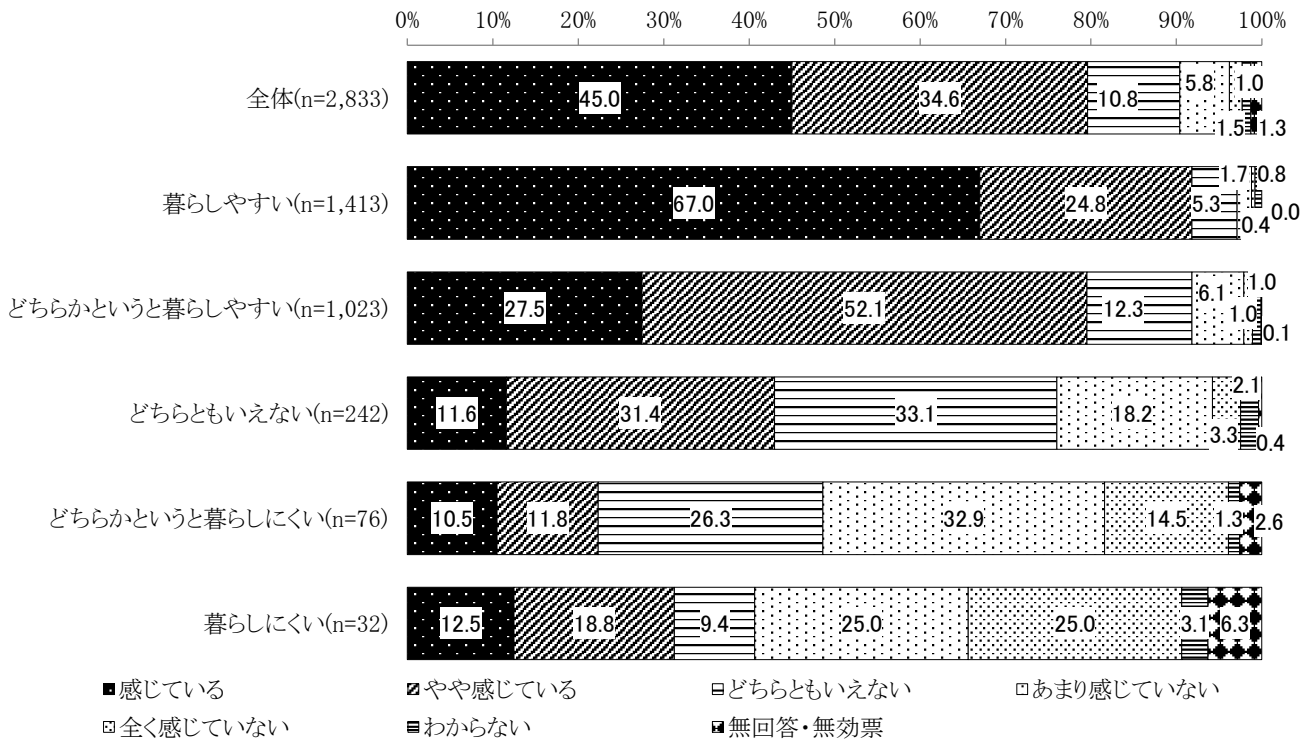
<青葉区への愛着や誇り 平成28年度調査、令和元年度調査との比較>

平成28年度、令和元年度とほぼ同じ傾向となった。



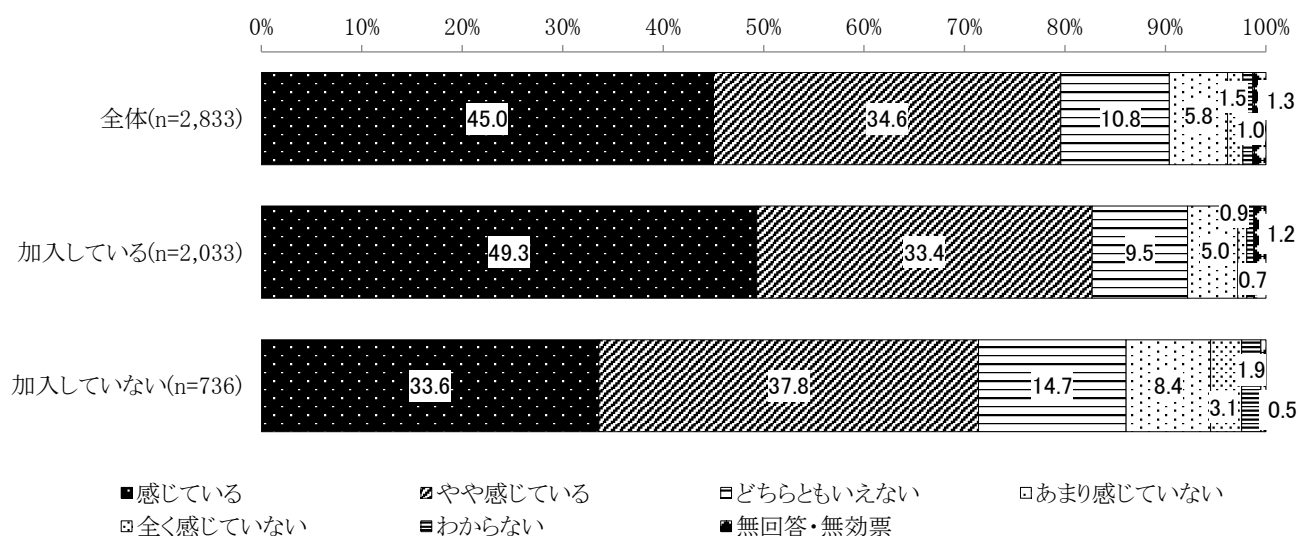
■生活環境別（問2青葉区×問1）

生活環境別で見ると、「暮らしやすい」と回答した人の67.0%が青葉区への愛着や誇りを感じており、最も高い割合となっている。



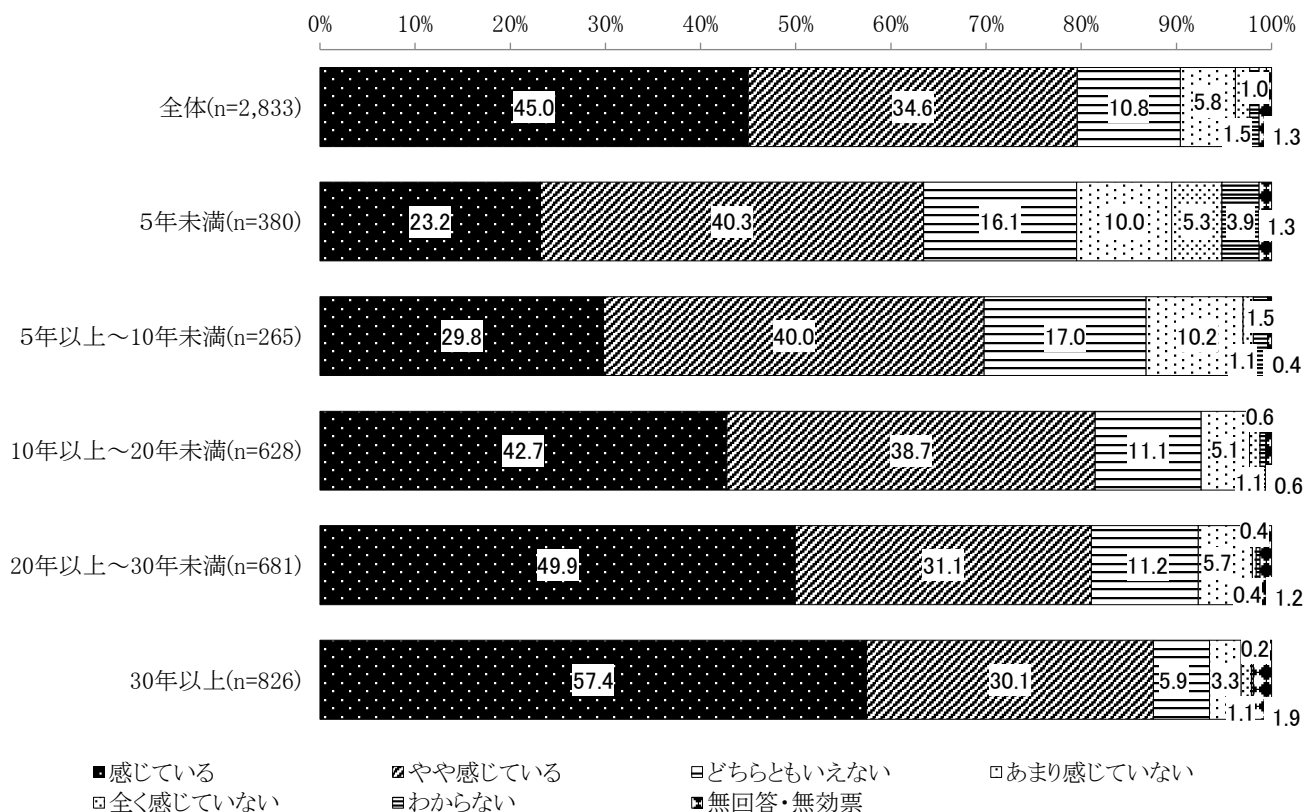
■自治会・町内会の加入状況別（問2 青葉区×問11）

自治会・町内会の加入状況別で見ると、「加入している」と回答した人の49.3%が青葉区への愛着や誇りを感じている。



■居住期間別（問2 青葉区×居住期間）

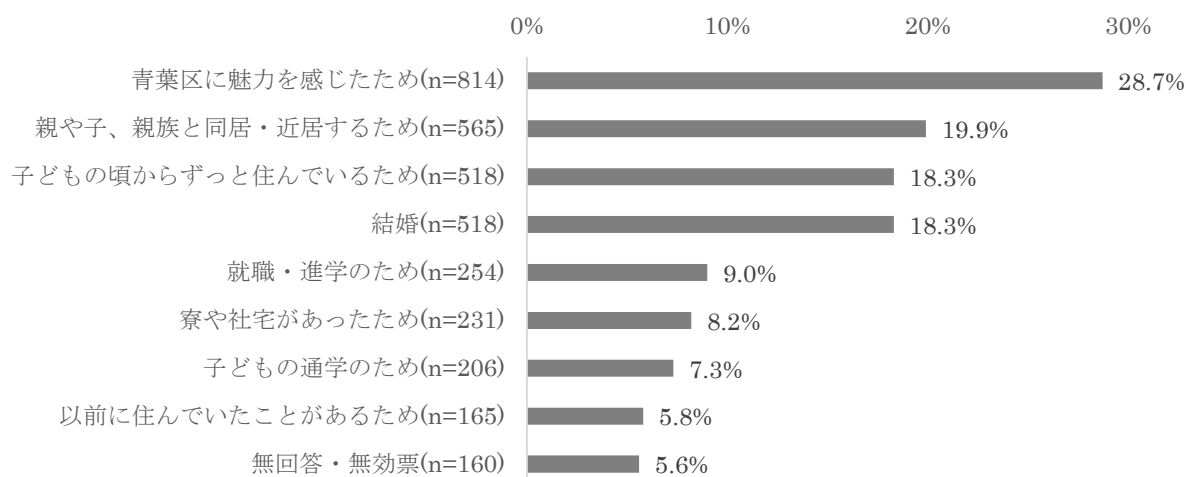
居住期間別で見ると、「30年以上」と回答した人の57.4%が青葉区への愛着や誇りを感じており、居住期間が長いほど愛着を感じている傾向がある。



問3 あなたが青葉区に住んだきっかけや理由は何ですか。（〇はいくつでも）

青葉区に住んだきっかけ及び理由は、「青葉区に魅力を感じたため」が28.7%と割合が最も高く、次いで「親や子、親族と同居・近居するため」が19.9%となっている。以下、「子どもの頃からずっと住んでいるため」、「結婚」が18.3%、「就職・進学のため」が9.0%と続いている。

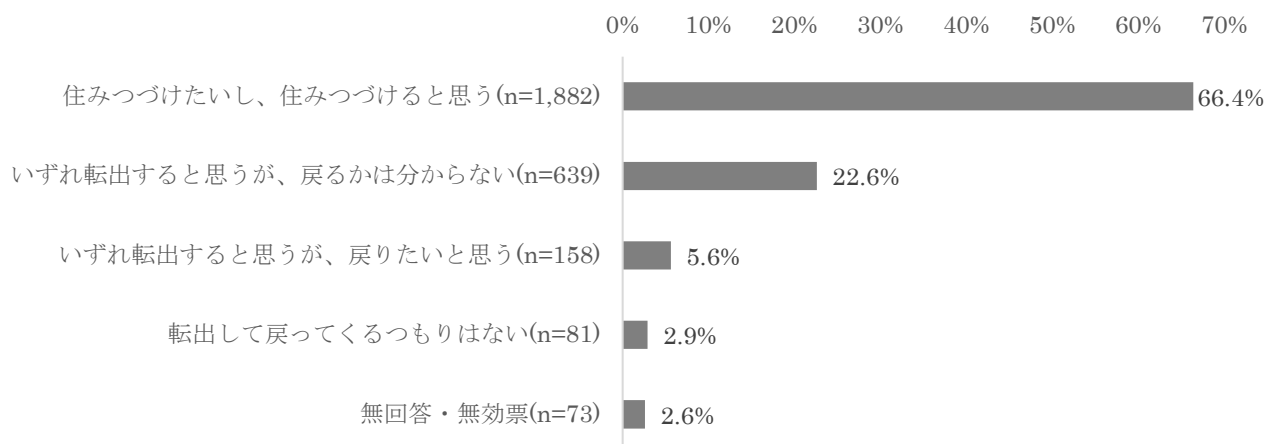
【全体集計】 n=2,833



問4 あなたは、青葉区に住みつづけたいと思いますか。（〇は1つだけ）

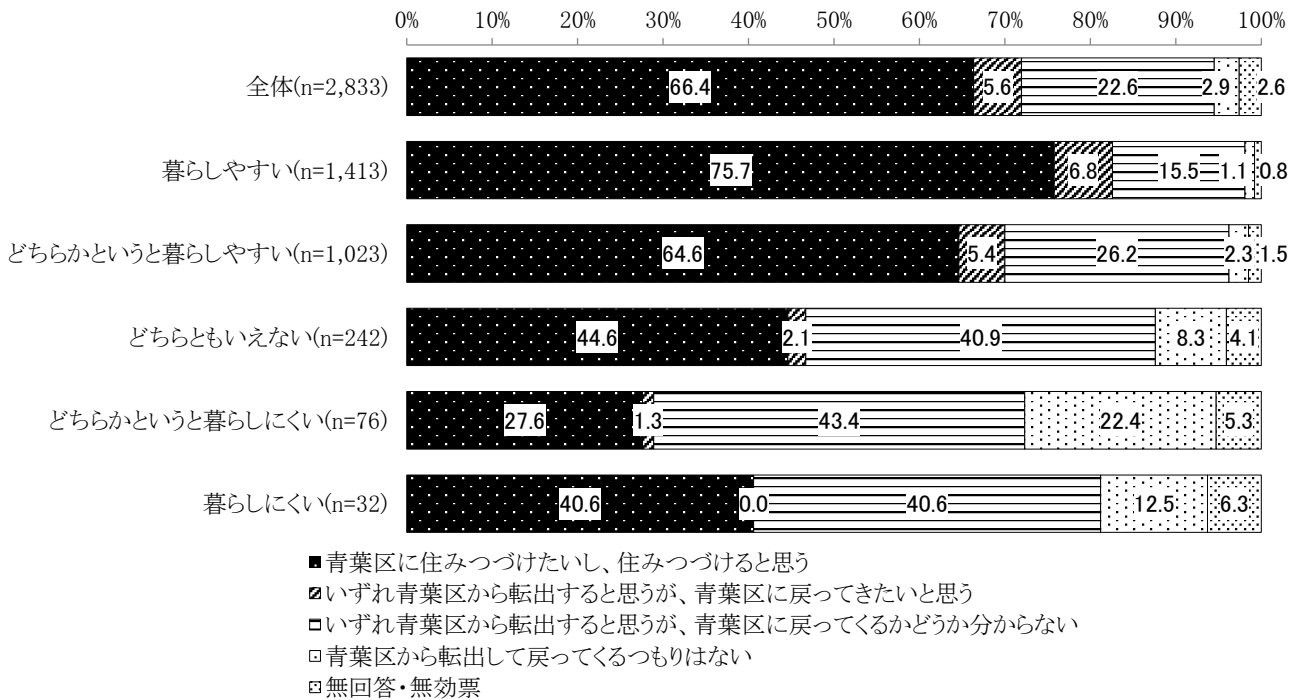
青葉区に住みつづけたいかという質問に対して、「住みつづけたいし、住みつづけると思う」が66.4%と割合が最も高く、次いで「いずれ転出すると思うが、戻るかは分からない」が22.6%となっている。以下、「いずれ転出すると思うが、戻りたいと思う」が5.6%、「転出して戻ってくるつもりはない」が2.9%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



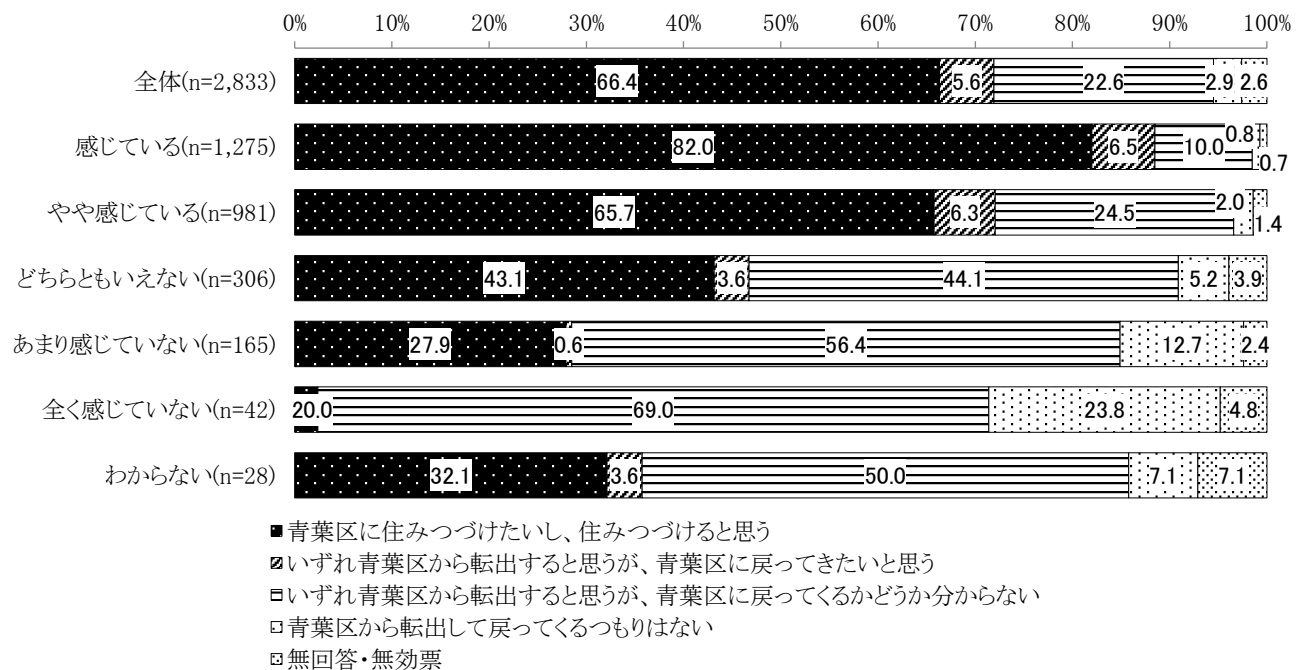
■生活環境別（問4×問1）

生活環境別で見ると、「暮らしやすい」と回答した人の75.7%が「青葉区に住みつづけたいし、住みつづけると思う」としており、暮らしやすいと感じている人ほど住みつづける意向が高い。



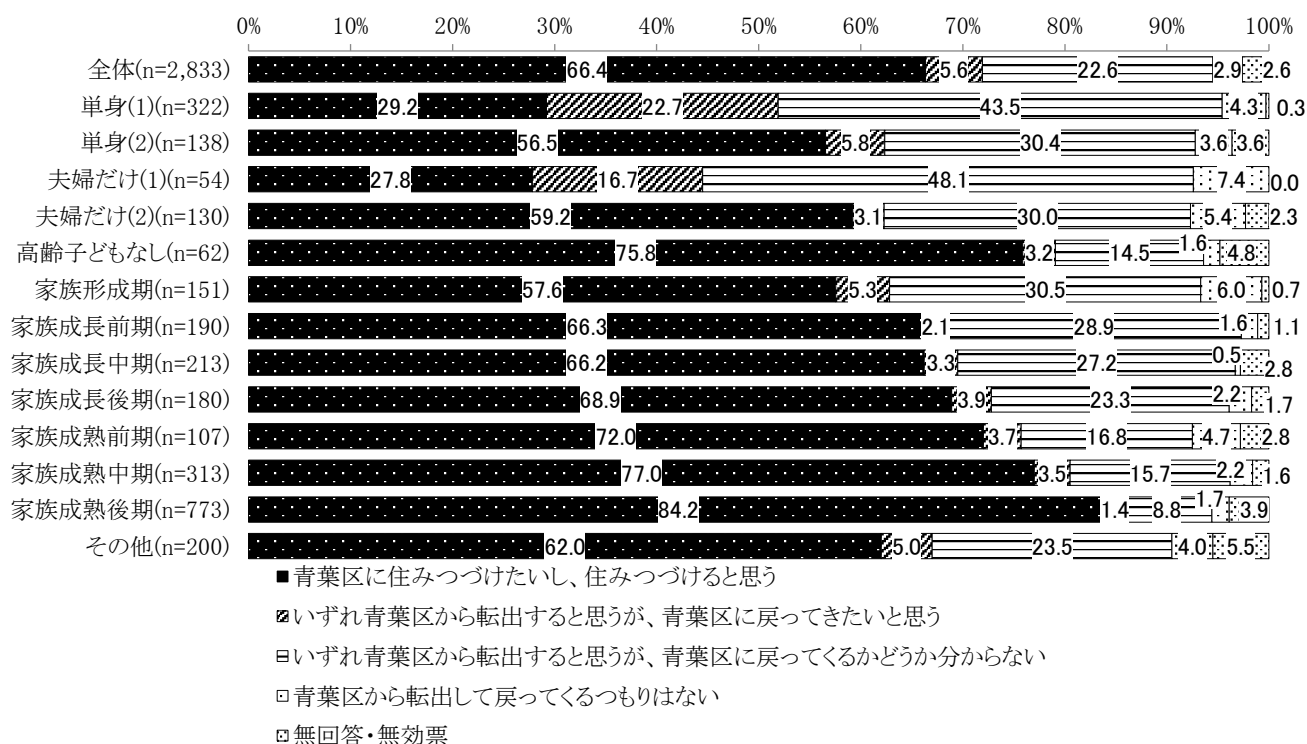
■青葉区への愛着別（問4×問2）

青葉区への愛着別で見ると、「感じている」と回答した人の82.0%が「青葉区に住みつづけたいし、住みつづけると思う」としており、愛着を感じているほど住みつづける意向が高い。



■ ライフステージ別（問4×ライフステージ）※ライフステージとその構成条件は p13 参照

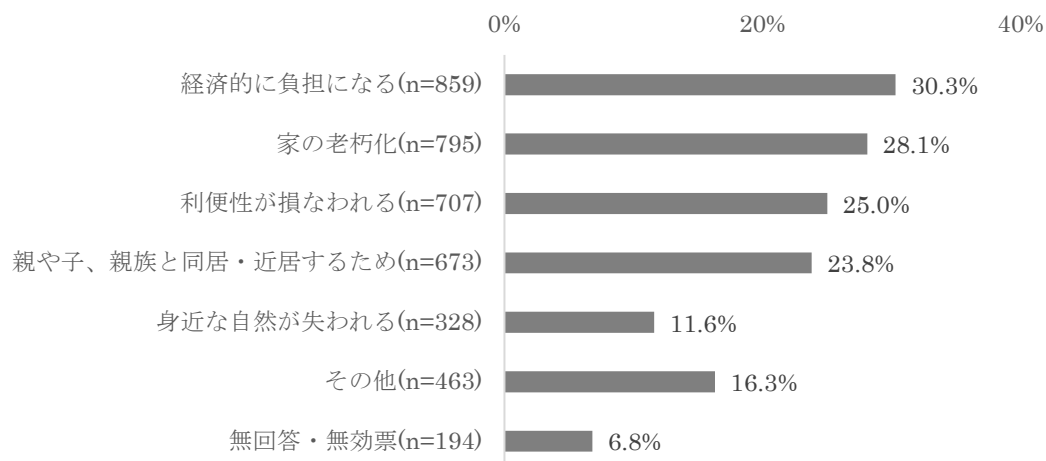
ライフステージ別の居留意向は、「家族成熟後期」で「青葉区に住みつづけたいし、住みつづけると思う」が84.2%と最も高い割合となり、全体的にライフステージが進むほど住みつづける意向が高い。



問5 あなたが青葉区から転出することになるとするとそのきっかけは何だと思われますか。会社の都合・仕事・結婚・学校などのやむを得ない理由以外でお答えください。（〇はいくつでも）

青葉区から転出する場合のきっかけについては、「経済的に負担になる」が30.3%で割合が最も高く、次いで「家の老朽化」が28.1%となっている。以下、「利便性が損なわれる」が25.0%、「親や子、親族と同居・近居するため」が23.8%と続いている。

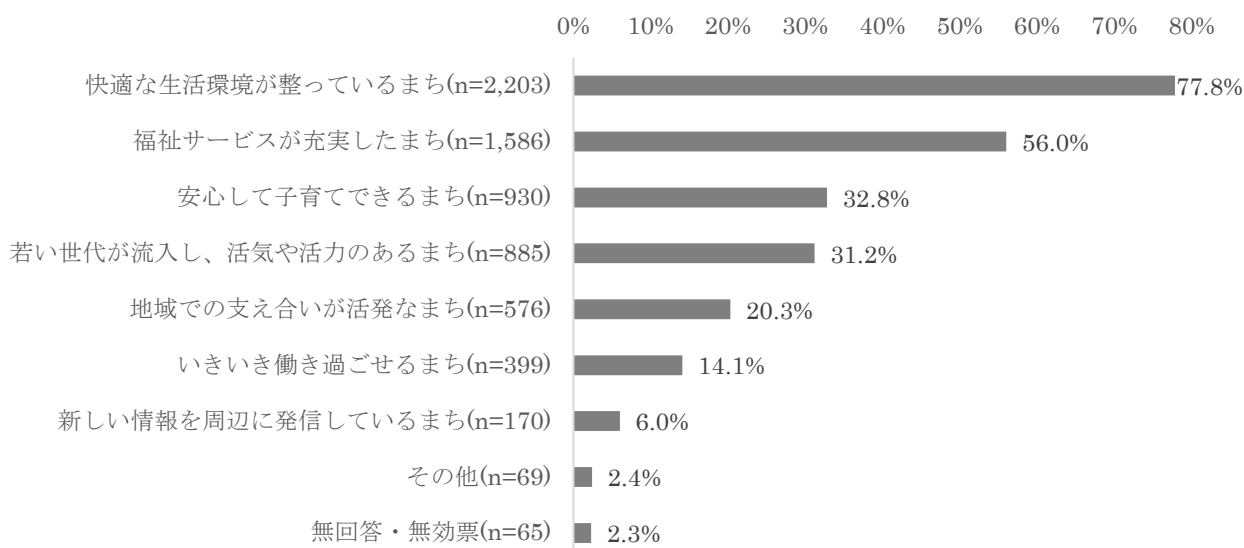
【全体集計】 n=2,833



問6 あなたは、将来、青葉区がどのようなまちであってほしいと思いますか。（〇は3つまで）

将来、青葉区がどのようなまちであってほしいと思うかという質問に対して、「快適な生活環境が整っているまち」が77.8%と割合が最も高く、次いで「福祉サービスが充実したまち」が56.0%となっている。以下、「安心して子育てできるまち」が32.8%、「若い世代が流入し、活気や活力のあるまち」が31.2%と続いている。

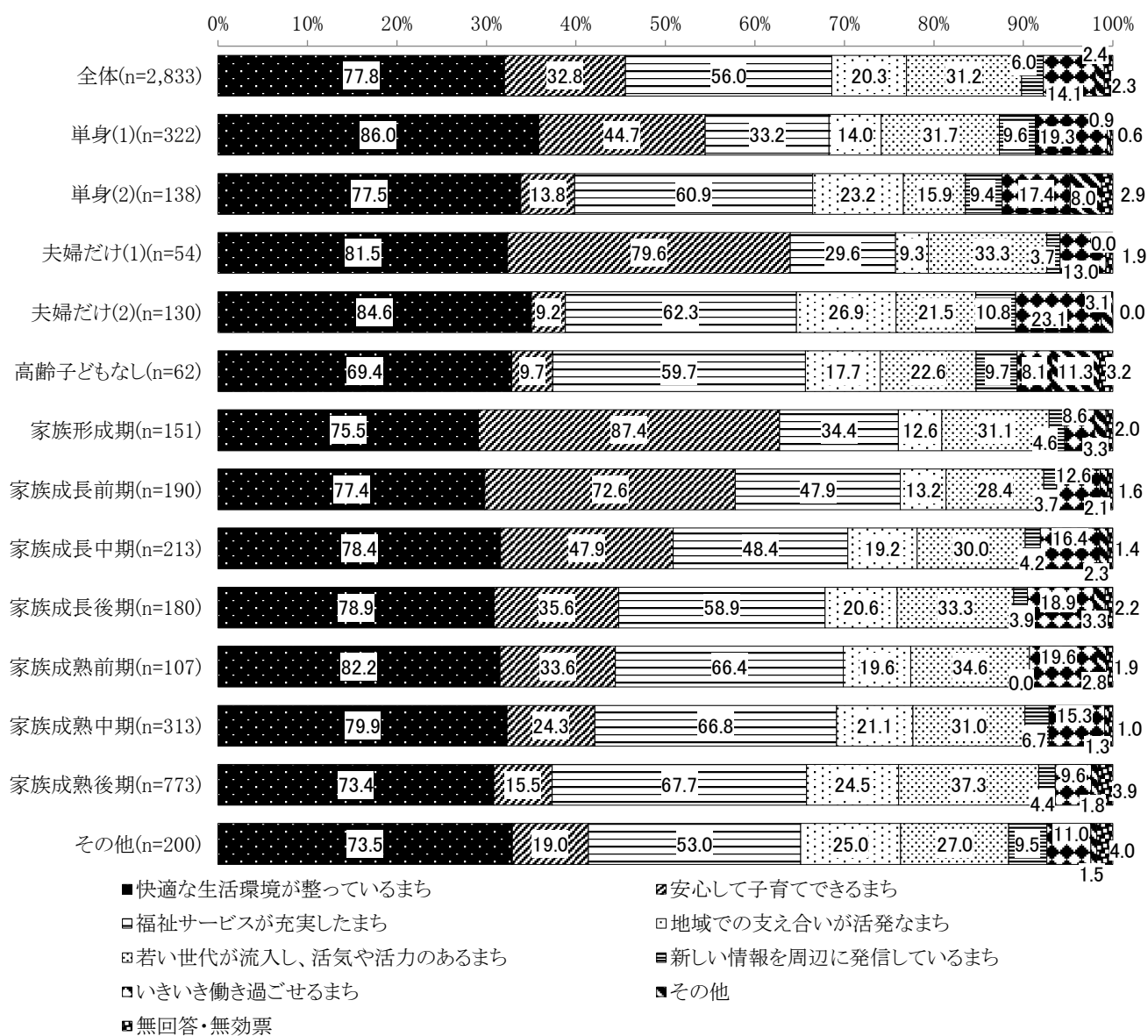
【全体集計】 n=2,833





■ ライフステージ別（問6×ライフステージ） ※ライフステージとその構成条件は p13 参照

ライフステージ別に見ると、家族形成期は「安心して子育てできるまち」、それ以外は「快適な生活環境が整っているまち」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

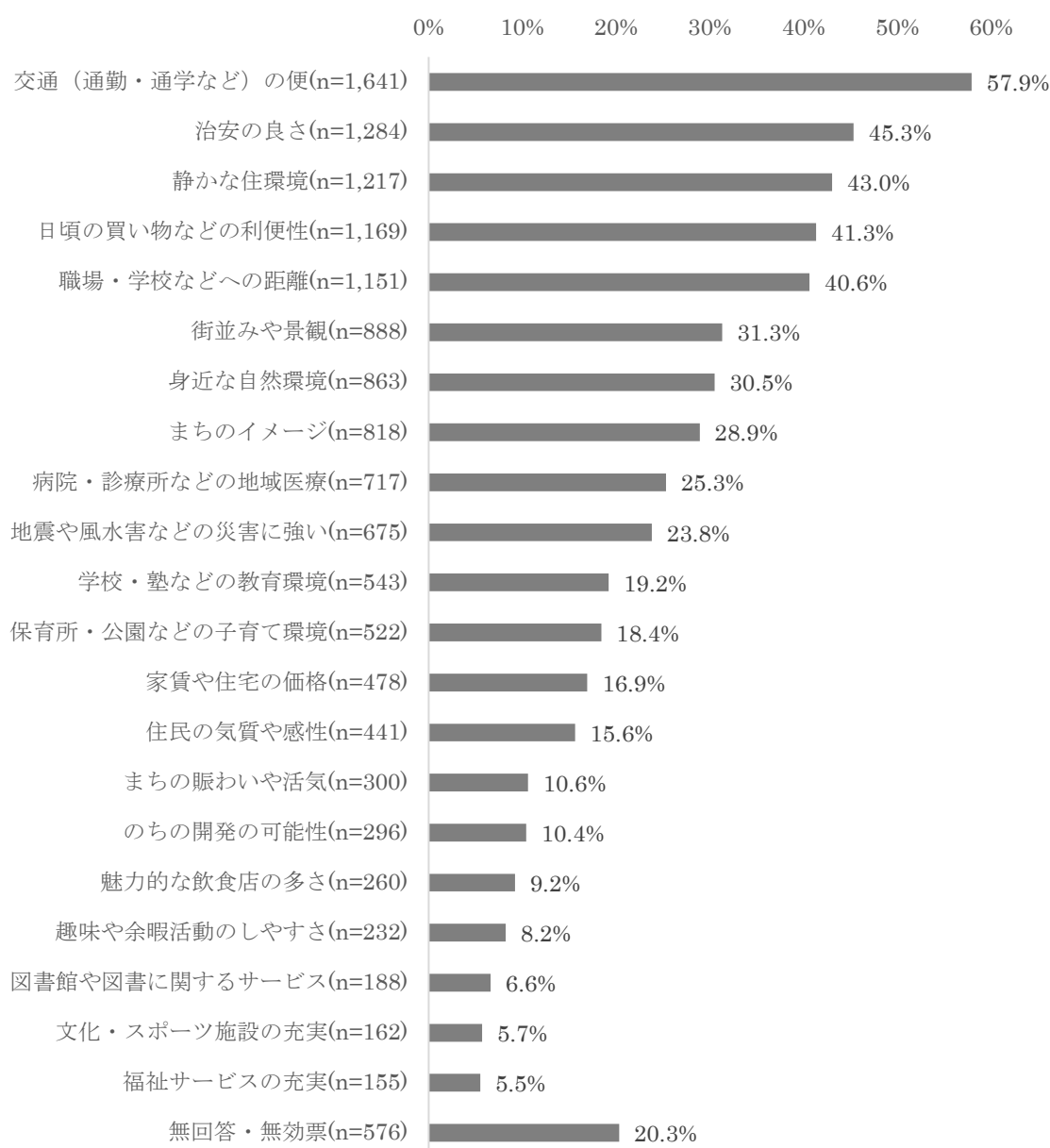


問7 あなたが青葉区に住むに当たって重視した点、住んでみて良かった点、良くないと感じた点はどのようなことですか。（当てはまる項目に○はいくつでも）

○重視した点

青葉区に住むに当たって重視した点は、「交通(通勤・通学など)の便」が57.9%と割合が最も高く、次いで「治安の良さ」が45.3%となっている。以下、「静かな住環境」が43.0%、「日頃の買い物などの利便性」が41.3%と続いている。

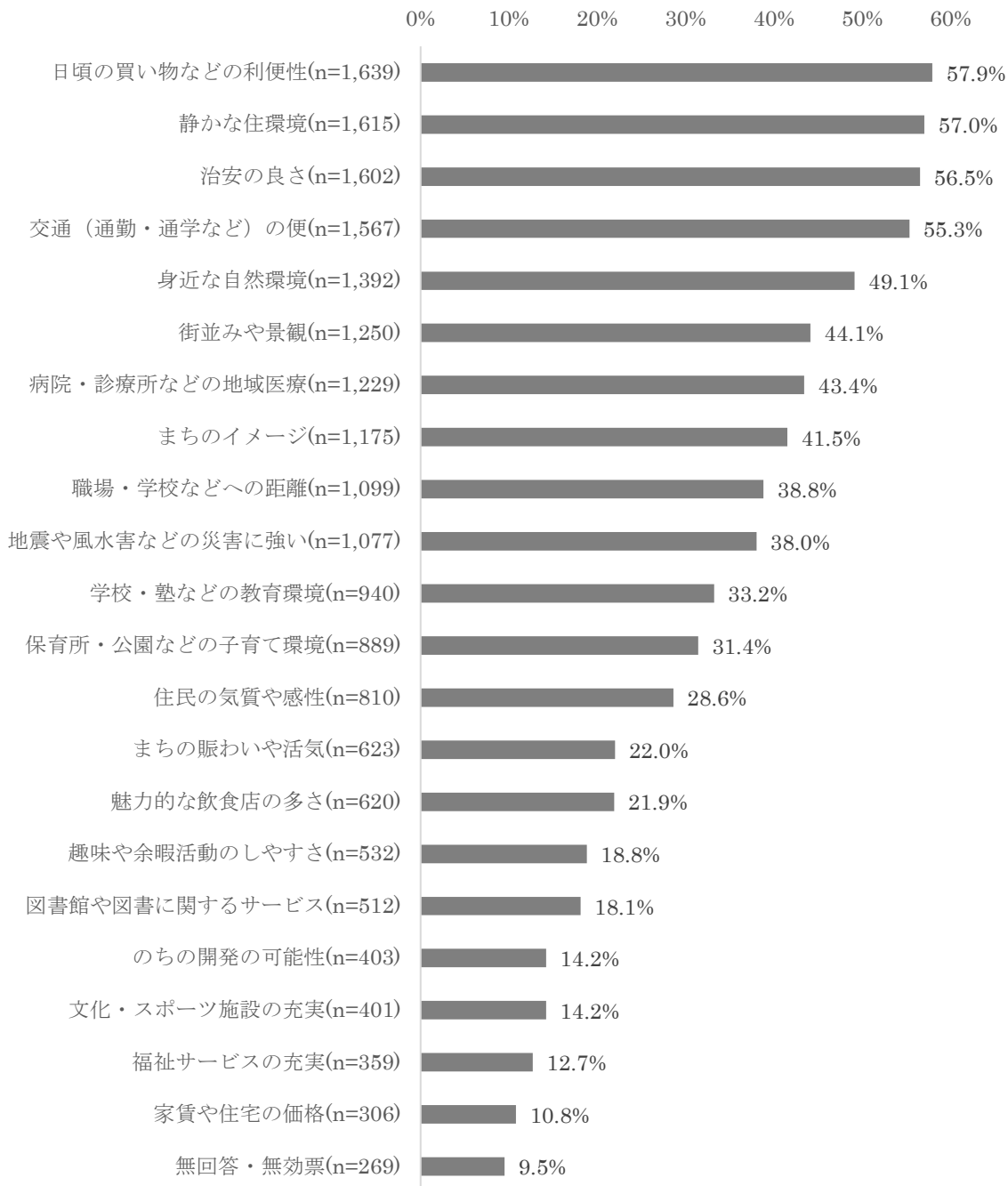
【全体集計】 n=2,833



○良かったと感じた点

青葉区に住んでみて良かったと感じた点は、「日頃の買い物などの利便性」が57.9%と割合が最も高く、次いで「静かな住環境」が57.0%となっている。以下、「治安の良さ」が56.5%、「交通(通勤・通学など)の便」が55.3%と続いている。

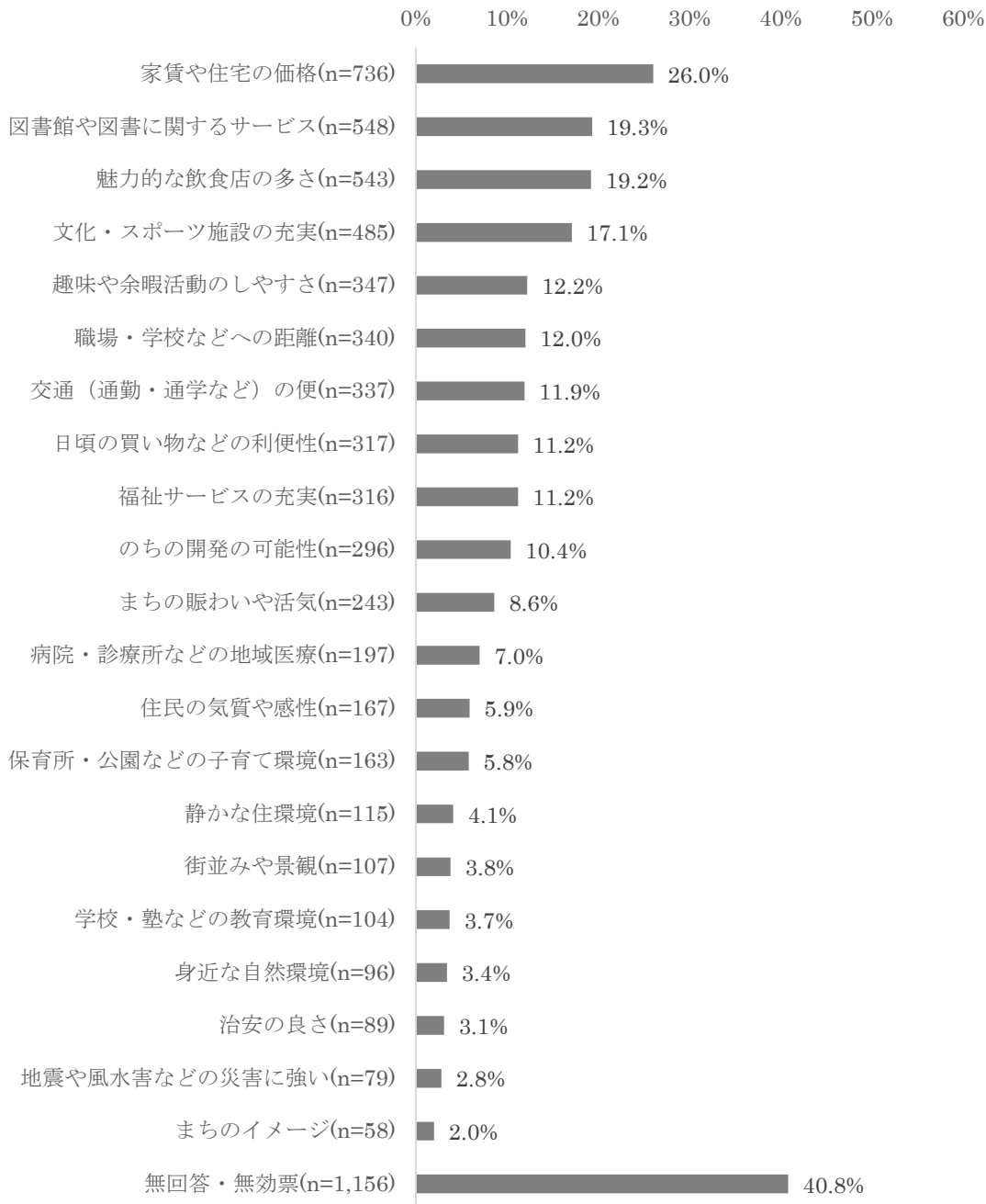
【全体集計】 n=2,833



○良くないと感じた点

青葉区に住んでみて良くないと感じた点は、「家賃や住宅の価格」が26.0%と割合が最も高く、次いで「図書館や図書に関するサービス」が19.3%となっている。以下、「魅力的な飲食店の多さ」が19.2%、「文化・スポーツ施設の充実」が17.1%となっている。

【全体集計】 n=2,833



◆地区別（問7×地区） 重視した点：上位5位

地区別に青葉区に住むに当たって重視した点を見ると、奈良町・奈良北団地は「静かな住環境」、それ以外の地区では「交通(通勤・通学など)の便」が1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,833)	交通(通勤・通学など)の便 57.9	治安の良さ 45.3	静かな住環境 43.0	日頃の買い物などの利便性 41.3	職場・学校などへの距離 40.6
中里 (n=129)	交通(通勤・通学など)の便 51.2	静かな住環境 45.0	治安の良さ 43.4	職場・学校などへの距離 38.8	街並みや景観 38.0
中里北部 (n=149)	交通(通勤・通学など)の便 52.3	静かな住環境 治安の良さ 43.6		身近な自然環境 40.9	職場・学校などへの距離 38.3
市ヶ尾 (n=153)	交通(通勤・通学など)の便 55.6	職場・学校などへの距離 43.1	日頃の買い物などの利便性 静かな住環境 39.9		治安の良さ 38.6
上谷本 (n=118)	交通(通勤・通学など)の便 52.5	静かな住環境 45.8	治安の良さ 42.4	日頃の買い物などの利便性 39.0	街並みや景観 34.7
谷本 (n=290)	交通(通勤・通学など)の便 59.7	職場・学校などへの距離 43.1	治安の良さ 41.7	静かな住環境 37.9	日頃の買い物などの利便性 37.6
恩田 (n=263)	交通(通勤・通学など)の便 60.1	静かな住環境 49.4	治安の良さ 48.3	職場・学校などへの距離 43.3	日頃の買い物などの利便性 38.0
青葉台 (n=398)	交通(通勤・通学など)の便 63.8	治安の良さ 48.7	日頃の買い物などの利便性 47.2	職場・学校などへの距離 43.5	静かな住環境 38.4
奈良町・奈良北団地 (n=225)	静かな住環境 43.1	身近な自然環境 40.0	交通(通勤・通学など)の便 39.1	治安の良さ 36.4	職場・学校などへの距離 日頃の買い物などの利便性 33.3
山内 (n=540)	交通(通勤・通学など)の便 62.2	静かな住環境 47.6	治安の良さ 47.2	日頃の買い物などの利便性 46.1	職場・学校などへの距離 44.6
荏田・新荏田 (n=196)	交通(通勤・通学など)の便 59.7	治安の良さ 41.8	日頃の買い物などの利便性 38.3	職場・学校などへの距離 37.2	静かな住環境 33.7
荏田西 (n=112)	交通(通勤・通学など)の便 57.1	治安の良さ 55.4	日頃の買い物などの利便性 44.6	職場・学校などへの距離 41.1	静かな住環境 36.6
すすき野 (n=135)	交通(通勤・通学など)の便 57.0	静かな住環境 48.1	治安の良さ 47.4	街並みや景観 36.3	身近な自然環境 35.6
美しが丘 (n=118)	交通(通勤・通学など)の便 67.8	日頃の買い物などの利便性 58.5	治安の良さ 55.1	静かな住環境 49.2	街並みや景観 48.3

◆地区別（問7×地区） 良かったと感じた点：上位5位

地区別に青葉区に住んでみて良かったと感じた点を見ると、中里、中里北部、恩田、すすき野は「静かな住環境」、市ヶ尾、青葉台、山内、美しが丘は「日頃の買い物などの利便性」、上谷本、奈良町・奈良北団地は「身近な自然環境」、谷本、荏田・新荏田は「交通（通勤・通学など）の便」、荏田西は「治安の良さ」が1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,833)	日頃の買い物などの利便性 57.9	静かな住環境 57.0	治安の良さ 56.5	交通（通勤・通学など）の便 55.3	身近な自然環境 49.1
中里 (n=129)	静かな住環境 55.0	街並みや景観 48.1	身近な自然環境 44.2	治安の良さ 43.4	交通（通勤・通学など）の便 38.0
中里北部 (n=149)	静かな住環境 64.4	身近な自然環境 59.1	日頃の買い物などの利便性 57.7	治安の良さ 53.0	交通（通勤・通学など）の便 病院・診療所などの地域医療 46.3
市ヶ尾 (n=153)	日頃の買い物などの利便性 56.2	交通（通勤・通学など）の便 52.3	静かな住環境 47.1	治安の良さ 46.4	病院・診療所などの地域医療 45.1
上谷本 (n=118)	身近な自然環境 61.0	静かな住環境 60.2	日頃の買い物などの利便性 55.1	治安の良さ 52.5	交通（通勤・通学など）の便 病院・診療所などの地域医療 51.7
谷本 (n=290)	交通（通勤・通学など）の便 56.2	治安の良さ 55.5	日頃の買い物などの利便性 54.8	静かな住環境 51.7	身近な自然環境 46.9
恩田 (n=263)	静かな住環境 68.1	治安の良さ 59.3	身近な自然環境 57.4	日頃の買い物などの利便性 54.8	交通（通勤・通学など）の便 53.6
青葉台 (n=398)	日頃の買い物などの利便性 72.4	治安の良さ 65.3	交通（通勤・通学など）の便 64.3	静かな住環境 57.5	病院・診療所などの地域医療 身近な自然環境 50.5
奈良町・奈良北団地 (n=225)	身近な自然環境 59.6	静かな住環境 54.7	治安の良さ 49.8	日頃の買い物などの利便性 40.9	地震や風水害などの災害に強い 38.2
山内 (n=540)	日頃の買い物などの利便性 62.4	交通（通勤・通学など）の便 62.0	治安の良さ 58.7	静かな住環境 57.4	街並みや景観 47.6
荏田・新荏田 (n=196)	交通（通勤・通学など）の便 61.7	治安の良さ 57.7	日頃の買い物などの利便性 57.1	静かな住環境 52.0	街並みや景観 46.9
荏田西 (n=112)	治安の良さ 67.9	日頃の買い物などの利便性 58.0	静かな住環境 56.3	交通（通勤・通学など）の便 53.6	街並みや景観 50.9
すすき野 (n=135)	静かな住環境 63.0	交通（通勤・通学など）の便 57.0	日頃の買い物などの利便性 53.3	治安の良さ 51.9	地震や風水害などの災害に強い 51.1
美しが丘 (n=118)	日頃の買い物などの利便性 69.5	交通（通勤・通学など）の便 街並みや景観 61.9		治安の良さ 55.9	静かな住環境 53.4

◆地区別（問7×地区） 良くないと感じた点：上位5位

地区別に青葉区に住んでみて良くないと感じた点を見ると、中里、市ヶ尾、すすき野は「魅力的な飲食店の多さ」、中里北部は「図書館や図書に関するサービス」、奈良町・奈良北団地は「交通（通勤・通学など）の便」、それ以外は「家賃や住宅の価格」が1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,833)	家賃や住宅の価格 26.0	図書館や図書に関するサービス 19.3	魅力的な飲食店の多さ 19.2	文化・スポーツ施設の充実 17.1	趣味や余暇活動のしやすさ 12.2
中里 (n=129)	魅力的な飲食店の多さ 26.4	日頃の買い物などの利便性 22.5	家賃や住宅の価格 19.4	交通（通勤・通学など）の便 18.6	文化・スポーツ施設の充実 16.3
中里北部 (n=149)	図書館や図書に関するサービス 29.5	家賃や住宅の価格 23.5	文化・スポーツ施設の充実 18.1	交通（通勤・通学など）の便 魅力的な飲食店の多さ 12.8	
市ヶ尾 (n=153)	魅力的な飲食店の多さ 24.8	図書館や図書に関するサービス 22.9	家賃や住宅の価格 20.9	文化・スポーツ施設の充実 趣味や余暇活動のしやすさ 15.7	
上谷本 (n=118)	家賃や住宅の価格 28.8	図書館や図書に関するサービス 23.7	文化・スポーツ施設の充実 趣味や余暇活動のしやすさ 16.1		職場・学校などへの距離 15.3
谷本 (n=290)	家賃や住宅の価格 25.5	魅力的な飲食店の多さ 20.3	図書館や図書に関するサービス 20.0	日頃の買い物などの利便性 文化・スポーツ施設の充実 15.5	
恩田 (n=263)	家賃や住宅の価格 27.0	図書館や図書に関するサービス 25.9	魅力的な飲食店の多さ 20.9	文化・スポーツ施設の充実 17.9	のちの開発の可能性 16.3
青葉台 (n=398)	家賃や住宅の価格 29.1	図書館や図書に関するサービス 22.9	文化・スポーツ施設の充実 20.9	趣味や余暇活動のしやすさ 14.6	魅力的な飲食店の多さ 13.3
奈良町・奈良北団地 (n=225)	交通（通勤・通学など）の便 28.4	図書館や図書に関するサービス 26.7	魅力的な飲食店の多さ 24.4	文化・スポーツ施設の充実 23.1	日頃の買い物などの利便性 20.0
山内 (n=540)	家賃や住宅の価格 28.1	魅力的な飲食店の多さ 16.9	文化・スポーツ施設の充実 15.0	図書館や図書に関するサービス 10.7	職場・学校などへの距離 10.4
荏田・新荏田 (n=196)	家賃や住宅の価格 23.5	魅力的な飲食店の多さ 22.4	文化・スポーツ施設の充実 12.2	趣味や余暇活動のしやすさ 福祉サービスの充実 11.2	
荏田西 (n=112)	家賃や住宅の価格 35.7	魅力的な飲食店の多さ 32.1	図書館や図書に関するサービス 22.3	文化・スポーツ施設の充実 19.6	交通（通勤・通学など）の便 17.9
すすき野 (n=135)	魅力的な飲食店の多さ 家賃や住宅の価格 21.5		職場・学校などへの距離 日頃の買い物などの利便性 14.1		文化・スポーツ施設の充実 12.6
美しが丘 (n=118)	家賃や住宅の価格 29.7	図書館や図書に関するサービス 23.7	文化・スポーツ施設の充実 16.9	魅力的な飲食店の多さ 11.0	職場・学校などへの距離 福祉サービスの充実 9.3

◆年代別（問7×年代） 重視した点：上位5位

年代別に青葉区に住むに当たって重視した点を見ると、いずれの年代でも「交通(通勤・通学など)の便」が1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,833)	交通(通勤・通学など)の便 57.9	治安の良さ 45.3	静かな住環境 43.0	日頃の買い物などの利便性 41.3	職場・学校などへの距離 40.6
10代 (n=64)	交通(通勤・通学など)の便 37.5	職場・学校などへの距離 29.7	治安の良さ 25.0	日頃の買い物などの利便性 23.4	静かな住環境 21.9
20代 (n=261)	交通(通勤・通学など)の便 39.5	治安の良さ 34.5	職場・学校などへの距離 29.9	日頃の買い物などの利便性 25.3	静かな住環境 21.5
30代 (n=288)	交通(通勤・通学など)の便 56.9	治安の良さ 54.5	職場・学校などへの距離 44.8	静かな住環境 40.6	日頃の買い物などの利便性 37.8
40代 (n=455)	交通(通勤・通学など)の便 62.2	治安の良さ 53.4	職場・学校などへの距離 50.5	日頃の買い物などの利便性 44.2	静かな住環境 41.5
50代 (n=570)	交通(通勤・通学など)の便 64.7	治安の良さ 53.2	静かな住環境 49.5	職場・学校などへの距離 48.4	日頃の買い物などの利便性 47.2
60～64歳 (n=233)	交通(通勤・通学など)の便 63.9	治安の良さ 48.9	日頃の買い物などの利便性 45.5	職場・学校などへの距離 街並みや景観 44.6	
65～74歳 (n=465)	交通(通勤・通学など)の便 62.6	静かな住環境 50.5	日頃の買い物などの利便性 46.2	治安の良さ 43.4	身近な自然環境 37.4
75歳以上 (n=454)	交通(通勤・通学など)の便 52.4	静かな住環境 47.1	日頃の買い物などの利便性 39.0	病院・診療所などの地域医療 33.9	身近な自然環境 33.7

◆年代別（問7×年代） 良かったと感じた点：上位5位

年代別に青葉区に住んでみて良かったと感じた点を見ると、50代、60～64歳、65～74歳は「日頃の買い物などの利便性」、75歳以上は「静かな住環境」、それ以外の年代は「治安の良さ」が1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,833)	日頃の買い物などの利便性 57.9	静かな住環境 57.0	治安の良さ 56.5	交通(通勤・通学など)の便 55.3	身近な自然環境 49.1
10代 (n=64)	治安の良さ 71.9	交通(通勤・通学など)の便 62.5	日頃の買い物などの利便性 学校・塾などの教育環境 静かな住環境 57.8		
20代 (n=261)	治安の良さ 67.8	日頃の買い物などの利便性 静かな住環境 64.0		交通(通勤・通学など)の便 56.7	身近な自然環境 51.3
30代 (n=288)	治安の良さ 68.4	交通(通勤・通学など)の便 日頃の買い物などの利便性 60.4		静かな住環境 59.7	身近な自然環境 51.4
40代 (n=455)	治安の良さ 62.9	日頃の買い物などの利便性 61.8	静かな住環境 58.0	身近な自然環境 55.6	交通(通勤・通学など)の便 54.9
50代 (n=570)	日頃の買い物などの利便性 60.9	治安の良さ 59.5	静かな住環境 58.9	交通(通勤・通学など)の便 56.1	身近な自然環境 街並みや景観 50.5
60～64歳 (n=233)	日頃の買い物などの利便性 59.2	交通(通勤・通学など)の便 54.9	静かな住環境 治安の良さ 52.4		まちのイメージ 49.8
65～74歳 (n=465)	日頃の買い物などの利便性 56.1	交通(通勤・通学など)の便 53.5	静かな住環境 53.1	治安の良さ 47.1	病院・診療所などの地域医療 46.7
75歳以上 (n=454)	静かな住環境 54.6	交通(通勤・通学など)の便 52.6	病院・診療所などの地域医療 50.4	日頃の買い物などの利便性 48.0	治安の良さ 44.7



◆年代別（問7×年代） 良くないと感じた点：上位5位

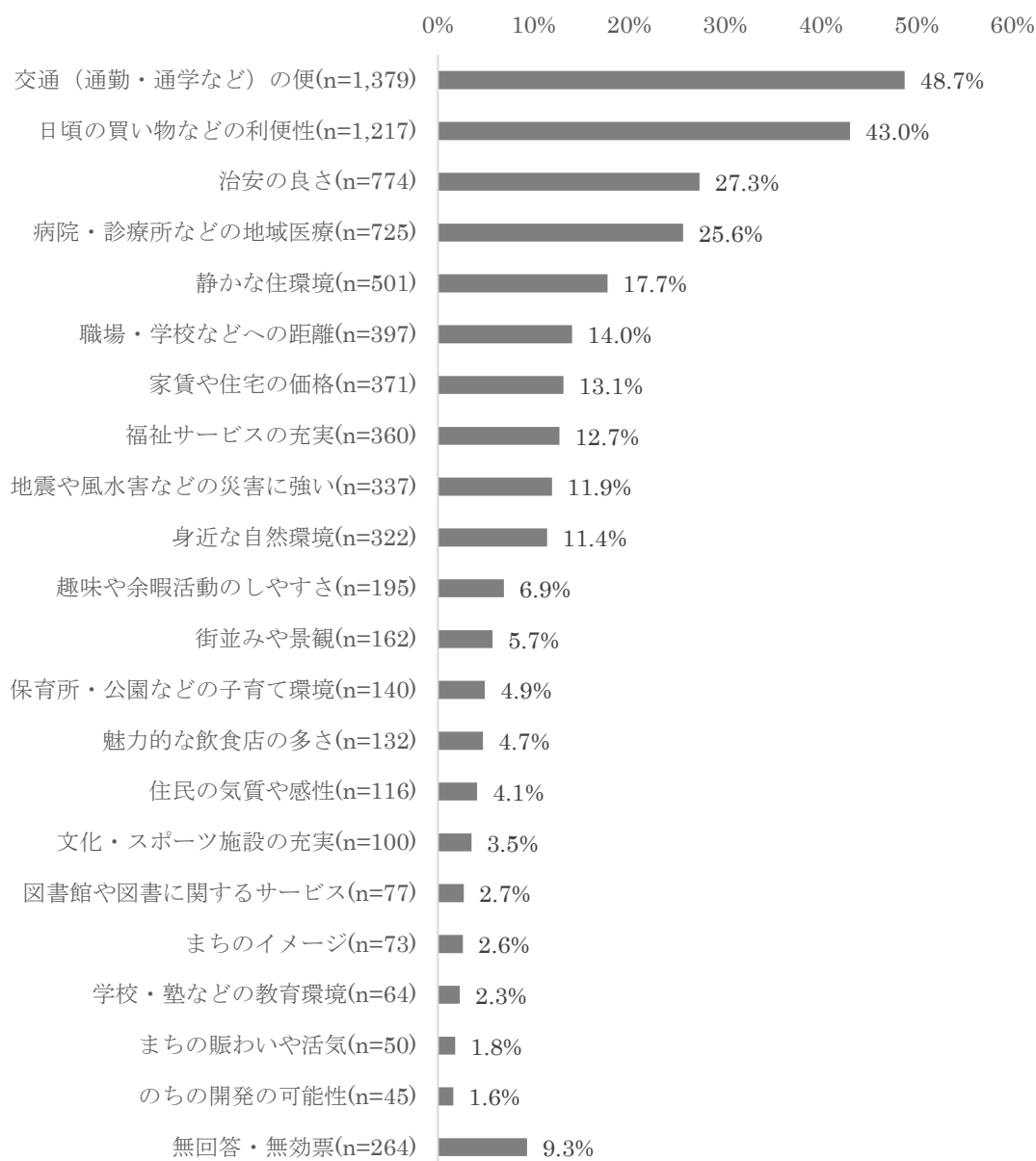
年代別に青葉区に住んでみて良くないと感じた点を見ると、10代、75歳以上は「魅力的な飲食店の多さ」、それ以外の年代は「家賃や住宅の価格」が1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,833)	家賃や住宅の価格 26.0	図書館や図書に関するサービス 19.3	魅力的な飲食店の多さ 19.2	文化・スポーツ施設の充実 17.1	趣味や余暇活動のしやすさ 12.2
10代 (n=64)	魅力的な飲食店の多さ 21.9	職場・学校などへの距離 趣味や余暇活動のしやすさ 20.3		図書館や図書に関するサービス 家賃や住宅の価格 18.8	
20代 (n=261)	家賃や住宅の価格 23.8	魅力的な飲食店の多さ 20.7	図書館や図書に関するサービス 趣味や余暇活動のしやすさ 16.5		交通(通勤・通学など)の便 16.1
30代 (n=288)	家賃や住宅の価格 34.0	魅力的な飲食店の多さ 24.0	図書館や図書に関するサービス 21.5	文化・スポーツ施設の充実 19.4	職場・学校などへの距離 16.7
40代 (n=455)	家賃や住宅の価格 34.9	図書館や図書に関するサービス 21.8	文化・スポーツ施設の充実 21.1	魅力的な飲食店の多さ 17.1	趣味や余暇活動のしやすさ 14.9
50代 (n=570)	家賃や住宅の価格 29.6	図書館や図書に関するサービス 24.2	魅力的な飲食店の多さ 18.6	文化・スポーツ施設の充実 17.2	職場・学校などへの距離 13.9
60～64歳 (n=233)	家賃や住宅の価格 28.8	魅力的な飲食店の多さ 20.6	図書館や図書に関するサービス 19.7	文化・スポーツ施設の充実 18.9	福祉サービスの充実 13.3
65～74歳 (n=465)	家賃や住宅の価格 21.3	魅力的な飲食店の多さ 18.7	図書館や図書に関するサービス 16.3	文化・スポーツ施設の充実 16.1	交通(通勤・通学など)の便 10.8
75歳以上 (n=454)	魅力的な飲食店の多さ 18.3	文化・スポーツ施設の充実 15.0	図書館や図書に関するサービス 14.8	家賃や住宅の価格 14.1	日頃の買い物などの利便性 12.3

問7-1 仮に今のお住まいから転居するとしたら、新しいお住まいの周辺の環境で、特に重視するのはどのようなことですか。(問7の質問項目1～21のうち、該当する項目の番号を3つまで記入)

新しい住まいの周辺環境で特に重視する点は、「交通(通勤・通学など)の便」が48.7%と割合が最も高く、次いで「日頃の買い物などの利便性」が43.0%、この2つは4割以上の回答があった。以下、「治安の良さ」が27.3%、「病院・診療所などの地域医療」が25.6%と続いている。

【全体集計】 n=2,833

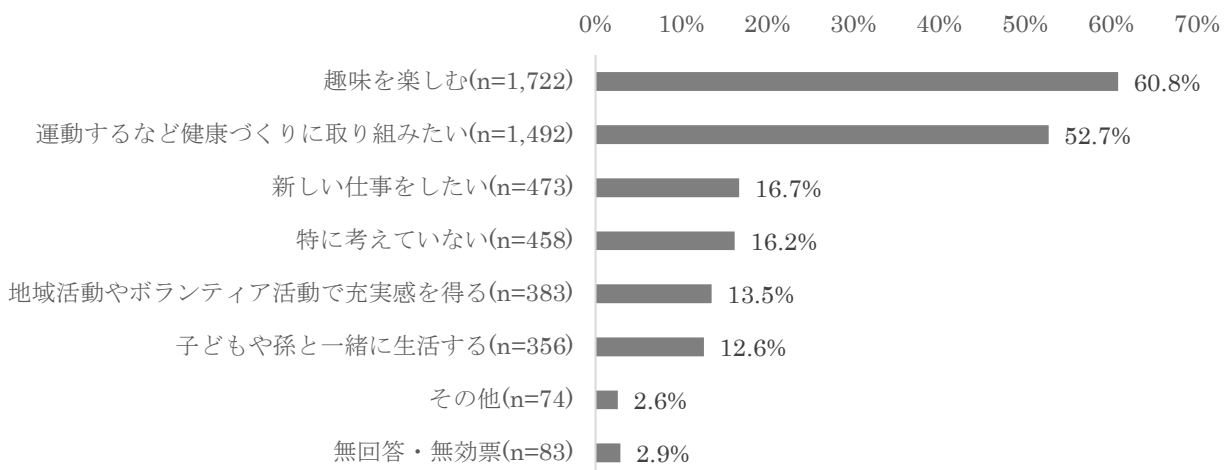


### 3. 将来について

問8 あなたは、自由に使える時間ができたとき(子育て後や退職後など)、どのような生活像を描いていますか。(〇はいくつでも)

退職後などの将来の生活像は、「趣味を楽しむ」が60.8%と割合が最も高く、次いで「運動するなど健康づくりに取り組みたい」が52.7%となっている。

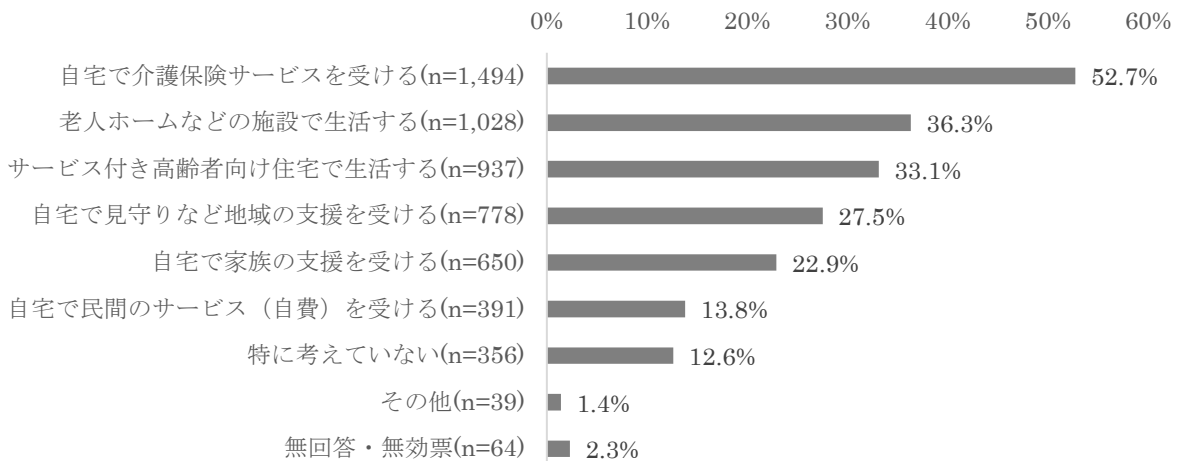
【全体集計】 n=2,833



問9 あなたやあなたのご家族が、もし、将来、介護が必要になったとき、どのような生活像を描いていますか。(〇はいくつでも)

将来介護が必要になった際の生活像は、「自宅で介護保険サービスを受ける」が52.7%と最も高く、次いで「老人ホームなどの施設で生活する」が36.3%となっている。以下、「サービス付き高齢者向け住宅で生活する」が33.1%、「自宅で見守りなど地域の支援を受ける」が27.5%と続いている。

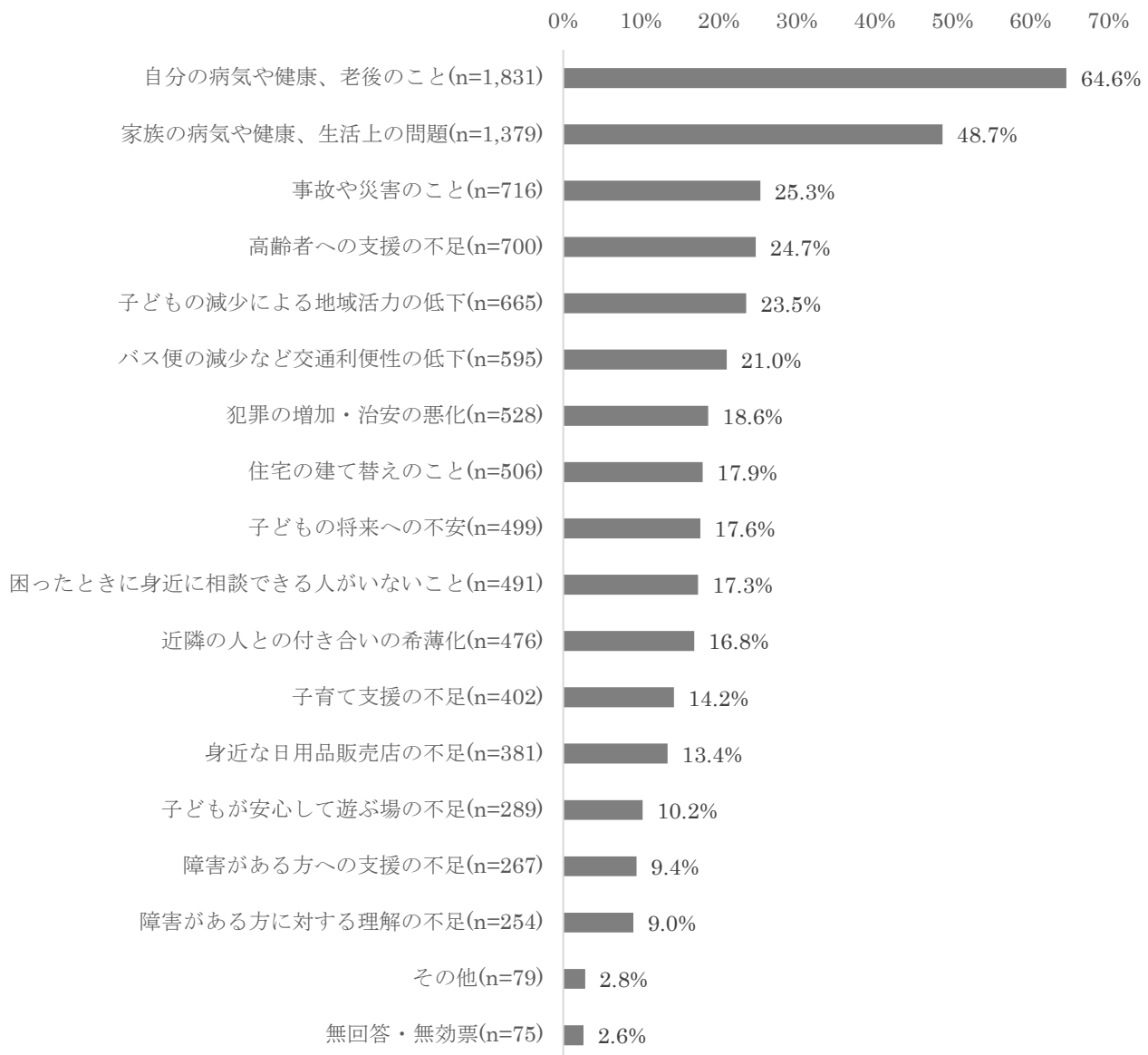
【全体集計】 n=2,833



問 10 あなたにとって、将来の不安を感じる点はどのようなことですか。（〇はいくつでも）

将来の不安を感じる点は、「自分の病気や健康、老後のこと」が 64.6%と割合が最も高く、次いで「家族の病気や健康、生活上の問題」が 48.7%となっている。以下、「事故や災害のこと」が 25.3%、「高齢者への支援の不足」が 24.7%と続いている。

【全体集計】 n=2,833

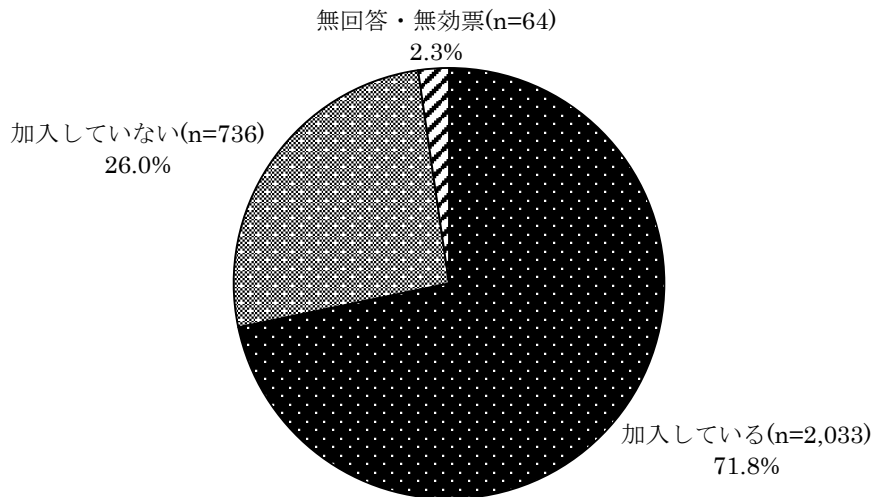


## 4. 地域と生活について

問 11 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。（○は1つだけ）

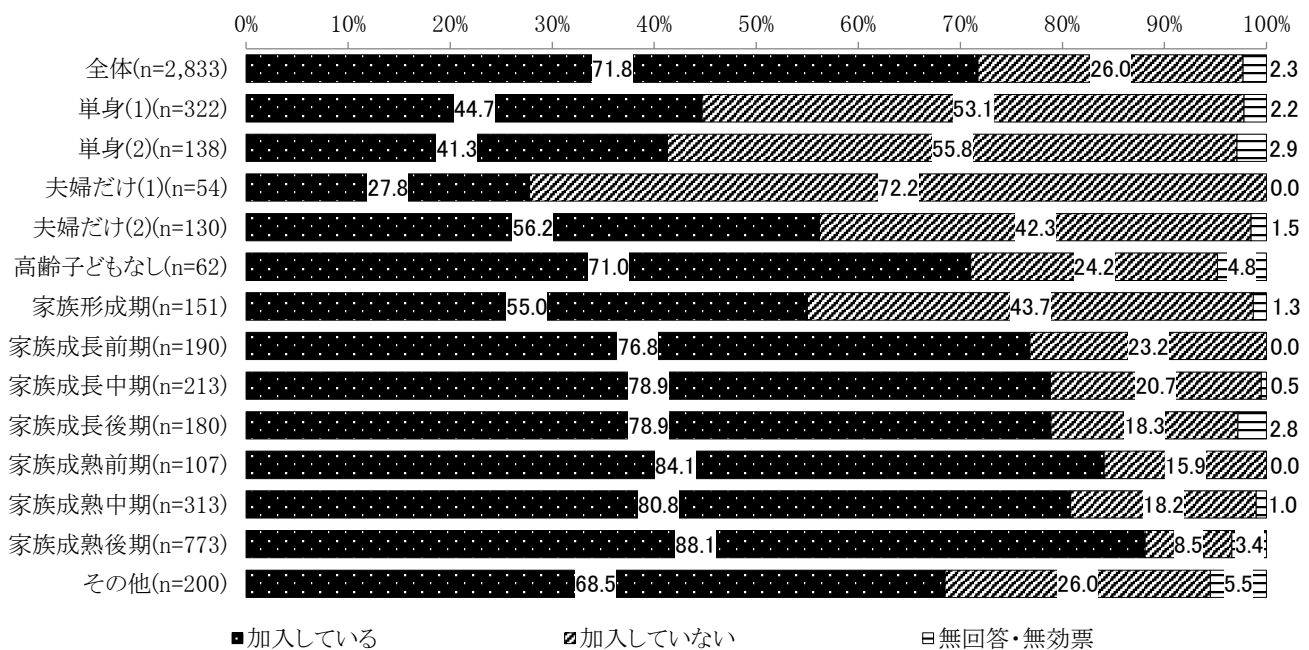
自治会・町内会に「加入している」と回答した割合が71.8%と、全体の7割を占めている。一方、「加入していない」と回答した割合は26.0%となっている。

【全体集計】 n=2,833



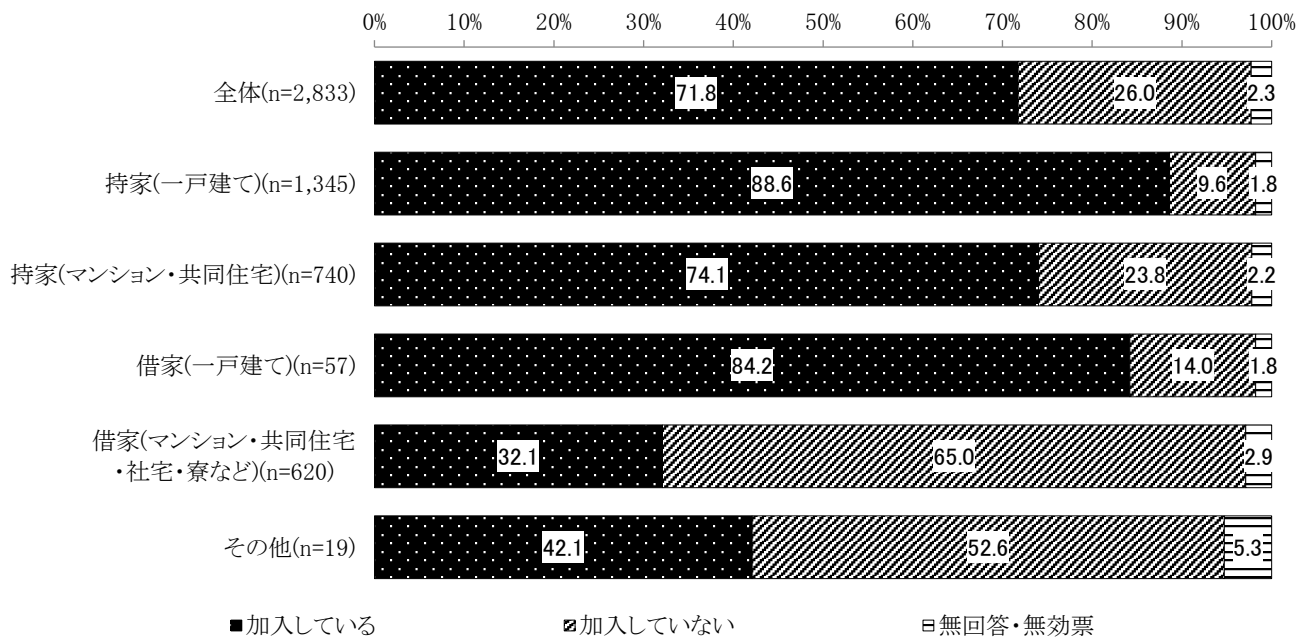
### ■ ライフステージ別（問 11×ライフステージ） ※ライフステージとその構成条件は p13 参照

ライフステージ別で見ると、「加入している」の割合が最も高いのは、家族成熟後期(88.1%)で、一方、「加入していない」の割合が最も高いのは、夫婦だけ(1) (72.2%)となっている。



■ 居住形態別（問 11×居住形態）

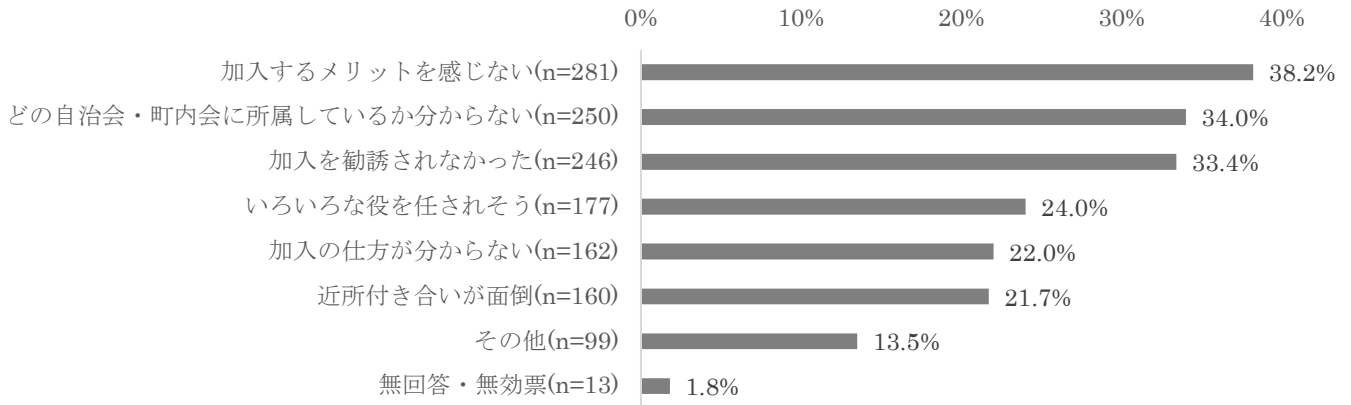
居住形態別で見ると、「加入している」の割合が最も高いのは、持家(一戸建て) (88.6%)となっている。一方、「加入していない」の割合が最も高いのは、借家(マンション・共同住宅・社宅・寮など) (65.0%)となっている。



問 11-1 自治会・町内会へ加入していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)  
 ※問 11 で「2 加入していない」と回答された方へ

自治会・町内会に加入していない理由は、「加入するメリットを感じない」が 38.2%と割合が最も高く、次いで「どの自治会・町内会に所属しているか分からない」が 34.0%となっている。以下、「加入を勧誘されなかった」が 33.4%、「いろいろな役を任せられそう」が 24.0%と続いている。

【全体集計】 n=736



■居住形態別（問 11-1×居住形態）※クロス集計結果の見方は p 5 参照

居住形態別で見ると、持家(一戸建て)、持家(マンション・共同住宅)が「加入するメリットを感じない」、借家(一戸建て)が「加入を勧誘されなかった」、借家(マンション・共同住宅・社宅・寮など)は「住んでいる場所がどの自治体・町内会に所属しているか分からない」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

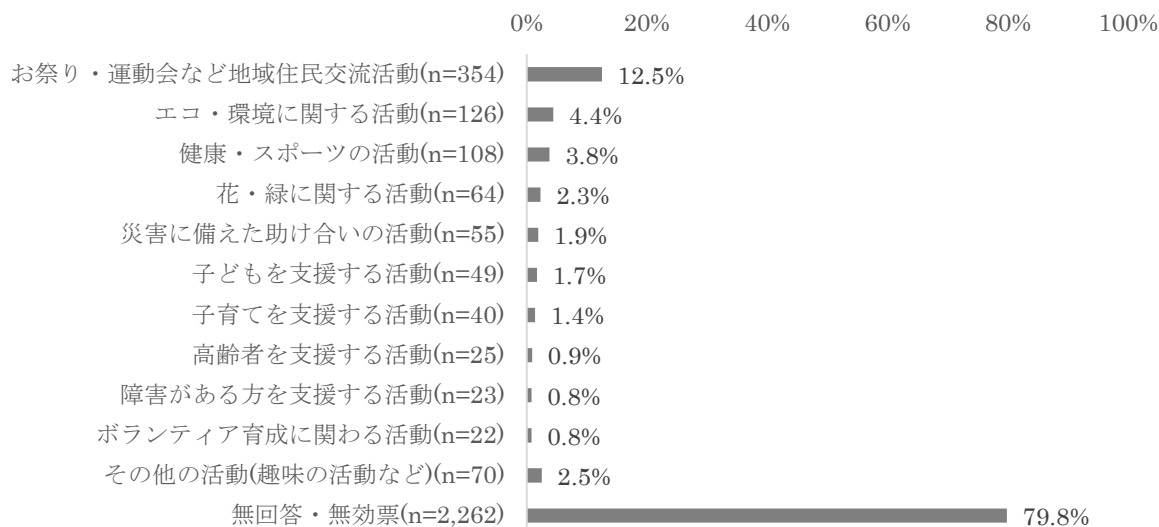
	合計	加入するメリットを感じない	いろいろな役を任せられそう	近所付き合いが面倒	加入を勧誘されなかった	加入の仕方が分からない	住んでいる場所がどの自治会・町内会に所属しているか分からない	その他	無回答・無効票
全体	736	38.2	24.0	21.7	33.4	22.0	34.0	13.5	1.8
持家(一戸建て)	129	48.8	27.9	25.6	27.9	24.0	22.5	13.2	3.1
持家(マンション・共同住宅)	176	38.1	26.1	21.0	25.0	14.2	27.3	21.0	2.8
借家(一戸建て)	8	25.0	12.5	12.5	37.5	0.0	12.5	12.5	25.0
借家(マンション・共同住宅・社宅・寮など)	403	35.7	22.3	21.3	39.5	25.3	40.9	9.4	0.5
その他	10	10.0	10.0	10.0	20.0	20.0	20.0	60.0	0.0

問 12 あなたは、地域活動に参加していますか、または、参加したいと思いますか。（当てはまる項目に○はいくつでも）

○参加者として現在参加している

参加者として参加している地域活動は、「お祭り・運動会など地域住民交流活動」が12.5%と割合が最も高く、次いで「エコ・環境に関する活動」が4.4%となっている。以下、「健康・スポーツの活動」が3.8%、「花・緑に関する活動」が2.3%と続いている。

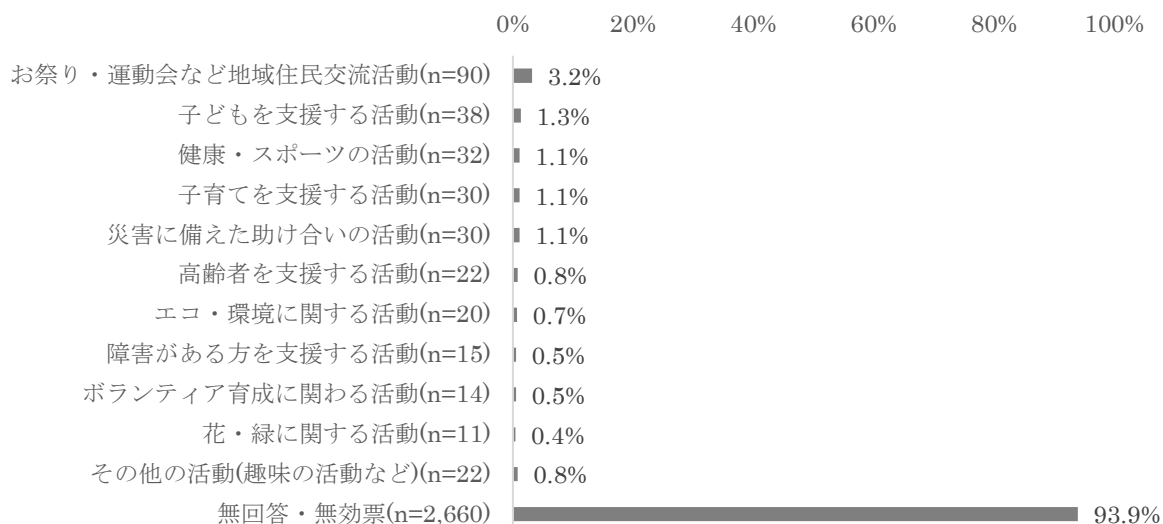
【全体集計】 n=2,833



○運営スタッフとして現在参加している

運営スタッフとして参加している地域活動は、「お祭り・運動会など地域住民交流活動」が3.2%と割合が最も高く、次いで「子どもを支援する活動」が1.3%となっている。以下、「健康・スポーツの活動」、「子育てを支援する活動」、「災害に備えた助け合いの活動」が1.1%と続いている。

【全体集計】 n=2,833

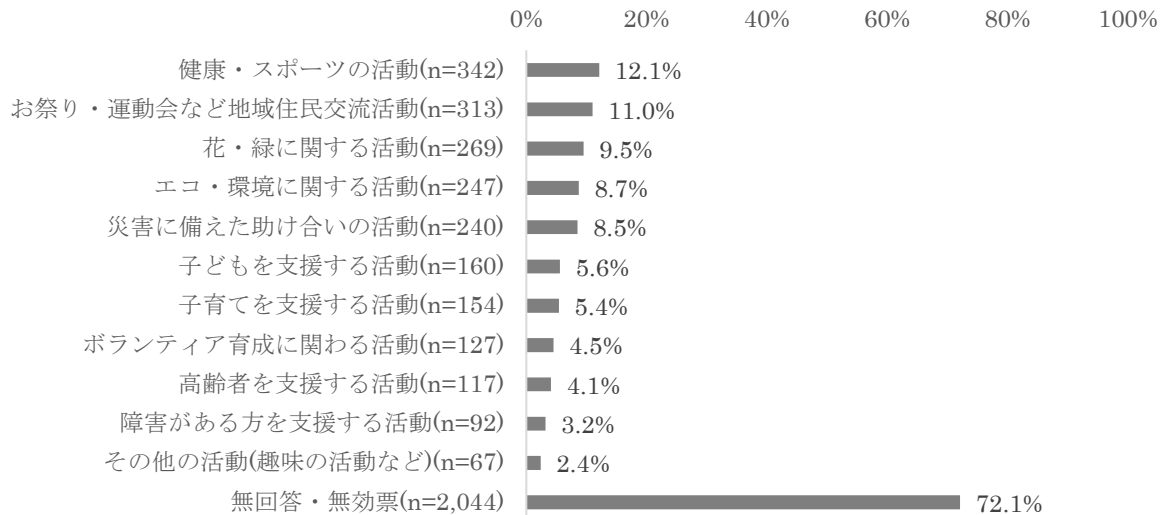




○参加者として参加してみたい

参加者として参加してみたい地域活動は、「健康・スポーツの活動」が12.1%と割合が最も高く、次いで「お祭り・運動会など地域住民交流活動」が11.0%となっている。以下、「花・緑に関する活動」が9.5%、「エコ・環境に関する活動」が8.7%と続いている。

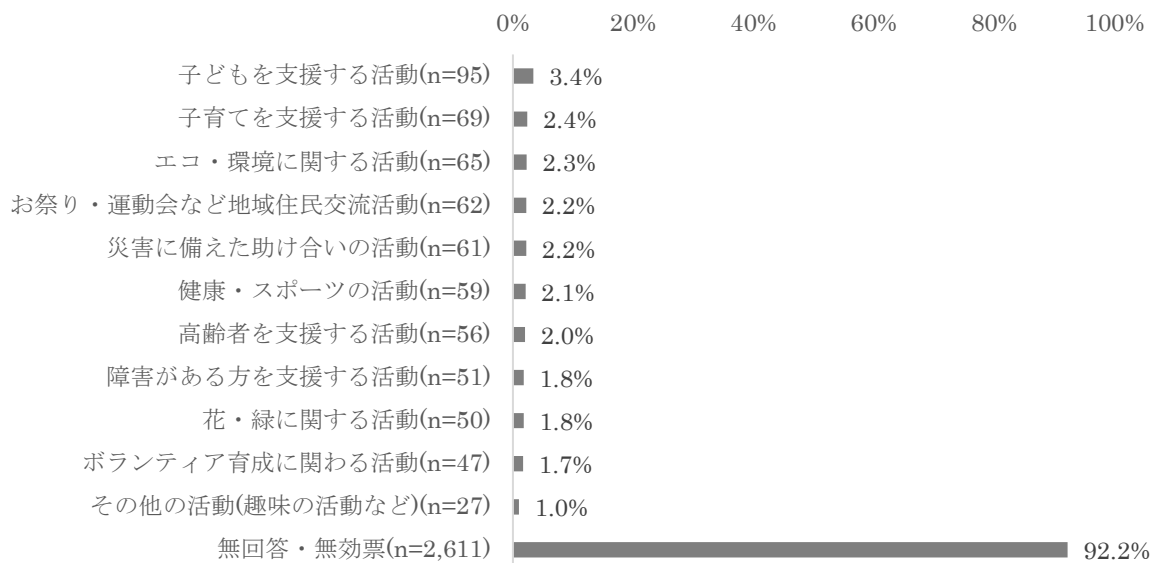
【全体集計】 n=2,833



○運営スタッフとして参加してみたい

運営スタッフとして参加してみたい地域活動は、「子どもを支援する活動」が3.4%と割合が最も高く、次いで「子育てを支援する活動」が2.4%となっている。以下、「エコ・環境に関する活動」が2.3%、「お祭り・運動会など地域住民交流活動」と「災害に備えた助け合いの活動」が2.2%と続いている。

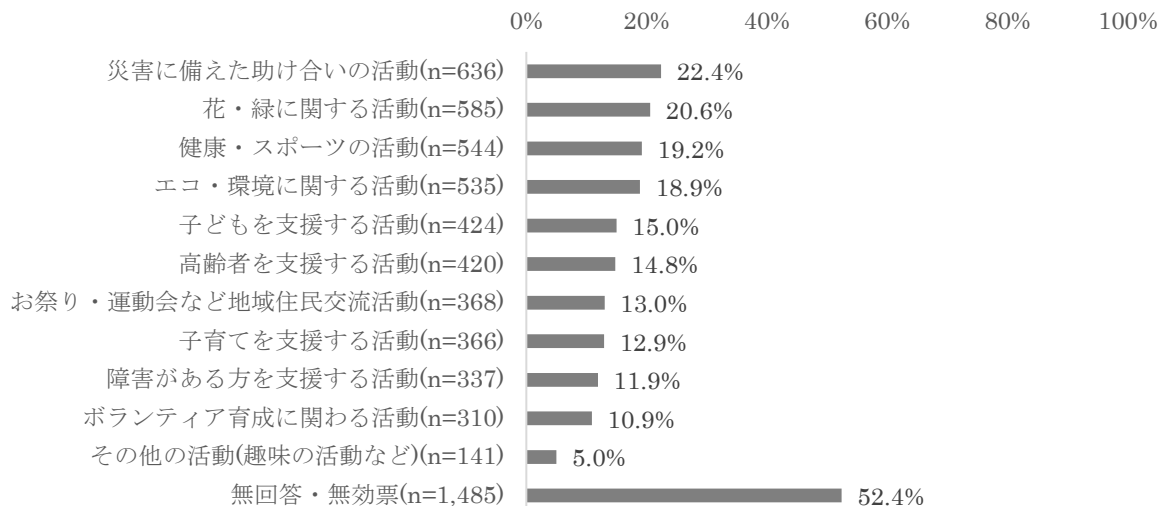
【全体集計】 n=2,833



○今は参加できないが興味はある

興味がある地域活動は、「災害に備えた助け合いの活動」が22.4%と割合が最も高く、次いで「花・緑に関する活動」が20.6%となっている。以下、「健康・スポーツの活動」が19.2%、「エコ・環境に関する活動」が18.9%となっている。

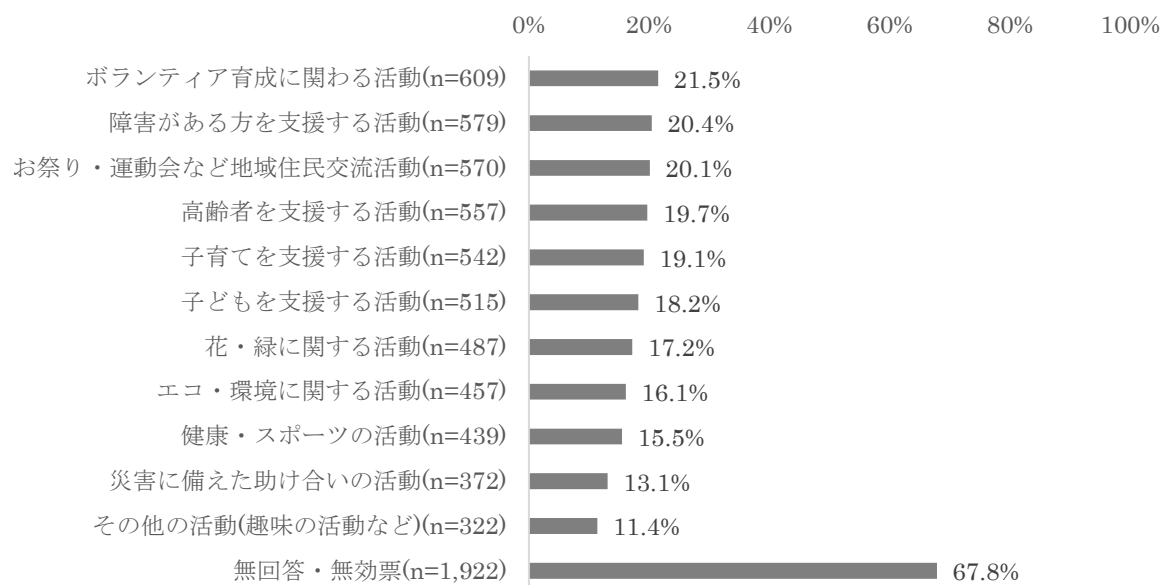
【全体集計】 n=2,833



○参加できない・するつもりはない

参加できない・するつもりはない地域活動は、「ボランティア育成に関わる活動」が21.5%と割合が最も高く、次いで「障害がある方を支援する活動」が20.4%となっている。以下、「お祭り・運動会など地域住民交流活動」が20.1%、「高齢者を支援する活動」が19.7%と続いている。

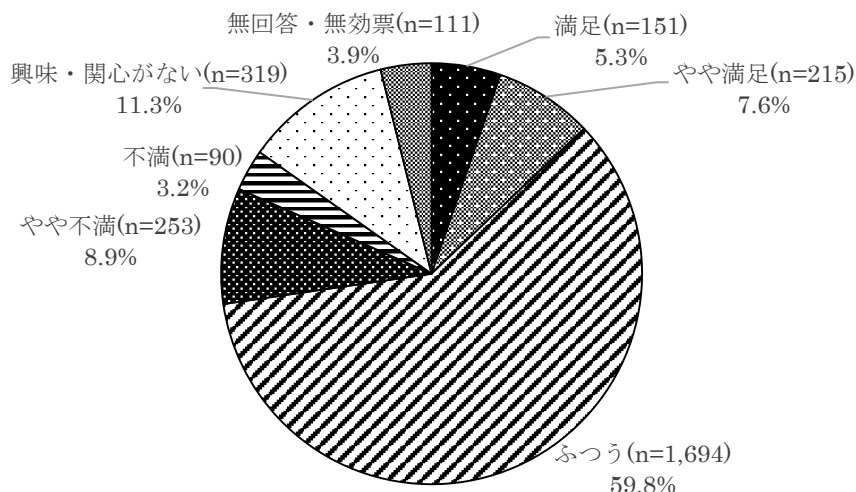
【全体集計】 n=2,833



問 13 あなたは、地域活動に関する情報に満足していますか。（〇は1つだけ）

地域活動に関する情報の満足度は、「ふつう」が59.8%と割合が最も高く、半数以上を占めており、次いで「興味・関心がない」が11.3%となっている。以下、「やや不満」が8.9%、「やや満足」が7.6%と続いている。

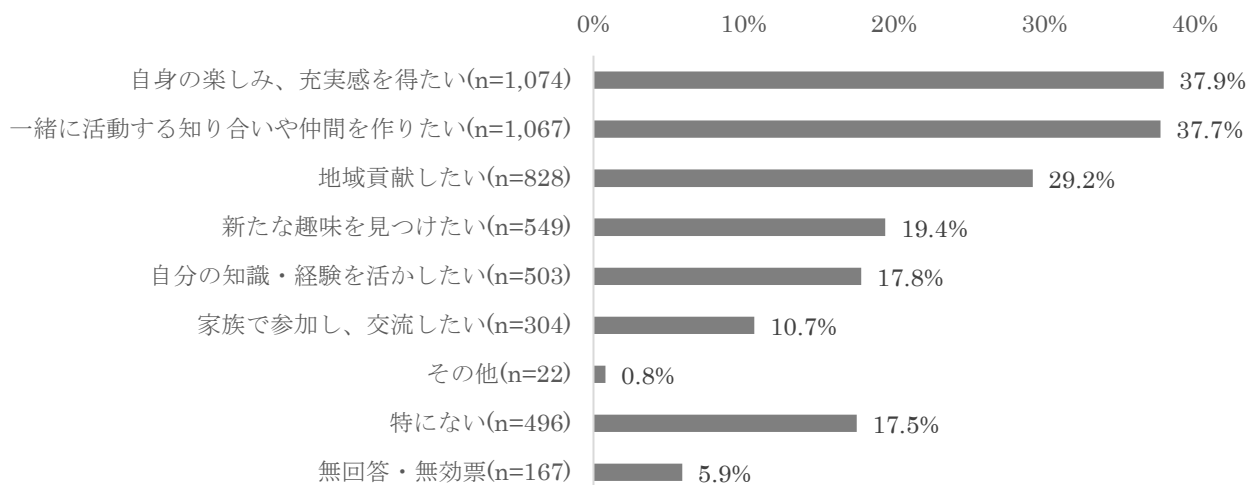
【全体集計】 n=2,833



問 14 あなたが地域活動に参加する場合、期待することは何ですか。（〇はいくつでも）

地域活動に参加する場合に期待することは、「自身の楽しみ、充実感を得たい」が37.9%と割合が最も高く、次いで「一緒に活動する知り合いや仲間を作りたい」が37.7%となっている。以下、「地域貢献したい」が29.2%、「新たな趣味を見つけたい」が19.4%と続いている。

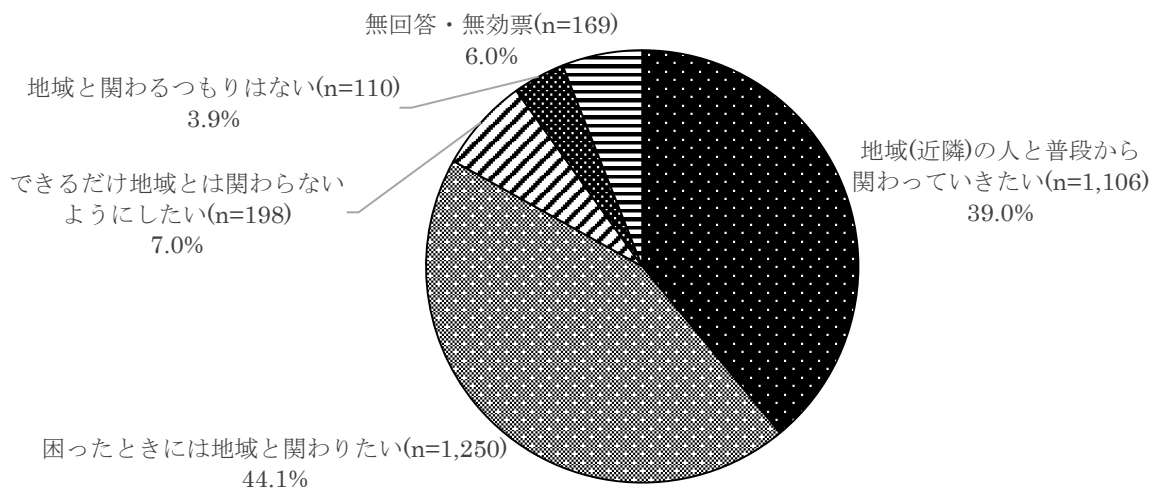
【全体集計】 n=2,833



問 15 あなたは、地域とどのように関わっていきたいと思いますか。（〇は1つだけ）

地域とどのように関わっていきたいかについて、「困ったときには地域と関わりたい」が 44.1%と最も高く、次いで「地域(近隣)の人と普段から関わっていきたい」が 39.0%となっている。以下、「できるだけ地域とは関わらないようにしたい」が 7.0%、「地域と関わるつもりはない」が 3.9%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



■ ライフステージ別（問 15×ライフステージ）

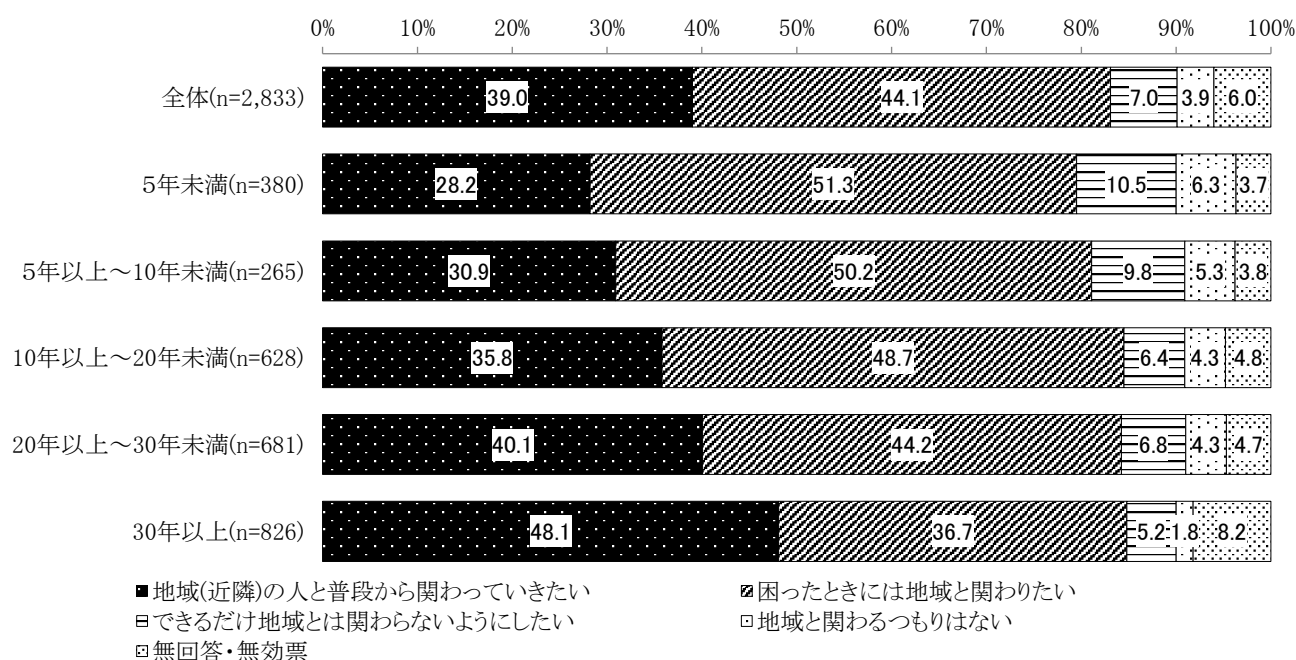
※クロス集計結果の見方は p5、ライフステージとその構成条件は p13 参照

ライフステージ別で見ると、家族成熟前期、後期は「地域（近隣）の人と普段から関わっていきたい」、それ以外は、「困ったときには地域と関わりたい」の割合がそれぞれ最も高い。

	合計	地域（近隣）の人と普段から関わっていきたい	困ったときには地域と関わりたい	できるだけ地域と関わりたくない	地域と関わるつもりはない	無回答・無効票
全体	2,833	39.0	44.1	7.0	3.9	6.0
単身(1)	322	23.6	57.5	6.5	10.6	1.9
単身(2)	138	18.1	55.1	13.8	7.2	5.8
夫婦だけ(1)	54	5.6	64.8	16.7	7.4	5.6
夫婦だけ(2)	130	23.1	56.2	10.8	6.2	3.8
高齢子どもなし	62	37.1	40.3	12.9	3.2	6.5
家族形成期	151	36.4	51.7	7.3	1.3	3.3
家族成長前期	190	41.1	47.4	6.8	2.6	2.1
家族成長中期	213	36.2	52.6	8.5	1.4	1.4
家族成長後期	180	37.2	47.8	8.9	3.3	2.8
家族成熟前期	107	48.6	42.1	5.6	1.9	1.9
家族成熟中期	313	43.1	45.4	6.1	1.9	3.5
家族成熟後期	773	53.6	28.8	4.1	2.3	11.1
その他	200	35.5	40.0	6.0	5.0	13.5

■ 居住期間別（問 15×居住期間）

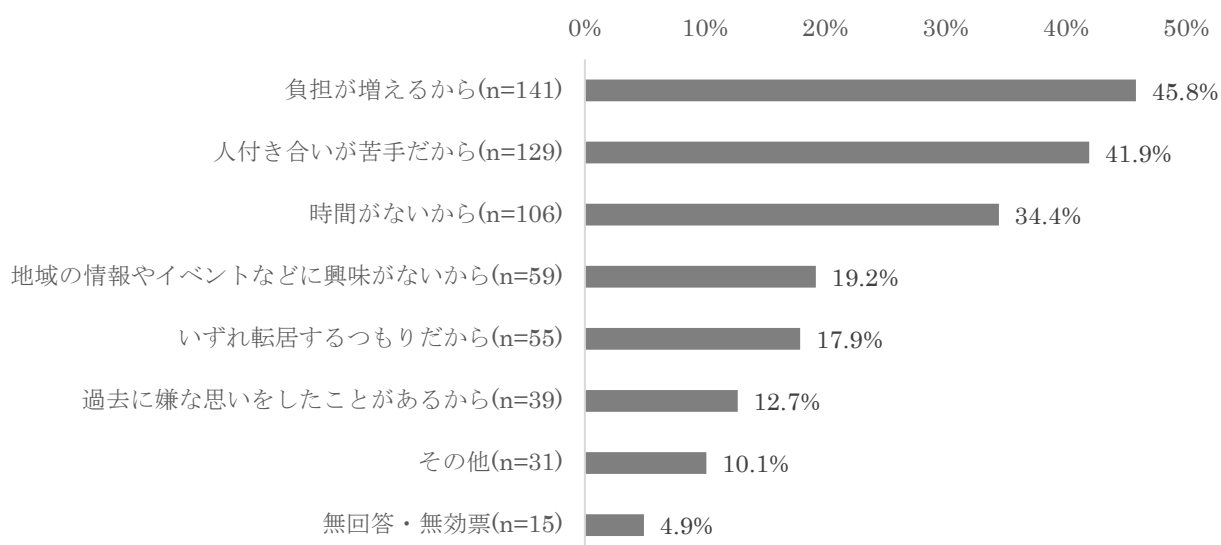
居住期間別で見ると、居住期間が長いほど、「地域(近隣)の人と普段から関わっていきたい」の割合が高い。



問 15-1 地域と関わりたくない理由は何ですか。（〇は2つまで）  
 ※問 15 で「3 できるだけ地域とは関わらないようにしたい」「4 地域と関わるつもりはない」と回答された方へ

地域と関わりたくない理由は、「負担が増えるから」が 45.8%と割合が最も高く、次いで「人付き合いが苦手だから」が 41.9%となっている。以下、「時間がないから」が 34.4%、「地域の情報やイベントなどに興味がないから」が 19.2%と続いている。

【全体集計】 n=308

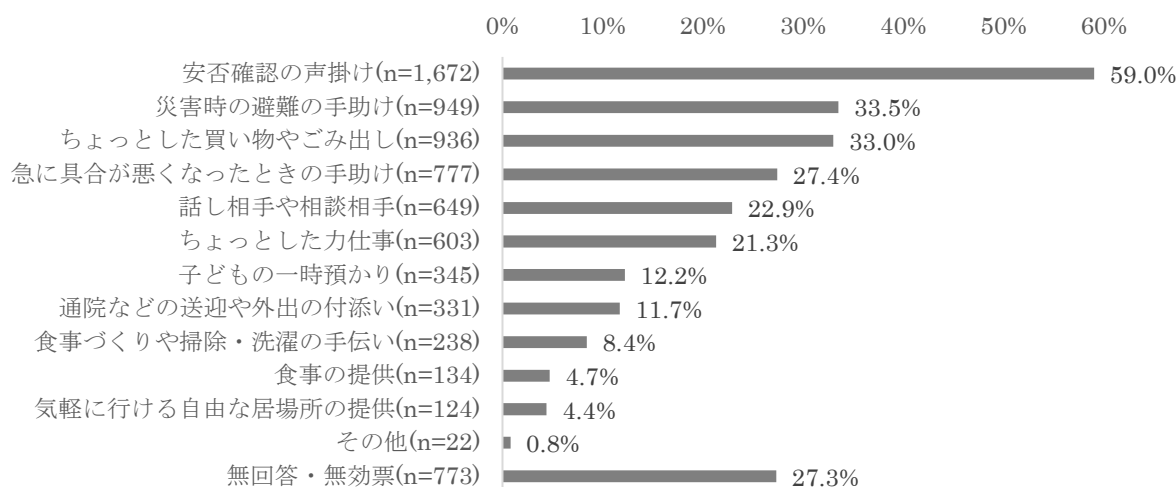


問 16 あなたは、地域の困っている人にどのような手助けができますか。  
また、少し困ったことがあった場合、地域から手助けしてもらいたいことはありますか。  
(当てはまる項目に○はいくつでも)

○手助けできること

手助けできることは、「安否確認の声掛け」が 59.0%と割合が最も高く、次いで「災害時の避難の手助け」が 33.5%となっている。以下、「ちょっとした買い物やごみ出し」が 33.0%、「急に具合が悪くなったときの手助け」が 27.4%と続いている。

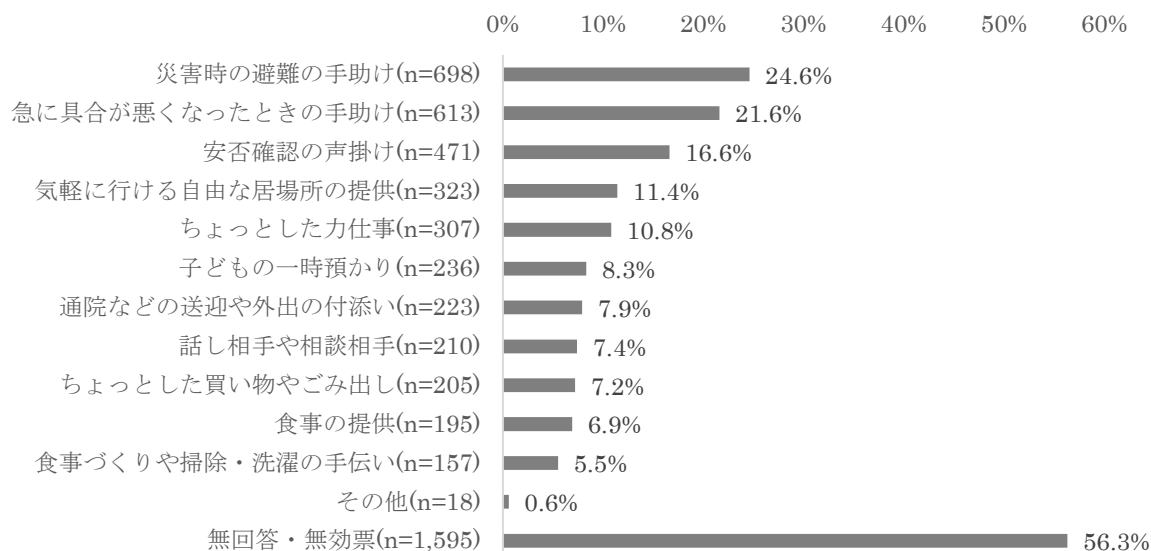
【全体集計】 n=2, 833



○地域に手助けしてほしいこと

手助けしてほしいことは、「災害時の避難の手助け」が 24.6%と割合が最も高く、次いで「急に具合が悪くなったときの手助け」が 21.6%となっている。以下、「安否確認の声掛け」が 16.6%、「気軽に行ける自由な居場所の提供」が 11.4%と続いている。

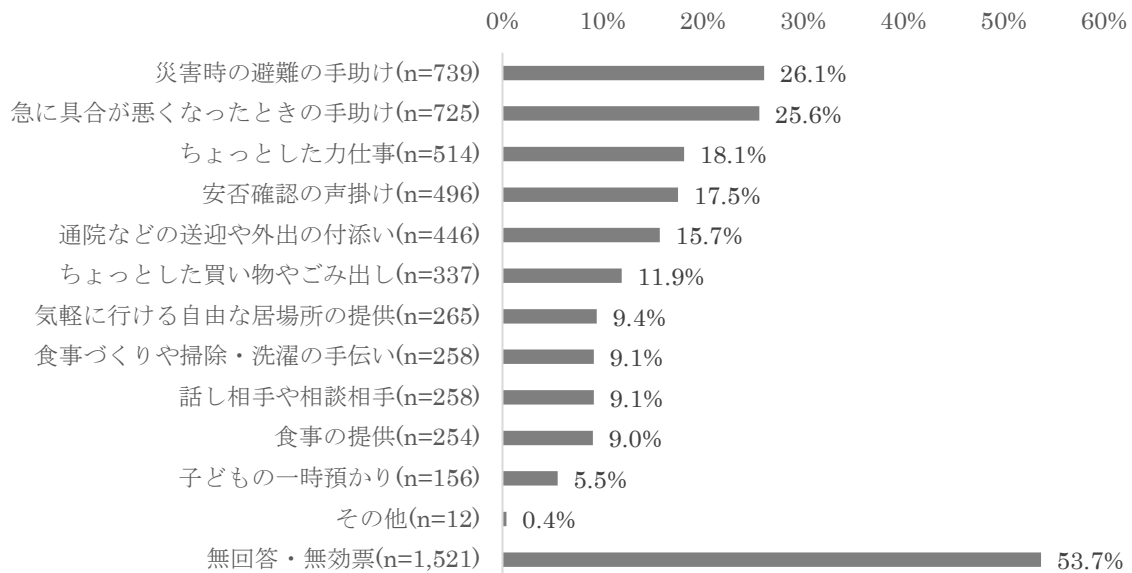
【全体集計】 n=2, 833



○将来、地域の手助けが必要になりそうなこと

将来手助けが必要になりそうなことは、「災害時の避難の手助け」が26.1%と割合が最も高く、次いで「急に具合が悪くなったときの手助け」が25.6%となっている。以下、「ちょっとした力仕事」が18.1%、「安否確認の声掛け」が17.5%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



◆共助に対する意識の実態(手助けできること—手助けしてほしいこと)

「手助けできること(A)」が「手助けしてほしいこと(B)」を上回っている割合が最も大きいのは、「安否確認の声掛け」(42.4%)、一方、「手助けしてほしいこと(B)」が「手助けできること(A)」を上回っている割合が最も大きいのは、「気軽に行ける自由な居場所の提供」(7.0%)となっている。

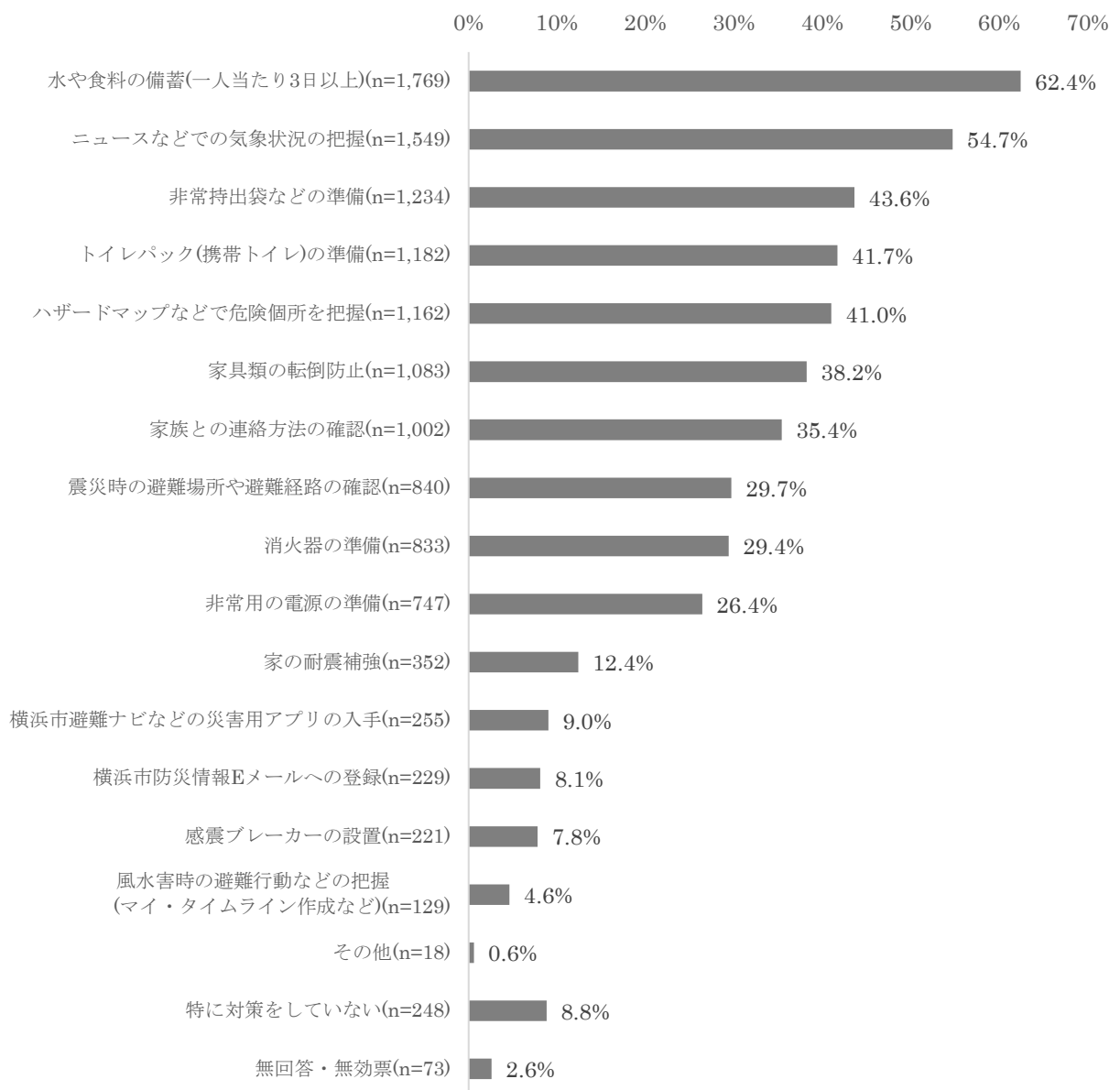
	手助けできること(A)	手助けしてほしいこと(B)	共助に対する意識の実態(A)-(B)
安否確認の声掛け	59.0%	16.6%	42.4%
ちょっとした買い物やごみ出し	33.0%	7.2%	25.8%
話し相手や相談相手	22.9%	7.4%	15.5%
ちょっとした力仕事	21.3%	10.8%	10.5%
災害時の避難の手助け	33.5%	24.6%	8.9%
急に具合が悪くなったときの手助け	27.4%	21.6%	5.8%
子どもの一時預かり	12.2%	8.3%	3.9%
通院などの送迎や外出の付添い	11.7%	7.9%	3.8%
食事づくりや掃除・洗濯の手伝い	8.4%	5.5%	2.9%
その他	0.8%	0.6%	0.2%
食事の提供	4.7%	6.9%	-2.2%
気軽に行ける自由な居場所の提供	4.4%	11.4%	-7.0%

## 5. 防災について

問 17 あなたの実施している防災対策は何ですか。（〇はいくつでも）

実施している防災対策は、「水や食料の備蓄(一人当たり3日以上)」が62.4%と割合が最も高く、次いで、「ニュースなどでの気象状況の把握」が54.7%となっている。以下、「非常持出袋などの準備」が43.6%、「トイレパック(携帯トイレ)の準備」が41.7%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



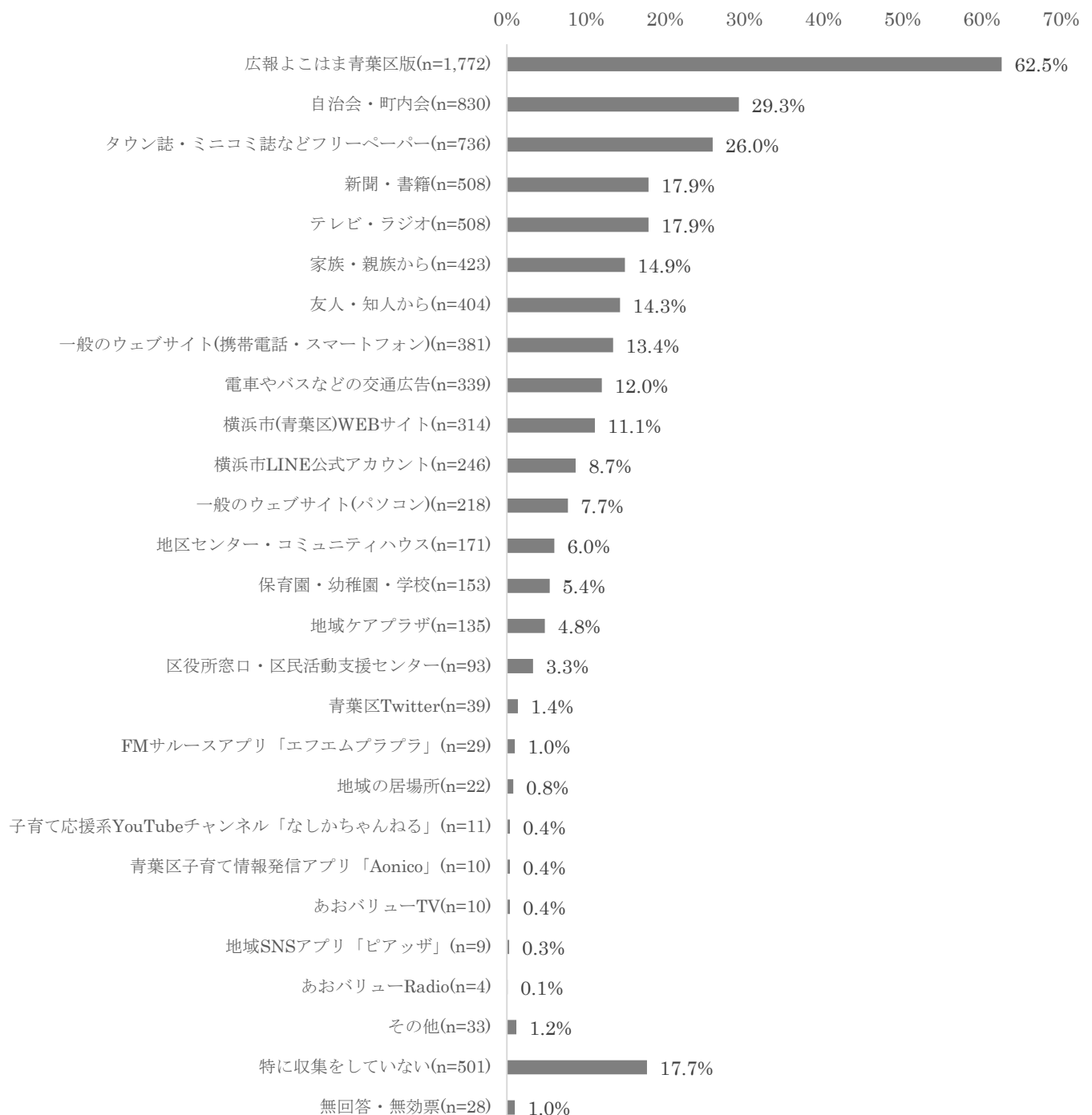


## 6. 広報について

問 18 あなたは、青葉区からのお知らせや区内のイベント情報をどのように収集していますか。  
(〇はいくつでも)

青葉区からのお知らせ等の情報収集手段は、「広報よこはま青葉区版」が62.5%と割合が最も高く、次いで「自治会・町内会」が29.3%となっている。以下、「タウン誌・ミニコミ誌などフリーペーパー」が26.0%、「新聞・書籍」、「テレビ・ラジオ」が17.9%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



■年代別（問 18×年代）※クロス集計結果の見方はp5 参照

年代別で見ると、10代、20代は、「特に収集をしていない」の割合が最も高く、それ以外の年代では、「広報よこはま青葉区版」の割合が最も高くなっている。

	合計	広報よこはま青葉区版	横浜市（青葉区）WEBサイト	青葉区 Twitter	横浜市 LINE 公式アカウント	地域 SNS アプリ「ピアッザ」	青葉区子育て情報発信アプリ「Aonicoo」	子育て応援系 YouTube チャンネル「なしかちゃんねる」	あおバリューTV	あおバリューRadio	FM サルースアプリ「エフエムブラブラ」	新聞・書籍	テレビ・ラジオ	一般のウェブサイト（パソコン）	一般のウェブサイト（携帯電話・スマートフォン）	タウン誌・ミニコミ誌などフリーペーパー	電車のウェブサイト（携帯電話・スマートフォン）	電車やバスなどの交通広告	家族・親族から	友人・知人から	区役所窓口・区民活動支援センター	地区センター・コミュニティハウス	地域ケアプラザ	自治会・町内会	保育園・幼稚園・学校	地域の居場所	その他	特に収集をしていない	無回答・無効票
全体	2,833	62.5	11.1	1.4	8.7	0.3	0.4	0.4	0.4	0.1	1.0	17.9	17.9	7.7	13.4	26.0	12.0	14.9	14.3	3.3	6.0	4.8	29.3	5.4	0.8	1.2	17.7	1.0	
10代	64	18.8	1.6	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	9.4	3.1	4.7	1.6	9.4	28.1	7.8	0.0	1.6	1.6	15.6	1.6	0.0	0.0	39.1	3.1	
20代	261	17.6	7.7	1.5	6.9	0.0	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0	6.5	5.7	3.1	6.5	8.4	11.9	23.8	8.0	1.1	1.5	0.8	5.4	2.3	0.8	2.3	42.1	2.3	
30代	288	32.3	9.7	2.8	9.7	2.1	1.7	1.7	0.3	0.3	1.4	3.1	5.6	5.2	14.9	11.5	9.0	15.6	13.5	2.4	3.5	2.8	13.5	18.4	1.0	2.4	30.6	0.7	
40代	455	58.9	10.3	1.1	10.3	0.4	0.4	0.7	0.7	0.0	0.9	6.4	9.0	8.4	14.3	17.4	11.6	12.3	14.5	2.9	5.5	2.9	16.5	16.9	0.2	2.4	21.1	0.4	
50代	570	67.0	14.6	1.9	12.5	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	1.4	14.2	13.0	9.5	17.4	28.8	11.6	12.5	13.0	2.6	4.9	2.5	27.9	2.1	0.7	0.9	13.3	1.1	
60～64歳	233	77.7	18.5	0.4	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	2.1	17.6	16.7	8.2	16.3	29.2	12.9	9.0	10.3	2.6	5.6	3.4	36.9	0.9	0.4	0.4	10.7	0.0	
65～74歳	465	82.6	10.1	0.6	8.4	0.0	0.2	0.2	0.2	0.4	1.1	29.0	27.5	9.5	13.8	40.0	11.8	12.7	16.1	5.4	8.0	6.0	42.8	0.2	0.4	0.2	8.4	0.4	
75歳以上	454	83.9	9.7	1.1	3.7	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.7	41.4	39.9	7.7	11.2	38.3	14.3	19.4	20.5	5.1	11.5	12.8	50.9	0.2	2.0	0.2	7.7	0.4	

■自治会・町内会の加入状況別（問 18×問 11）※クロス集計結果の見方はp5 参照

自治会・町内会の加入状況別で見ると、「加入している」は、「広報よこはま青葉区版」（73.2%）の割合が最も高くなっている。「加入していない」は、「特に収集をしていない」（34.8%）の割合が最も高くなっている。

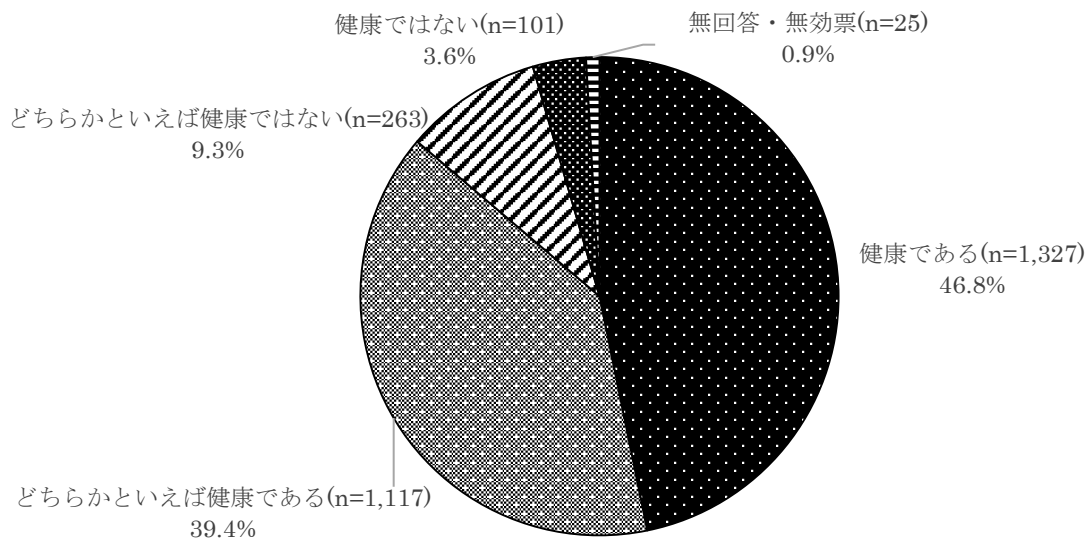
	合計	広報よこはま青葉区版	横浜市（青葉区）WEBサイト	青葉区 Twitter	横浜市 LINE 公式アカウント	地域 SNS アプリ「ピアッザ」	青葉区子育て情報発信アプリ「Aonicoo」	子育て応援系 YouTube チャンネル「なしかちゃんねる」	あおバリューTV	あおバリューRadio	FM サルースアプリ「エフエムブラブラ」	新聞・書籍	テレビ・ラジオ	一般のウェブサイト（パソコン）	一般のウェブサイト（携帯電話・スマートフォン）	タウン誌・ミニコミ誌などフリーペーパー	電車のウェブサイト（携帯電話・スマートフォン）	電車やバスなどの交通広告	家族・親族から	友人・知人から	区役所窓口・区民活動支援センター	地区センター・コミュニティハウス	地域ケアプラザ	自治会・町内会	保育園・幼稚園・学校	地域の居場所	その他	特に収集をしていない	無回答・無効票
全体	2,833	62.5	11.1	1.4	8.7	0.3	0.4	0.4	0.4	0.1	1.0	17.9	17.9	7.7	13.4	26.0	12.0	14.9	14.3	3.3	6.0	4.8	29.3	5.4	0.8	1.2	17.7	1.0	
加入している	2,033	73.2	11.3	1.3	8.8	0.2	0.3	0.4	0.4	0.2	1.3	21.2	20.0	7.9	14.1	29.8	12.1	15.7	16.5	3.4	7.2	5.9	39.9	5.7	0.8	1.1	11.4	0.7	
加入していない	736	33.0	10.7	1.6	8.6	0.5	0.4	0.4	0.1	0.0	0.4	9.0	11.5	7.3	12.0	15.4	11.7	13.0	8.6	2.6	2.4	1.8	1.0	5.0	0.7	1.5	34.8	1.4	

## 7. 健康について

問 19 あなたの健康状態はいかがですか。最近の状況に最も近いものに○をしてください。  
(○は1つだけ)

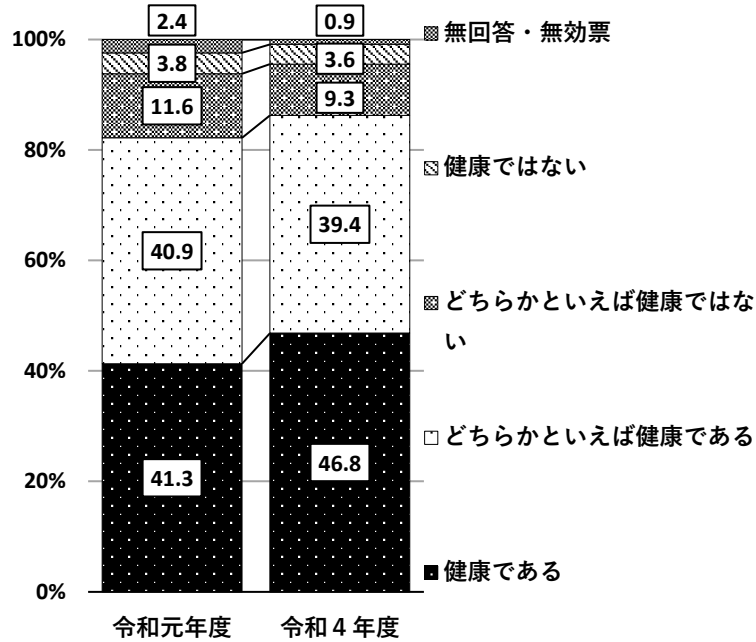
健康状態は、「健康である」が46.8%と割合が最も高く、次いで「どちらかといえば健康である」が39.4%、この2つを合わせると8割半ばとなる。以下、「どちらかといえば健康ではない」が9.3%、「健康ではない」が3.6%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



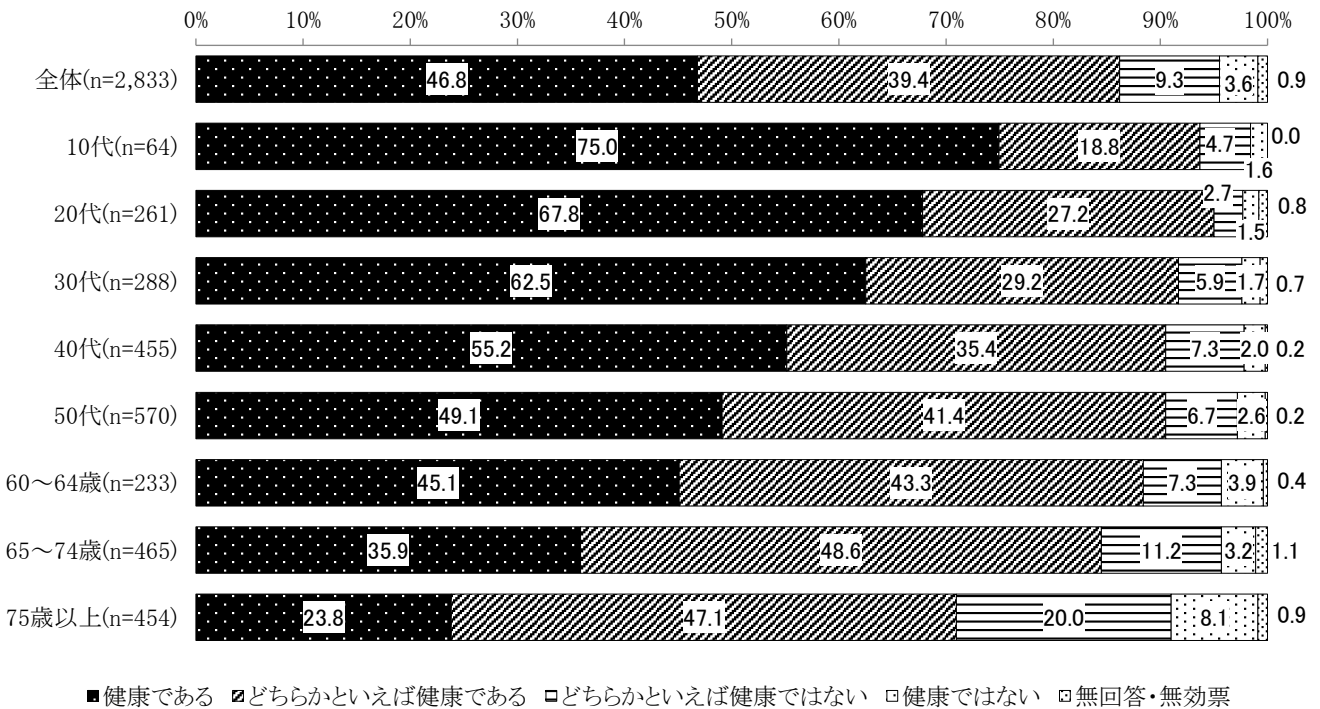
<令和元年度調査との比較>

令和元年度に比べ、「健康である」、「どちらかという健康である」のいずれも増加し、「どちらかという健康でない」、「健康でない」は減少している。



■年代別 (問 19×年代)

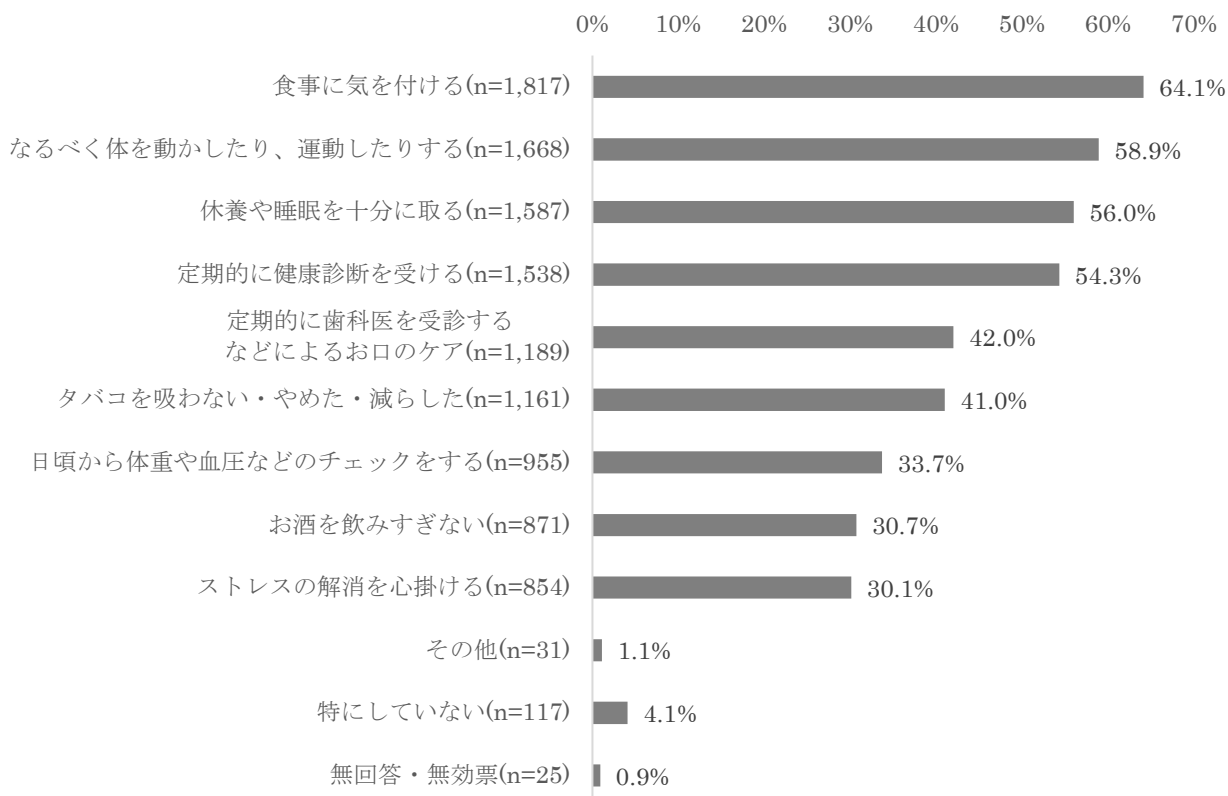
年代別で見ると、年齢を重ねるごとに、「健康である」の割合が減少している。



問 20 あなたは、ご自身の健康のためにどのようなことに気を付けていますか。  
 ※印の質問は、20 歳以上の方のみお答えください。（〇はいくつでも）

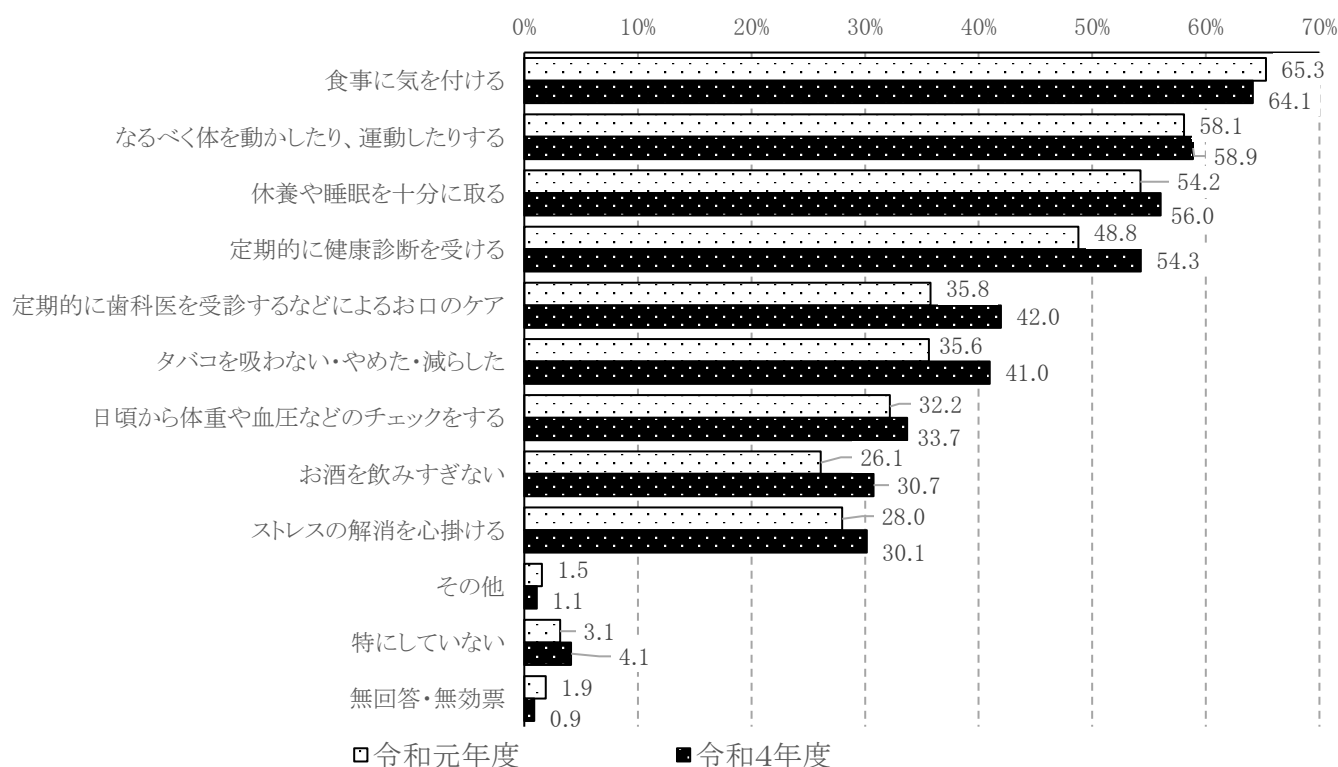
健康のために気を付けていることは、「食事に気を付ける」が 64.1%と割合が最も高く、次いで「なるべく体を動かしたり、運動したりする」が 58.9%となっている。以下、「休養や睡眠を十分にする」が 56.0%、「定期的に健康診断を受ける」が 54.3%と続いている。

【全体集計】 n=2, 833



<令和元年度調査との比較>

令和元年度に比べ、「食事に気を付ける」、「その他」以外は増加している。特に、「定期的に歯科医を受診するなどによるお口のケア」が最も差があり、6.2ポイント増加している。



■健康状態別（問 20×問 19）※クロス集計結果の見方は p 5 参照

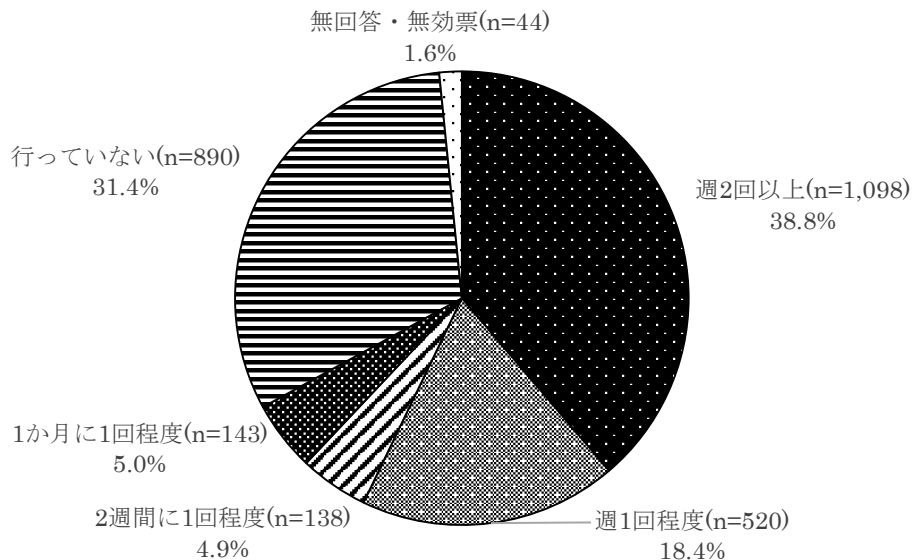
健康状態別で見ると、「健康である」と回答した方は、「食事に気を付ける」、「なるべく体を動かしたり、運動したりする」の割合が高い。

	合計	なるべく体を動かしたり、運動したりする	食事に気を付ける	休養や睡眠を十分に取る	日頃から体重や血圧などのチェックをする	定期的に健康診断を受ける	ストレスの解消を心掛ける	定期的により、歯科医を受診する	※タバコを吸わない。やめたため	※お酒を飲みすぎない	その他	特にしていない	無回答・無効票
全体	2,833	58.9	64.1	56.0	33.7	54.3	30.1	42.0	41.0	30.7	1.1	4.1	0.9
健康である	1,327	65.3	66.8	60.3	27.3	55.0	34.1	39.8	41.9	31.2	0.5	3.8	0.5
どちらかといえば健康である	1,117	55.2	62.2	53.5	36.7	56.4	28.0	44.9	42.1	32.1	0.9	4.1	0.2
どちらかといえば健康ではない	263	51.7	63.5	48.3	49.8	47.9	25.1	40.3	35.7	27.8	3.4	5.7	1.1
健康ではない	101	38.6	58.4	53.5	45.5	44.6	17.8	44.6	35.6	22.8	5.0	5.0	2.0

問 21 あなたは、1回30分以上の運動をどのくらいの頻度で行っていますか。(〇は1つだけ)

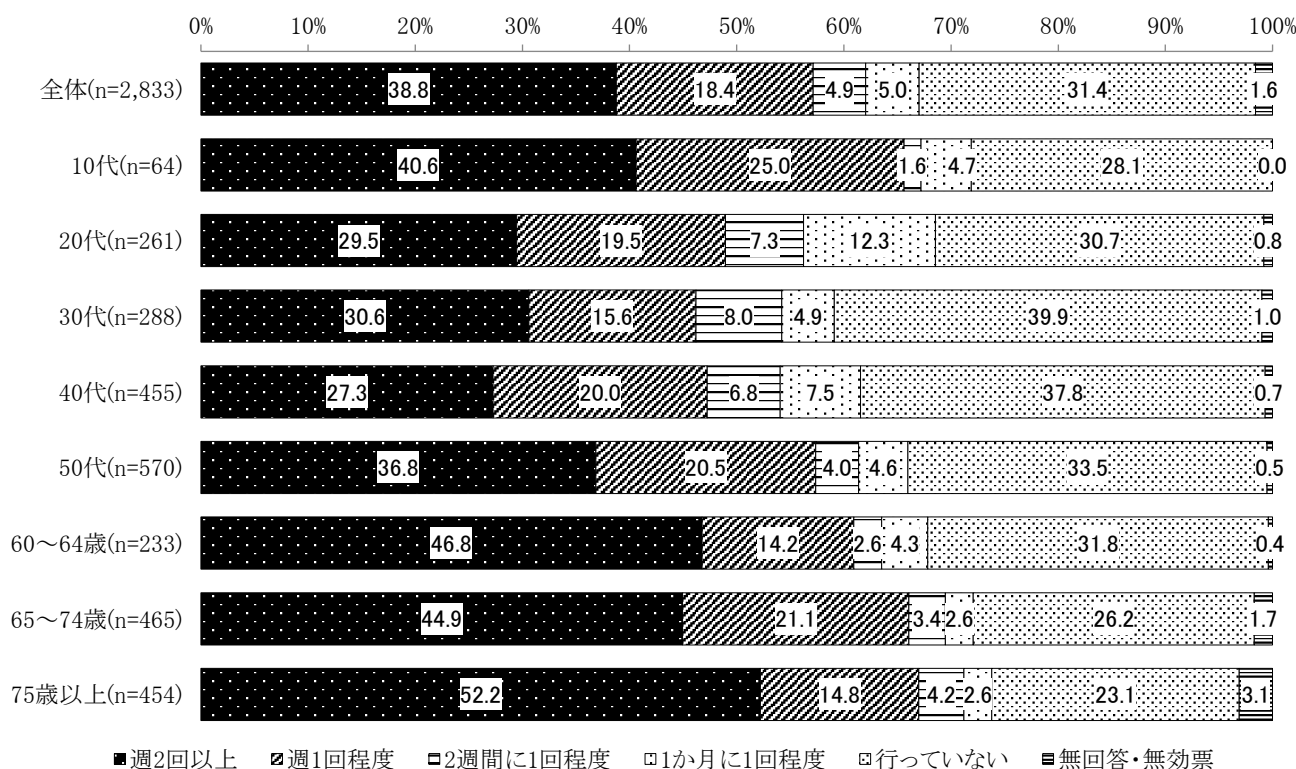
1回30分以上の運動をする頻度は、「週2回以上」が38.8%と割合が最も高く、次いで「行っていない」が31.4%となっている。以下、「週1回以上」が18.4%、「1か月に1回程度」が5.0%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



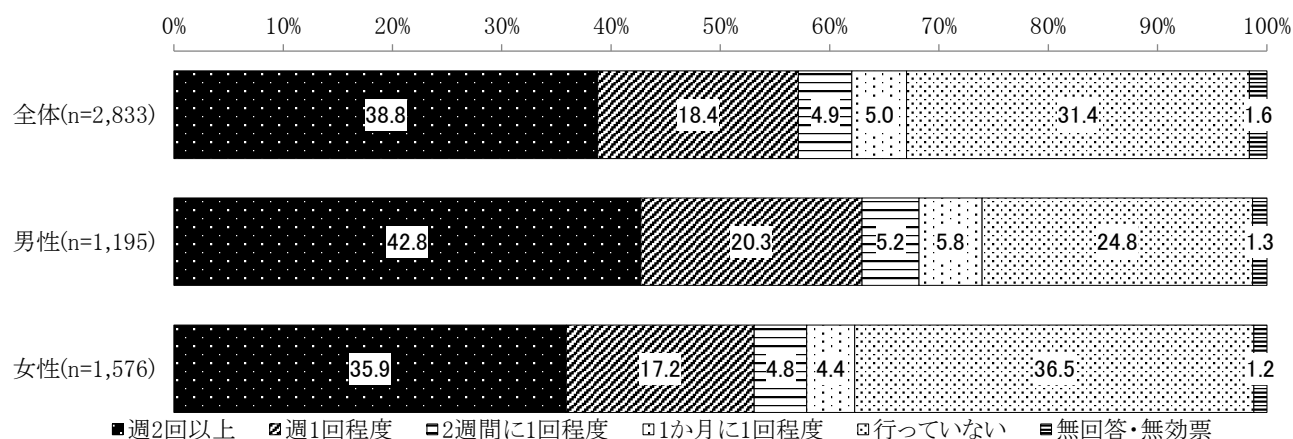
■年代別 (問 21×年代)

年代別で見ると、1回30分以上の運動をする頻度は、10代、50代、60～64歳、65～74歳、75歳以上は「週2回以上」、20代、30代、40代は「行っていない」の割合がそれぞれ最も高くなっている。



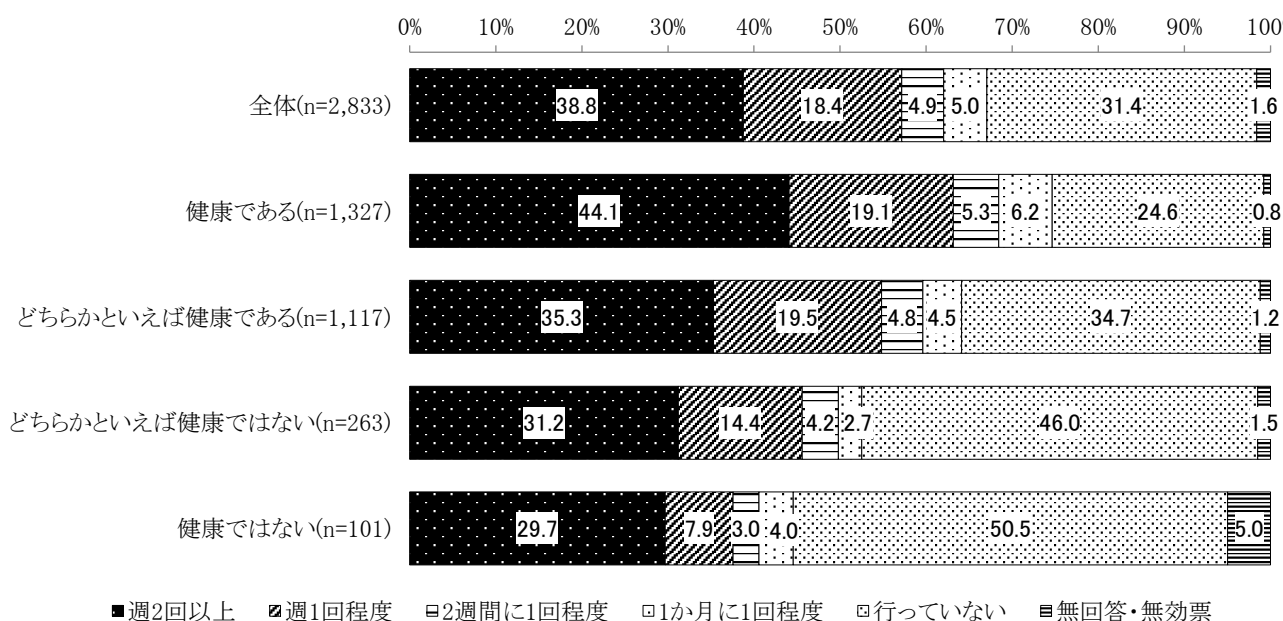
### ■男女別（問 21×男女別）

男女別で見ると、1回30分以上の運動をする頻度は、男性は「週2回以上」（42.8%）、女性は「行っていない」（36.5%）の割合がそれぞれ最も高くなっている。



### ■健康状態別（問 21×問 19）

健康状態別で見ると、1回30分以上の運動をする頻度は、健康である、どちらかといえば健康である人は「週2回以上」、どちらかといえば健康ではない、健康ではない人は「行っていない」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

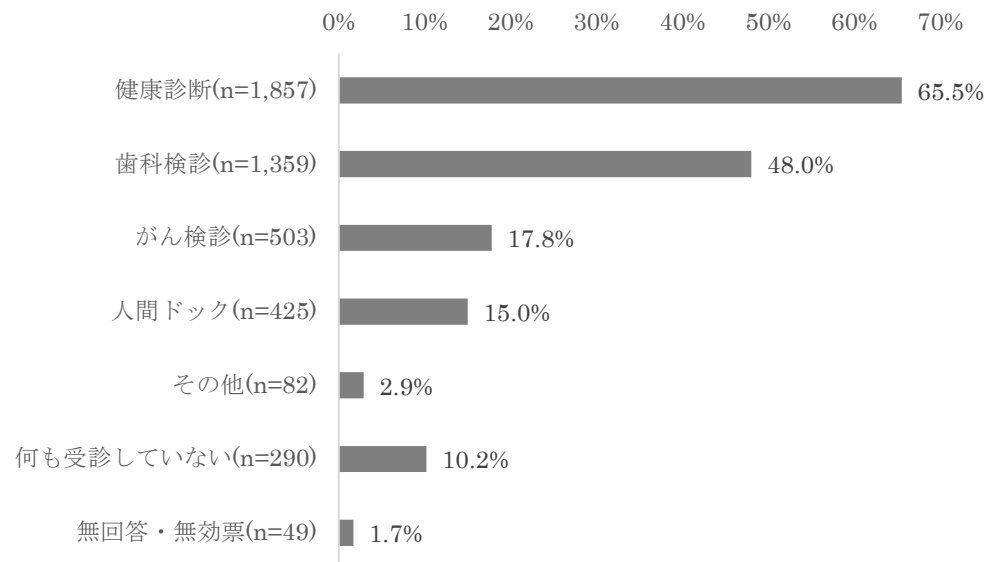




問 22 概ね過去1年以内に受診した健診・検診はありますか。(〇はいくつでも)

過去1年以内に受診した健診・検診は、「健康診断」が65.5%と最も高く、次いで「歯科検診」が48.0%となっている。以下、「がん検診」が17.8%、「人間ドック」が15.0%と続いている。

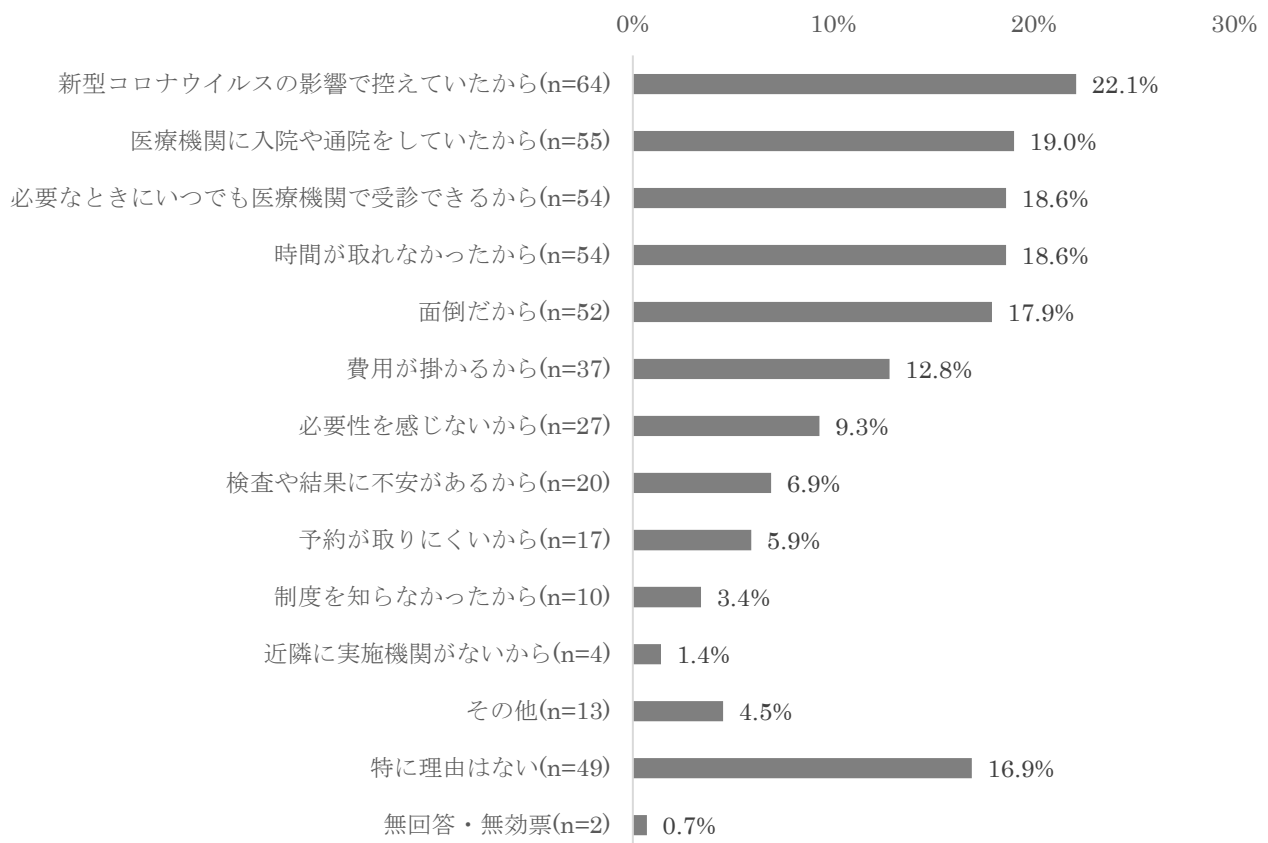
【全体集計】 n=2,833



問 22-1 受診していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)  
 ※問 22 で「6 何も受診していない」と回答された方へ

受診していない理由は、「新型コロナウイルスの影響で控えていたから」が 22.1%と最も高く、次いで「医療機関に入院や通院をしていたから」が 19.0%となっている。以下、「必要なときにいつでも医療機関で受診できるから」、「時間が取れなかったから」が 18.6%と続いている。

【全体集計】 n=290

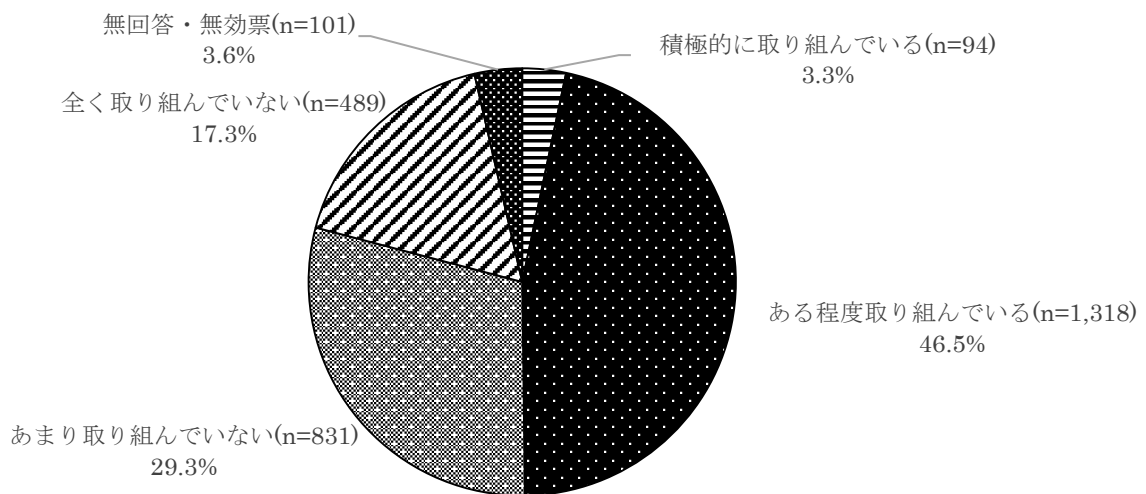


## 8. 脱炭素化に向けた取組について

問 23 あなたは、「脱炭素化」に向けた取組について、どの程度取り組んでいますか。  
(〇は1つだけ)

脱炭素化に向けた取組について、「ある程度取り組んでいる」が46.5%と割合が最も高く、次いで「あまり取り組んでいない」が29.3%となっている。以下、「全く取り組んでいない」が17.3%、「積極的に取り組んでいる」が3.3%となっている。

【全体集計】 n=2,833

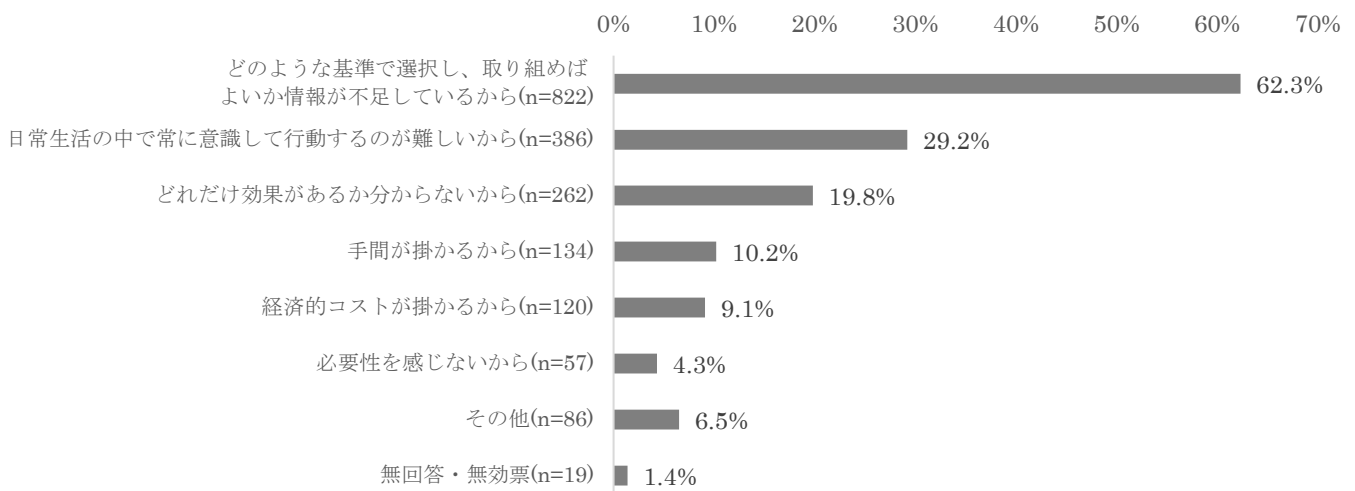


問 23-1 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

※問 23 で「3 あまり取り組んでいない」、「4 全く取り組んでいない」と回答された方へ

取り組んでいない理由は、「どのような基準で選択し、取り組めばよいか情報が不足しているから」が62.3%と割合が最も高く、次いで「日常生活の中で常に意識して行動するのが難しいから」が29.2%となっている。以下、「どれだけ効果があるのか分からないから」が19.8%、「手間が掛かるから」が10.2%と続いている。

【全体集計】 n=1,320

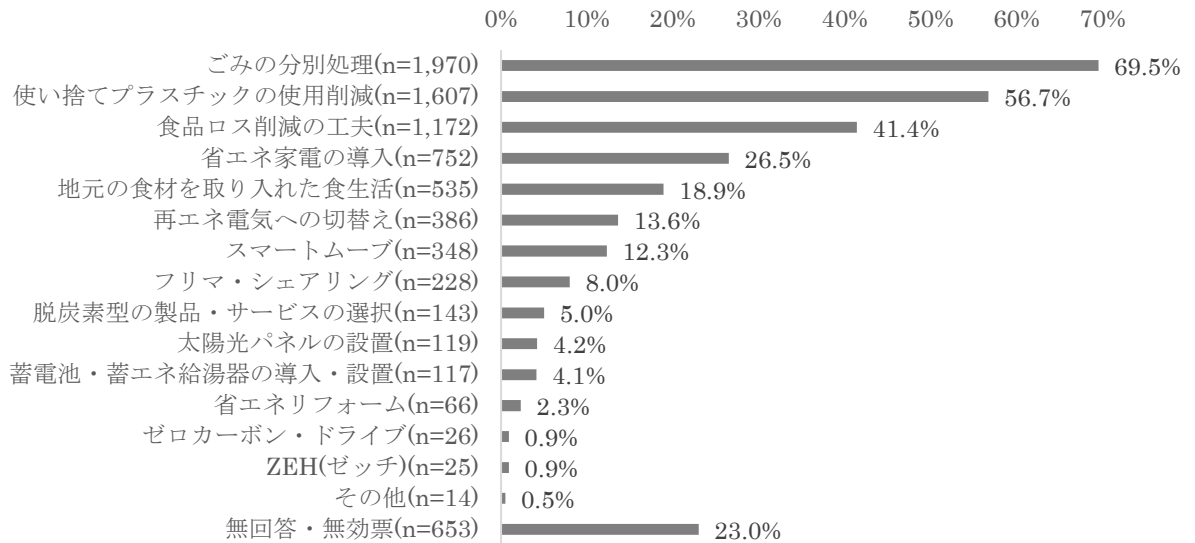


問 24 あなたが「脱炭素化」につながる行動で既に取り組んでいること、今後取り組んでみたいと思うことはありますか。（当てはまる項目に○はいくつでも）

○既に取り組んでいること

脱炭素化に向けて既に取り組んでいることは、「ごみの分別処理」が 69.5%と割合が最も高く、次いで「使い捨てプラスチックの使用削減」が 56.7%となっている。以下、「食品ロス削減の工夫」が 41.4%、「省エネ家電の導入」が 26.5%と続いている。

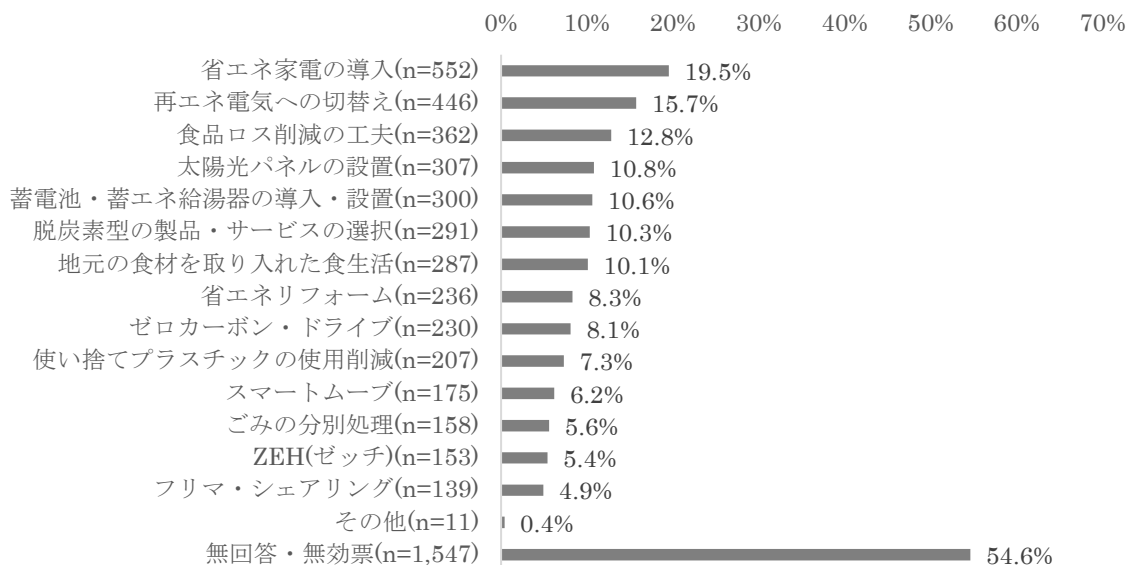
【全体集計】 n=2, 833



○今後取り組んでみたいと思うこと

脱炭素化に向けて今後取り組んでみたいと思うことは、「省エネ家電の導入」が 19.5%と割合が最も高く、次いで「再エネ電気への切替え」が 15.7%となっている。以下、「食品ロス削減の工夫」が 12.8%、「太陽光パネルの設置」が 10.8%と続いている。

【全体集計】 n=2, 833

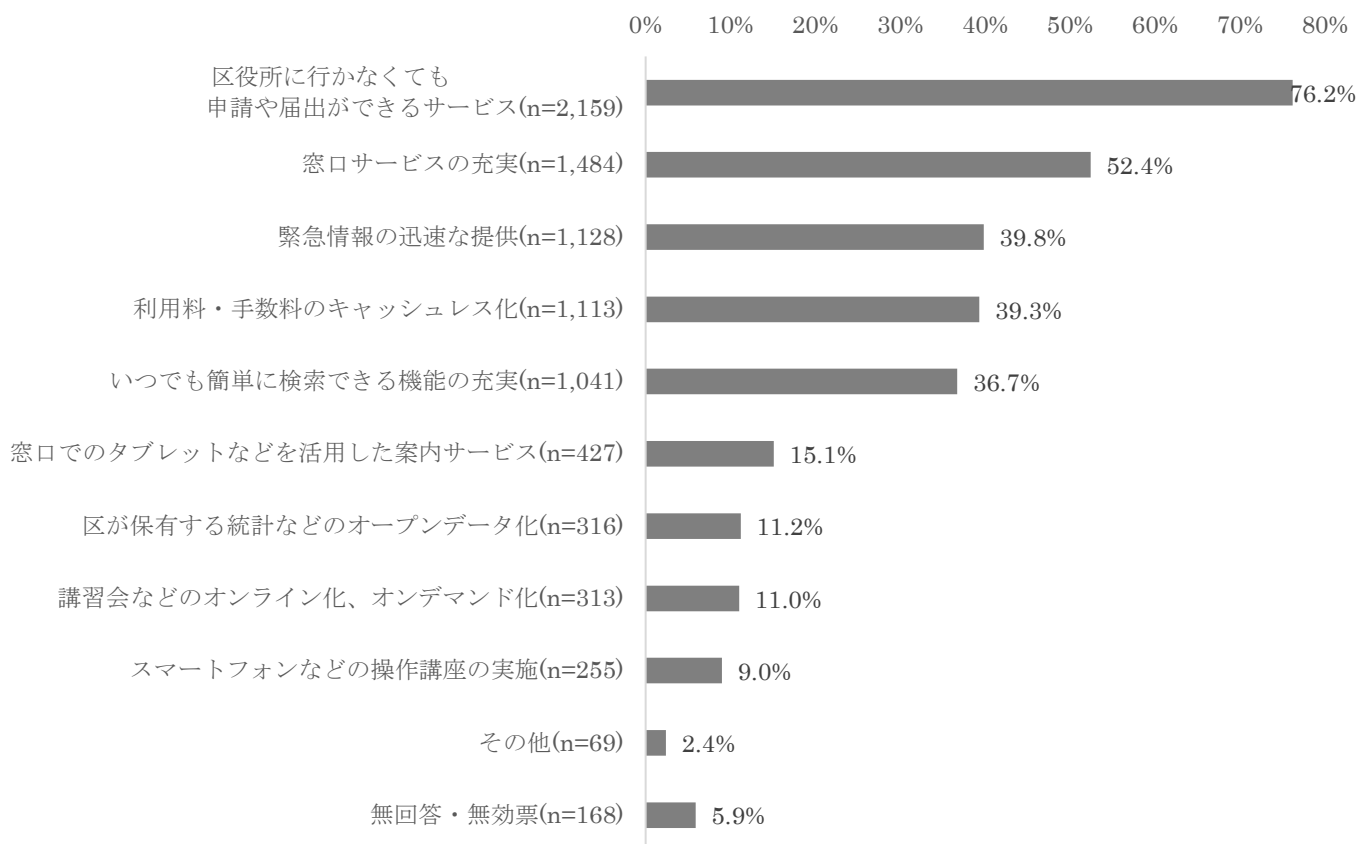


## 9. DX（デジタル・トランスフォーメーション）について

問 25 あなたが区役所のデジタル化に期待する分野・サービスは何ですか。（〇はいくつでも）

区役所のデジタル化に期待することは、「区役所に行かなくても申請や届出ができるサービス」が 76.2%と割合が最も高く、次いで「窓口サービスの充実」が 52.4%となっている。以下、「緊急情報の迅速な提供」が 39.8%、「利用料・手数料のキャッシュレス化」が 39.3%と続いている。

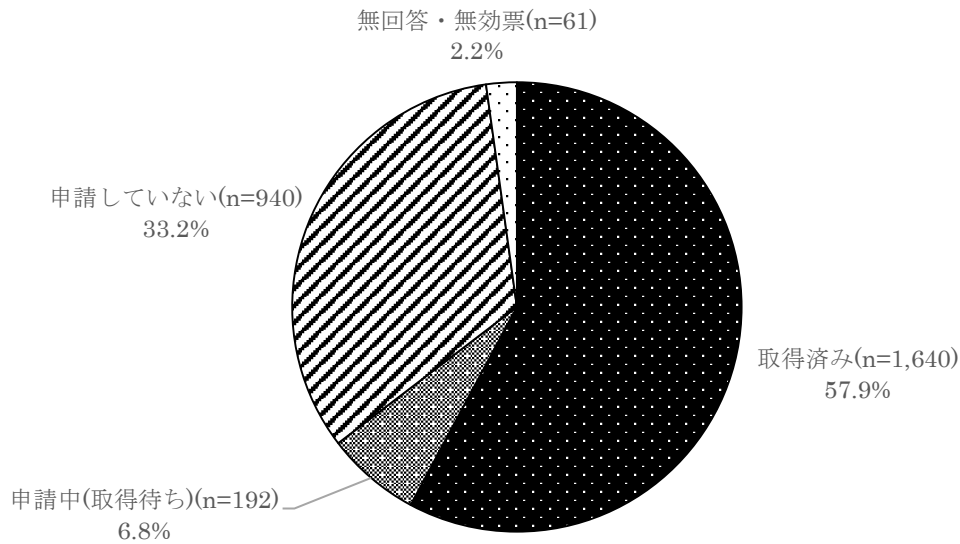
【全体集計】 n=2,833



問 26 あなたはマイナンバーカードを取得していますか。(〇は1つだけ)

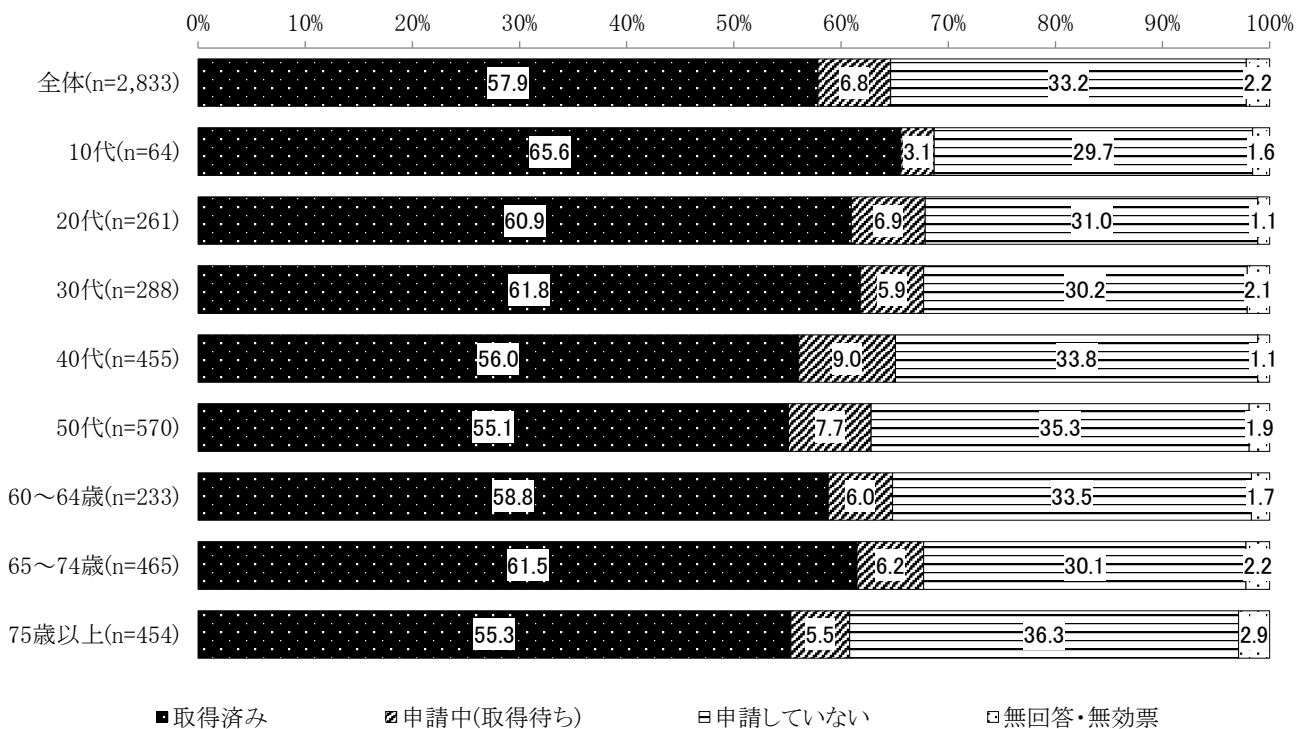
マイナンバーカードの取得状況は、「取得済み」が57.9%と最も高く、全体の半数以上を占めている。次いで「申請していない」が33.2%となっている。以下、「申請中」が6.8%と続いている。

【全体集計】 n=2,833



■年代別 (問 26×年代)

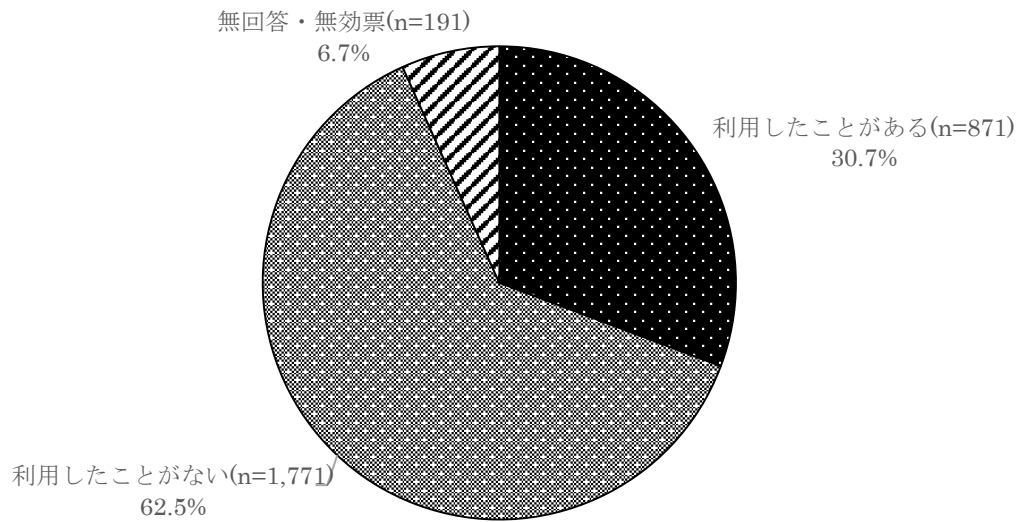
年代別のマイナンバーカードの取得状況は、いずれの年代でも半数以上が「取得済み」であり、「申請していない」の割合が最も高いのは、75歳以上(36.3%)となっている。



問 27 あなたは、マイナンバーカードを含め、デジタル化している行政サービスや行政手続の利用経験はありますか。(〇は1つだけ)

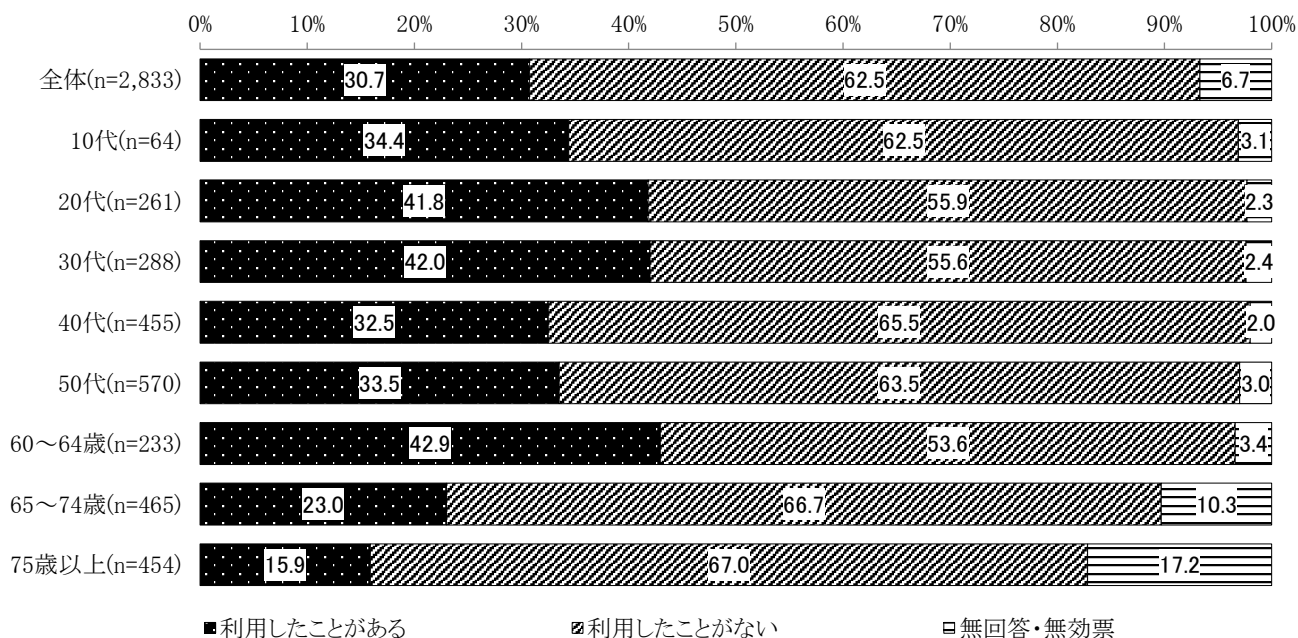
マイナンバーカードを含めたデジタル化している行政手続等の利用経験は、「利用したことがない」が62.5%と、全体の6割を超えており、「利用したことがある」が30.7%となっている。

【全体集計】 n=2,833



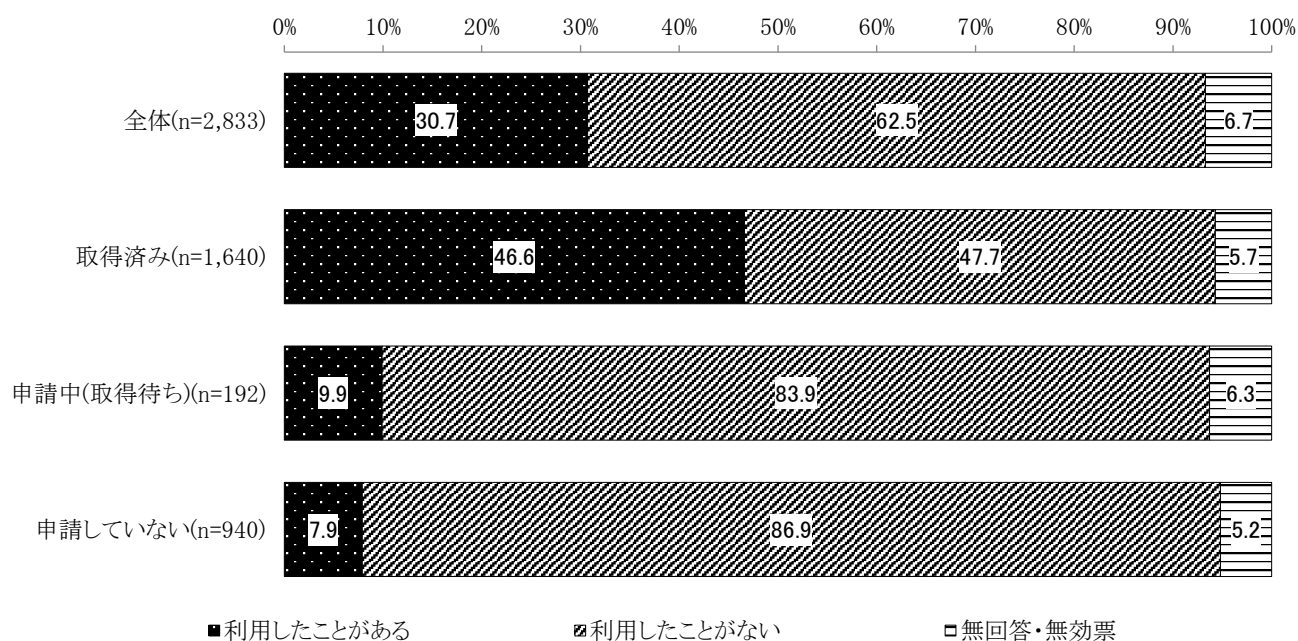
### ■年代別（問 27×年代）

年代別で見ると、いずれの年代でも半数以上は「利用したことがない」であり、最も割合が高いのは、75歳以上(67.0%)となっている。一方、「利用したことがある」の割合が最も高いのは、60～64歳(42.9%)となっている。



### ■マイナンバーカード取得状況別（問 27×問 26）

マイナンバーカード取得状況別で見ると、いずれも「利用しないことがない」の割合が最も高く、特に申請していない人の「利用したことがない」(86.9%)の割合が高くなっている。一方、「利用したことがある」の割合が最も高いのは、取得済み(46.6%)となっている。

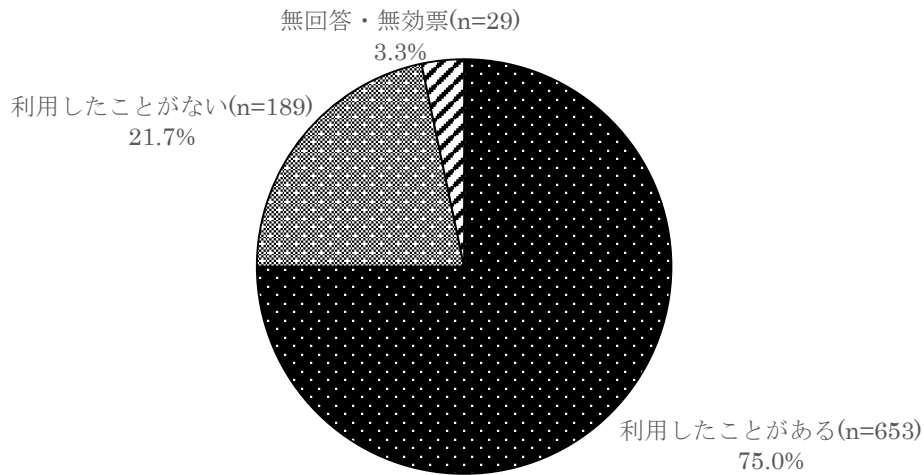




問 27-1 マイナンバーカードを活用したデジタル化している行政手続の利用経験はありますか。  
 (〇は1つだけ)  
 ※問 27で「1 利用したことがある」と回答された方へ

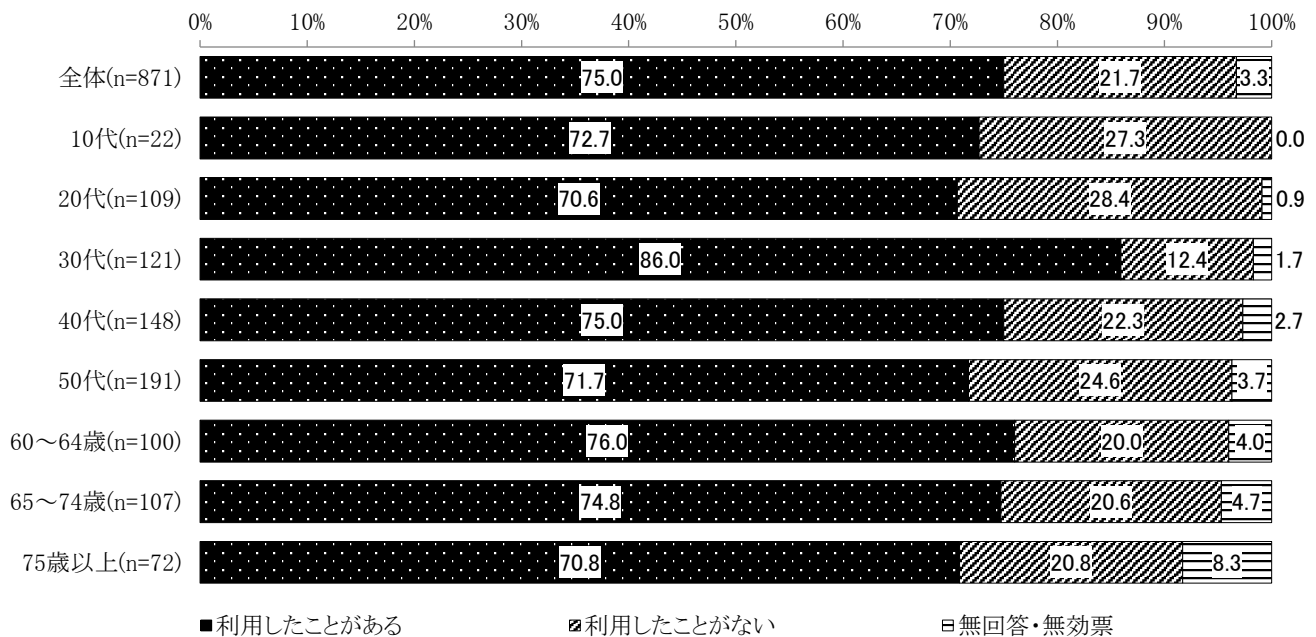
マイナンバーカードを活用したデジタル化している行政手続の利用経験は、「利用したことがある」が75.0%と全体の7割半ばを占めており、「利用したことがない」が21.7%となっている。

【全体集計】 n=871



■年代別 (問 27-1×年代)

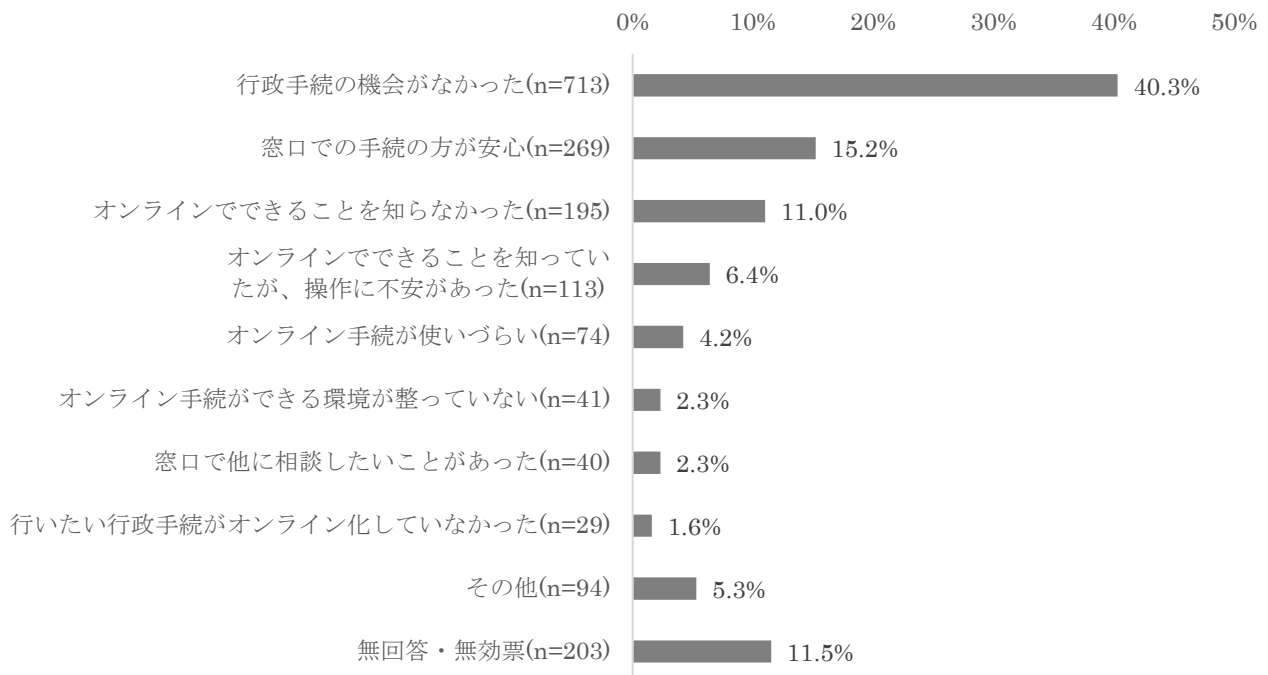
年代別で見ると、いずれの年代でも半数以上が「ある」であり、最も割合が高いのは、30代(86.0%)となっている。



問 27-2 利用しなかった理由は何ですか。(〇は1つだけ)  
 ※問 27で「2 利用したことがない」と回答された方へ

利用しなかった理由は、「行政手続の機会がなかった」が40.3%と割合が最も高く、次いで「窓口での行政手続の方が安心」が15.2%となっている。以下、「オンラインでできることを知らなかった」が11.0%、「オンラインでできることを知っていたが、操作に不安があった」が6.4%と続いている。

【全体集計】 n=1,771



### III 調査票

# 令和4年度 青葉区区民意識調査

## 【調査ご協力のお願い】

日頃から区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

区民意識調査は、青葉区の皆様の声を区政運営の参考とさせていただくために定期的に行っている、とても大切な調査です。今年度の調査を実施するにあたり、区内にお住まいの18歳以上の方、5,000人を住民基本台帳から無作為に選ばせていただいたところ、今年度はあなた様に調査のご協力をお願いすることになりました。

青葉区の基本目標である『住みつづけたい・住みたいまち 青葉』の実現と、10年20年先の新たな発展に向けて、皆様と一緒に、青葉区の魅力を高める取組を進めていくため、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



令和4年9月  
青葉区長 天下谷 秀文

郵送による回答又はインターネット回答 のいずれか1つの方法によりご回答ください。

### 1 郵送による回答

回答期限：10月14日（金）まで

- 1 調査票の各設問の中で当てはまる回答（選択肢）の番号や記入欄に○をつけてください。  
ご記入は、ボールペンでも鉛筆でも構いません。訂正する場合は、二重線などで消してください。
- 2 同封の返信用封筒により郵送してください（切手の貼付は不要です）。  
※ 返信用封筒には住所氏名を記入しないでください。

### 2 インターネット回答

回答期限：10月14日（金）の23時59分まで

- 1 回答用ページにアクセスしログイン画面で、下記の「ID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」のボタンをクリックしてください。
- 2 画面の案内に従い、各設問に回答してください。

#### インターネット回答用ページ

<https://aobaishiki.city.yokohama.lg.jp/form/pub/1031/2022>

ID  
パスワード

回答用ページへの  
二次元コード



「ID」と「パスワード」は、一人の方が郵送による回答を含め、重複して回答することを避けるためのものです。個人を特定するためのものではありません。

- 1 原則として 宛名のご本人さま がご記入ください。
- 2 ご回答いただいた内容は、全て統計的に処理されますので、個人の情報が外部に公表されることはありません。また、発送データに基づき地区ごとの分析を行います。個人を特定するものではありません。
- 3 調査結果は今後、「青葉区ホームページ」や「広報よこはま青葉区版」でお知らせします。
- 4 頂いたご回答は本調査の目的以外には一切利用いたしません。お答えになりたくない質問は、無理にお答えいただかず、無回答としていただければ結構です。

【問合せ先】青葉区区政推進課企画調整係 電話：045-978-2216

## 生活環境・定住意識・区や市への愛着について

**問1** あなたは、現在のお住まいの周辺の生活環境をどのように感じていますか。 (○は1つだけ)

- |                 |                 |          |
|-----------------|-----------------|----------|
| 1 暮らしやすい        | 3 どちらともいえない     | 5 暮らしにくい |
| 2 どちらかという暮らしやすい | 4 どちらかという暮らしにくい |          |

**問2** あなたは、青葉区や横浜市に対して、愛着や誇りを感じていますか。

青葉区、横浜市それぞれについてお答えください。

(それぞれに○は1つ)

青葉区	横浜市
1 感じている	1 感じている
2 やや感じている	2 やや感じている
3 どちらともいえない	3 どちらともいえない
4 あまり感じていない	4 あまり感じていない
5 まったく感じていない	5 まったく感じていない
6 わからない	6 わからない

**問3** あなたが青葉区に住んだきっかけや理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1 子どもの頃からずっと住んでいるため | 5 就職・進学のため   |
| 2 以前に住んでいたことがあるため   | 6 子どもの通学のため  |
| 3 青葉区に魅力を感じたため      | 7 結婚         |
| 4 親や子、親族と同居・近居するため  | 8 寮や社宅があったため |

**問4** あなたは、青葉区に住みつづけたいと思いますか。

(○は1つだけ)

- |  |
|--|
| 1 青葉区に住み続けたいし、住み続けると思う                 |
| 2 いずれ青葉区から転出すると思うが、青葉区に戻ってきたいと思う       |
| 3 いずれ青葉区から転出すると思うが、青葉区に戻ってくるかどうかは分からない |
| 4 青葉区から転出して戻ってくるつもりはない                 |

**問5** あなたが青葉区から転出することになるとするとそのきっかけは何だと思われますか。

会社の都合・仕事・結婚・学校などのやむを得ない理由以外でお答えください。

(○はいくつでも)

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| 1 身近な自然が失われる | 4 家の老朽化            |
| 2 利便性が損なわれる  | 5 親や子、親族と同居・近居するため |
| 3 経済的に負担になる  | 6 その他 ( )          |

**問6** あなたは、将来、青葉区がどのようなまちであってほしいと思いますか。

(○は3つまで)

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1 快適な生活環境が整っているまち | 5 若い世代が流入し、活気や活力のあるまち |
| 2 安心して子育てできるまち    | 6 新しい情報を周辺に発信しているまち   |
| 3 福祉サービスが充実したまち   | 7 いきいき働き過ごせるまち        |
| 4 地域での支え合いが活発なまち  | 8 その他 ( )             |

問7 あなたが青葉区に住むに当たって重視した点、住んでみて良かった点、良くないと感じた点はどのようなことですか。 (当てはまる項目に○はいくつでも)

		青葉区に住むに当たって重視した点	青葉区に住んでみて	
			良かったと感じた点	良くないと感じた点
1	交通（通勤・通学など）の便			
2	職場・学校などへの距離			
3	日頃の買い物などの利便性			
4	保育所・公園などの子育て環境			
5	学校・塾などの教育環境			
6	文化・スポーツ施設の充実			
7	図書館や図書に関するサービス			
8	趣味や余暇活動のしやすさ			
9	魅力的な飲食店の多さ			
10	病院・診療所などの地域医療			
11	福祉サービスの充実			
12	静かな住環境			
13	身近な自然環境			
14	街並みや景観			
15	まちの賑わいや活気			
16	治安の良さ			
17	地震や風水害などの災害に強い			
18	まちのイメージ			
19	住民の気質や感性			
20	家賃や住宅の価格			
21	のちの開発の可能性 (利便性や資産価値向上の期待)			

問7-1 仮に今のお住まいから転居するとしたら、新しいお住まいの周辺環境で、特に重視するのはどのようなことですか。 (問7の質問項目1～21のうち、該当する項目の番号を3つまで記入)

--	--	--

## 将来について

**問 8 あなたは、自由に使える時間ができたとき(子育て後や退職後など)、どのような生活像を描いていますか。** (○はいくつでも)

- |                        |        |   |
|------------------------|--------|---|
| 1 趣味を楽しむ               | (具体的に: | ) |
| 2 地域活動やボランティア活動で充実感を得る | (具体的に: | ) |
| 3 新しい仕事をしたい            | (具体的に: | ) |
| 4 子どもや孫と一緒に生活する        |        |   |
| 5 運動するなど健康づくりに取り組みたい   |        |   |
| 6 特に考えていない             |        |   |
| 7 その他 (                |        | ) |

**問 9 あなたやあなたのご家族が、もし、将来、介護が必要になったとき、どのような生活像を描いていますか。** (○はいくつでも)

- |                      |                      |   |
|----------------------|----------------------|---|
| 1 自宅で家族の支援を受ける       | 5 サービス付き高齢者向け住宅で生活する |   |
| 2 自宅で見守りなど地域の支援を受ける  | 6 老人ホームなどの施設で生活する    |   |
| 3 自宅で介護保険サービスを受ける    | 7 特に考えていない           |   |
| 4 自宅で民間のサービス(自費)を受ける | 8 その他(               | ) |

**問 10 あなたにとって、将来の不安に感じる点はどのようなことですか。** (○はいくつでも)

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 1 子育て支援の不足                       |   |
| 2 子どもが安心して遊ぶ場の不足                 |   |
| 3 子どもの減少による地域活力の低下               |   |
| 4 子どもの将来への不安(進学、就職、友だち付き合い、結婚など) |   |
| 5 障害がある方への支援の不足                  |   |
| 6 障害がある方に対する理解の不足                |   |
| 7 困ったときに身近に相談できる人がいないこと          |   |
| 8 自分の病気や健康、老後のこと                 |   |
| 9 家族の病気や健康、生活上の問題                |   |
| 10 高齢者への支援の不足                    |   |
| 11 近隣の人との付き合いの希薄化                |   |
| 12 犯罪の増加・治安の悪化                   |   |
| 13 事故や災害のこと                      |   |
| 14 住宅の建て替えのこと                    |   |
| 15 バス便の減少など交通利便性の低下              |   |
| 16 身近な日用品販売店(コンビニやスーパーなど)の不足     |   |
| 17 その他 (                         | ) |

## 地域と生活について

問 11 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。

(○は1つだけ)

1 加入している

2 加入していない

→ **問11で「2 加入していない」と回答された方へ**

問11-1 自治会・町内会へ加入していない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- |                 |                                  |
|-----------------|----------------------------------|
| 1 加入するメリットを感じない | 5 加入の仕方が分からない                    |
| 2 いろいろな役を任せられそう | 6 住んでいる場所がどの自治会・町内会に所属しているか分からない |
| 3 近所付き合いが面倒     | 7 その他 ( )                        |
| 4 加入を勧誘されなかった   |                                  |

問 12 あなたは、地域活動に参加していますか、または、参加したいと思いますか。

(当てはまる項目に○はいくつでも)

		現在参加している		参加してみたい		今は参加できないが興味がある	参加できない・するつもりはない
		参加者として	運営スタッフとして	参加者として	運営スタッフとして		
1	お祭り・運動会など地域住民交流活動						
2	エコ・環境に関する活動						
3	花・緑に関する活動						
4	健康・スポーツの活動						
5	子育てを支援する活動						
6	子どもを支援する活動						
7	高齢者を支援する活動						
8	障害がある方を支援する活動						
9	ボランティア育成に関わる活動						
10	災害に備えた助け合いの活動						
11	その他の活動（趣味の活動など） （具体的に： )						

問 13 あなたは、地域活動に関する情報に満足していますか。

(○は1つだけ)

- |      |        |       |        |      |            |
|------|--------|-------|--------|------|------------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 ふつう | 4 やや不満 | 5 不満 | 6 興味・関心がない |
|------|--------|-------|--------|------|------------|



問14 あなたが地域活動に参加する場合、期待することは何ですか。 (○はいくつでも)

1 一緒に活動する知り合いや仲間を作りたい	5 地域貢献したい
2 家族で参加し、交流したい	6 自身の楽しみ、充実感を得たい
3 自分の知識・経験を活かしたい	7 その他 ( )
4 新たな趣味を見つけたい	8 特にない

問15 あなたは、地域とどのように関わっていきたいと思いますか。 (○は1つだけ)

1 地域（近隣）の人と普段から関わっていきたい
2 困ったときには地域と関わりたい
3 できるだけ地域とは関わらないようにしたい
4 地域と関わるつもりはない

問15で「3 できるだけ地域とは関わらないようにしたい」「4 地域と関わるつもりはない」

**と回答された方へ**

問15-1 地域と関わりたくない理由は何ですか。 (○は2つまで)

1 時間がないから	5 地域の情報やイベントなどに興味がないから
2 人付き合いが苦手だから	6 過去に嫌な思いをしたことがあるから
3 負担が増えるから	7 その他（具体的に： )
4 いずれ転居するつもりだから	

問16 あなたは、地域の困っている人にどのような手助けができると思いますか。

また、少し困ったことがあった場合、地域から手助けしてもらいたいことはありますか。

(当てはまる項目に○はいくつでも)

		手助け できること	地域に手助けして ほしいこと	将来、地域の 手助けが必要に なりそうなこと
1	安否確認の声掛け			
2	ちょっとした買い物やごみ出し			
3	食事づくりや掃除・洗濯の手伝い			
4	ちょっとした力仕事			
5	通院などの送迎や外出の付添い			
6	話し相手や相談相手			
7	子どもの一時預かり			
8	気軽に行ける自由な居場所の提供			
9	食事の提供			
10	災害時の避難の手助け			
11	急に具合が悪くなったときの手助け			
12	その他 ( )			



## 広報について

問18 あなたは、青葉区からのお知らせや区内のイベント情報をどのように収集していますか。

(○はいくつでも)

- |                                      |                            |
|--------------------------------------|----------------------------|
| 1 広報よこはま青葉区版                         | 14 一般のウェブサイト(携帯電話・スマートフォン) |
| 2 横浜市(青葉区)WEBサイト                     | 15 タウン誌・ミニコミ誌などフリーペーパー     |
| 3 青葉区 Twitter                        | 16 電車やバスなどの交通広告            |
| 4 横浜市 LINE 公式アカウント                   | 17 家族・親族から                 |
| 5 地域 SNS アプリ「ピアッサ」                   | 18 友人・知人から                 |
| 6 青葉区子育て情報発信アプリ「Aonico」              | 19 区役所窓口・区民活動支援センター        |
| 7 子育て応援系 YouTube チャンネル<br>「なしかちゃんねる」 | 20 地区センター・コミュニティハウス        |
| 8 あおバリューTV                           | 21 地域ケアプラザ                 |
| 9 あおバリューRadio                        | 22 自治会・町内会                 |
| 10 FMサルースアプリ「エフエムプラプラ」               | 23 保育園・幼稚園・学校              |
| 11 新聞・書籍                             | 24 地域の居場所                  |
| 12 テレビ・ラジオ                           | 25 その他( )                  |
| 13 一般のウェブサイト(パソコン)                   | 26 特に収集をしていない              |

## 健康について

問19 あなたの健康状態はいかがですか。最近の状況に最も近いものに○をしてください。

(○は1つだけ)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1 健康である         | 3 どちらかといえば健康ではない |
| 2 どちらかといえば健康である | 4 健康ではない         |

問20 あなたは、ご自身の健康のためにどのようなことに気を付けていますか。

※印の質問は、20歳以上の方のみお答えください。

(○はいくつでも)

- |                       |                                  |
|-----------------------|----------------------------------|
| 1 なるべく体を動かしたり、運動したりする | 7 定期的に歯科医を受診するなどにより、<br>お口のケアを行う |
| 2 食事に気を付ける            | 8 ※タバコを吸わない、やめた、または本数を減らした       |
| 3 休養や睡眠を十分に取る         | 9 ※お酒を飲みすぎない                     |
| 4 日頃から体重や血圧などのチェックをする | 10 その他 ( )                       |
| 5 定期的に健康診断を受ける        | 11 特にしていない                       |
| 6 ストレスの解消を心掛ける        |                                  |

問21 あなたは、1回30分以上の運動をどのくらいの頻度で行っていますか。 (○は1つだけ)

- |         |            |          |
|---------|------------|----------|
| 1 週2回以上 | 3 2週間に1回程度 | 5 行っていない |
| 2 週1回程度 | 4 1か月に1回程度 |          |

問22 概ね過去1年以内に受診した健診・検診はありますか。

(○はいくつでも)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1 健康診断（会社の健診、国保の健診、任意の健診、75歳以上の方の健診） |
| 2 歯科検診                               |
| 3 がん検診（会社の健診、任意の健診）                  |
| 4 人間ドック（会社の健診、任意の健診）                 |
| 5 その他 ( )                            |
| 6 何も受診していない                          |

問22で「6 何も受診していない」と回答された方へ

問22-1 受診していない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- |                                |                  |
|--------------------------------|------------------|
| 1 医療機関に入院や通院をしていたから            | 8 制度を知らなかったから    |
| 2 必要なときにいつでも医療機関で受診できるから       | 9 面倒だから          |
| 3 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で受診を控えていたから | 10 必要性を感じないから    |
| 4 費用が掛かるから                     | 11 検査や結果に不安があるから |
| 5 予約が取りにくいから                   | 12 その他 ( )       |
| 6 近隣に実施機関がないから                 | 13 特に理由はない       |
| 7 時間が取れなかったから                  |                  |

## 脱炭素化に向けた取組について

問23 あなたは、「脱炭素化」に向けた取組について、どの程度取り組んでいますか。 (○は1つだけ)

- 1 積極的に取り組んでいる
- 2 ある程度取り組んでいる
- 3 あまり取り組んでいない
- 4 全く取り組んでいない

問23で「3 あまり取り組んでいない」、「4 全く取り組んでいない」と回答された方へ

問23-1 その理由は何ですか。 (○はいくつでも)

- 1 経済的コストが掛かるから
- 2 手間が掛かるから
- 3 どのような基準で選択し、どのように取り組めばよいか情報が不足しているから
- 4 日常生活の中で常に意識して行動するのが難しいから
- 5 地球温暖化への対策としてどれだけ効果があるのか分からないから
- 6 地球温暖化への対策のための取組を行う必要性を感じないから
- 7 その他 ( )

問24 あなたが「脱炭素化」につながる行動で既に取り組んでいること、今後取り組んでみたいと思うことはありますか。 (当てはまる項目に○はいくつでも)

		既に取り組んでいること	今後取り組んでみたいと思うこと
1	再エネ電気への切替え		
2	省エネ家電の導入		
3	太陽光パネルの設置		
4	ZEH（ゼッチ）※1		
5	省エネリフォーム		
6	蓄電池（車載の蓄電池）・蓄エネ給湯器の導入・設置		
7	スマートムーブ※2		
8	ゼロカーボン・ドライブ※3		
9	食材の買い物や保存などによる食品ロス削減の工夫		
10	地元の食材を取り入れた食生活		
11	使い捨てプラスチックの使用削減（マイバッグ、マイボトルなどの使用）		
12	フリマ・シェアリング		
13	ごみの分別処理		
14	脱炭素型の製品・サービスの選択		
15	その他（ ）		

※1 住宅の高断熱化、高効率設備により消費エネルギーを減らし、太陽光パネルでエネルギーを作ることで年間の消費エネルギーがゼロになる住宅。ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス。

※2 徒歩、自転車・公共交通機関で移動/ エコドライブ（発進/急停車をしないなど）の実施/ カーシェアリングの活用。

※3 再エネ・ゼロカーボン燃料と電気自動車などを活用した走行時の二酸化炭素排出量がゼロのドライブ。







## あなた自身について

統計上必要なものですので、ご記入をお願いいたします。

F 1 あなたの年齢をお答えください。

(○は1つだけ)

1 18～19歳	5 35～39歳	9 55～59歳	13 75歳以上
2 20～24歳	6 40～44歳	10 60～64歳	
3 25～29歳	7 45～49歳	11 65～69歳	
4 30～34歳	8 50～54歳	12 70～74歳	

F 2 あなたの性別をお答えください。選択することに違和感のある場合は回答不要です。

(○は1つだけ)

1 男性	2 女性
------	------

F 3 あなたは結婚されていますか。配偶者の方はご健在ですか。

(○は1つだけ)

1 既婚 (配偶者あり)	2 既婚 (離死別)	3 未婚
--------------	------------	------

F 3で「1 既婚(配偶者あり)」と回答された方へ

↓  
F 3-1 共働きをしていますか。

(○は1つだけ)

1 フルタイム共働き
2 パートタイム共働き (夫婦の一人、または両方がパートタイム)
3 していない

F 4 あなたの同居の家族形態はどれにあたりますか。

(○は1つだけ)

1 単身 (一人暮らし)	4 親と子と孫 (3世代)
2 夫婦もしくはパートナーと二人暮らし	5 その他 ( )
3 親と子 (2世代)	

F 5 あなたにお子さんはいますか。いる場合、お子さんは次のどの段階に当たりますか。別居しているお子さんも含め全員について、それぞれお答えください。

(○はいくつでも)

1 小学校入学前	7 学校教育終了—未婚—同居
2 小学校在学中	8 学校教育終了—未婚—別居
3 中学校在学中	9 学校教育終了—既婚—同居
4 高校在学中	10 学校教育終了—既婚—別居
5 各種学校、専修・専門学校在学中	11 子どもはいない
6 短大・大学・大学院在学中	12 その他 ( )

F 6 あなたの同居の家族に65歳以上の方はいますか。(自分も含めて)

(○は1つだけ)

1 いる	2 いない
------	-------

F 7 あなたの職業はどれにあたりますか。

(○は1つだけ)

1 自営業・自由業	4 事務職	7 家事専業（主夫・主婦）
2 管理職	5 現業職	8 無職
3 専門技術職	6 学生	9 その他（ ）

F 7で「1 自営業・自由業」～「6 学生」の中から回答された方へ

F 7-1 あなたの職場・学校はどこにありますか。

(○は1つだけ)

1 青葉区内	4 町田市内
2 青葉区以外の横浜市内	5 東京都 23 区内
3 川崎市内	6 その他（ ）

F 8 あなたのお住まいは、この中のどれにあたりますか。

(○は1つだけ)

1 持家（一戸建て）	4 借家（マンション・共同住宅・社宅・寮など）
2 持家（マンション・共同住宅）	5 その他（ ）
3 借家（一戸建て）	

F 9 あなたは、青葉区（平成5年以前は緑区北部支所管内）にどのくらいの期間お住まいになっていますか。

(○は1つだけ)

1 5年未満	4 20年以上～30年未満
2 5年以上～10年未満	5 30年以上
3 10年以上～20年未満	

## 区政について

青葉区政について、具体的なお意見、ご要望、ご提案がありましたら自由にご記入ください。

お疲れ様でした。質問は以上です。ご協力ありがとうございました。  
お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、10月14日（金）までにご投函ください。

※ 切手の貼付は不要です。

※ 返信用封筒には住所氏名を記入しないでください。



令和4年度 青葉区区民意識調査 調査結果報告書

発行年月 令和5年3月

発行 青葉区 総務部 区政推進課 企画調整係  
〒225-0024 横浜市青葉区市ヶ尾町 31 番地 4  
TEL 045 (978) 2216 FAX 045 (978) 2410